# PM-A850 プリンタ操作ガイド（Windows 編）

## もくじ

### 写真を印刷



### 年賀状／ハガキを印刷



### 文書／ホームページを印刷



### 封筒に印刷



### 便利な印刷機能

## トラブル対処方法

## ソフトウェア情報



## インクカートリッジの交換

## お手入れ



## 本機について



## 付録

# 写真を印刷

## 定形紙（A4 ／ L 判など）のセット方法

**このページのもくじ**



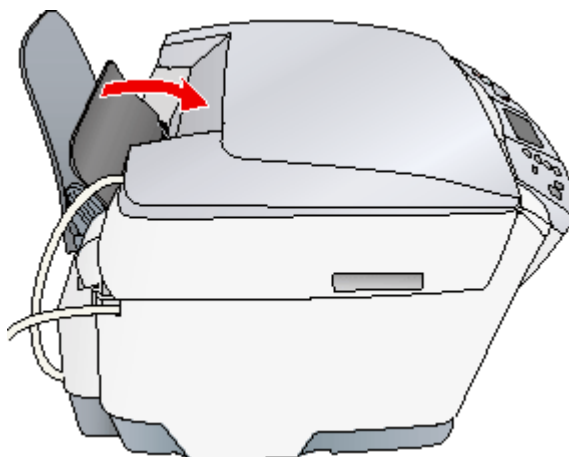
### 用紙の準備

プリンタにセットする前に、下表をご覧になり用紙を準備してください。

| 用紙 | セット可能枚数 | 印刷面 | 準備 |
|---|---|---|---|
| 写真用紙<光沢>（旧名称：PM 写真用紙<光沢>） | 20 枚 | より光沢のある面 | 20 枚までセットできる用紙は、袋から取り出して、用紙の端を揃えます。<br>用紙をさばいたり、反ったりしないでください。印刷面を傷付けるおそれがあります。 |
| 写真用紙<絹目調>（旧名称：PM 写真用紙<半光沢>、PM/MC 写真用紙<半光沢>） | 20 枚 | より光沢のある面 | |
| フォトマット紙（旧名称：PM マット紙） | 20 枚 | より白い面 | 袋から取り出して、用紙をよくさばき、端を揃えます。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 光沢紙 | 20 枚 | より光沢のある面 | 袋から取り出して、反りを修正します。<br>20 枚またはエッジガイドまでセットできる用紙は、用紙をよくさばき、端を揃えます。<br>反ったまま使用すると、用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。 |
| アイロンプリントペーパー | 1 枚 | 白紙の面（印刷がない面）、または切り落とされた角がある場合は、その角が右上にくる面 | |
| ミニフォトシール | 1 枚 | 切り落とされた角が右上にくる面 | |
| フォト光沢名刺カード | 1 枚 | | |
| スーパーファイン専用ラベルシート | 1 枚 | EPSON ロゴがない面 | |
| 両面上質普通紙<br>＜再生紙＞（※） | エッジガイドの▼マークまで | － | |
| スーパーファイン紙 | | より白い面 | |
| 市販の普通紙 | | － | |

※両面印刷時のセット可能枚数は 30 枚までです。

注意

- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用紙をセットする場合は、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

## プリンタの準備

1. **給紙口カバーを手前に起こします。**

2. **排紙トレイを手前に倒します。**

3. **本機の電源をオンにします。**

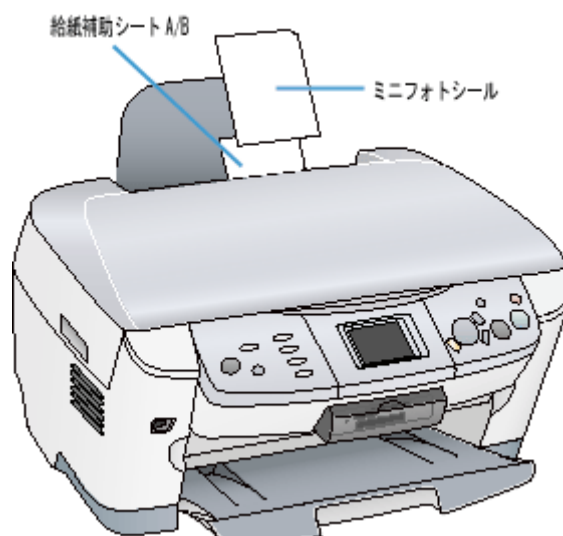
## セット方法

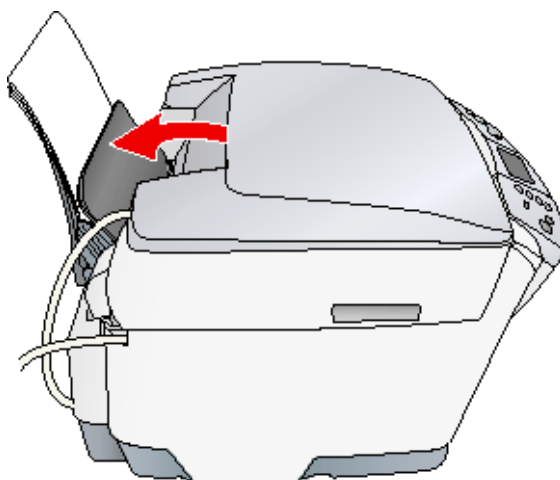
1. **印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。**

   用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷や排紙ができません。

**ポイント**

複数枚の用紙をセットする場合は、手前に起こした給紙口カバー右側のガイドに合わせてセットして、用紙を後ろに倒します。

◆◆給紙補助について◆◆
ミニフォトシールをセットするときは、最後の 1 枚を正しく給紙するために、専用紙に付属の給紙補助シートを下図のように一番下に敷いてください。

| 給紙補助が必要な用紙 | 一番下にセットするもの |
|---|---|
| ミニフォトシール | 給紙補助シート A/B |

2. **給紙口カバーを後ろに倒します。**

以上で、用紙のセットは終了です。

次は「写真の印刷方法」10 へ

# 写真の印刷方法

本機には以下の写真印刷ソフトウェアが付属されていますので、そのソフトウェアを使った印刷方法と、市販アプリケーションソフトウェアでの基本的な印刷方法を説明します。

**このページのもくじ**



## EPSON PhotoQuicker（付属ソフトウェア）で印刷

EPSON PhotoQuicker では、画面上で写真を選択して、簡単に印刷できます。
詳しくは以下のページをご覧ください。
「EPSON PhotoQuicker「写真を印刷」」114

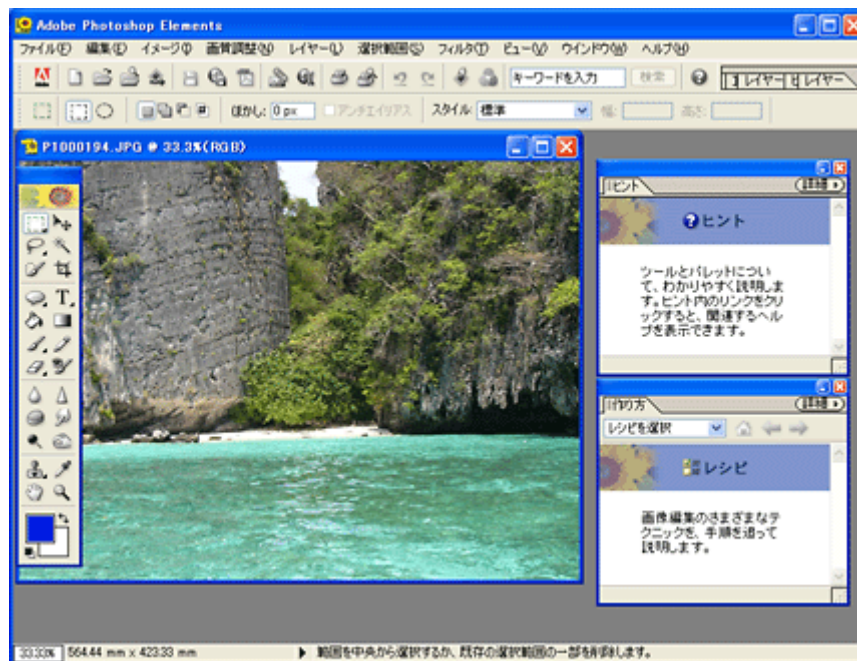
## アルバムプリント for EPSON（付属ソフトウェア）で印刷

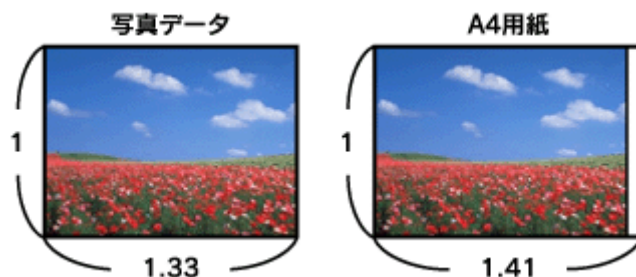
アルバムプリント for EPSON では、デジタルカメラで撮影した写真などでアルバムを作成できます。写真にさまざまな編集を加えたり、記録用に文字を記入したり、いろいろな機能を活用してオリジナルのアルバムを作成してください。
詳しくは以下のページをご覧ください。
「アルバムプリント for EPSON「写真をアルバム印刷」」118

## 市販ソフトウェアで印刷

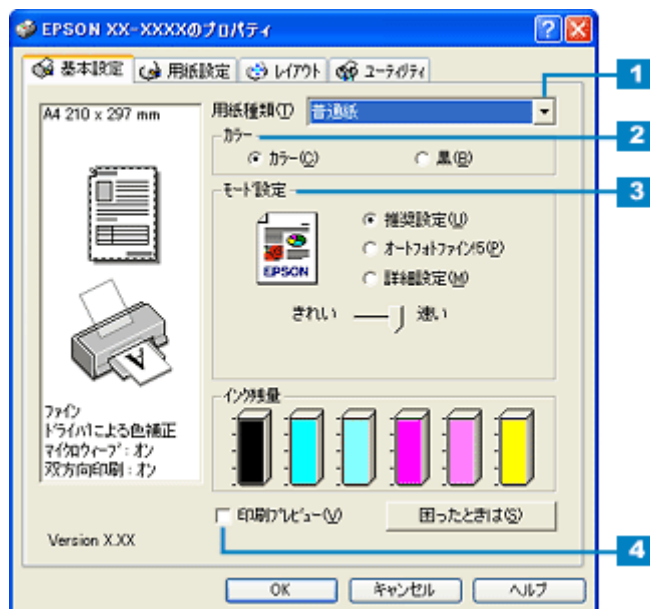
市販ソフトウェアでの写真の基本的な印刷方法を説明します。
画面は「Adobe Photoshop Elements」を例にしています。

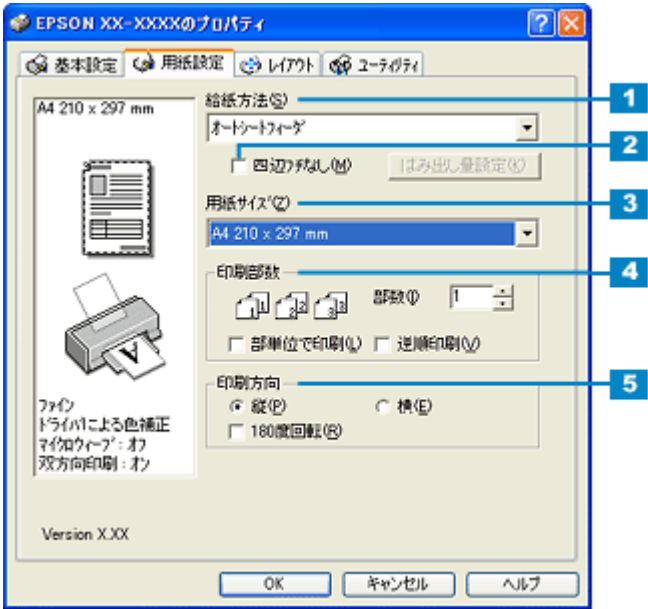
### 印刷手順

1. **アプリケーションソフトウェアで、印刷する写真データを開きます。**

**ポイント**

**◆◆写真データの準備◆◆**
印刷する用紙サイズに合わせて、写真データのサイズを調整してください。
特にデジタルカメラで撮影した写真データの場合は、写真データの比率が 3 対 4（片方を 1 とすると 1：1.33）なのに対して、A4/L 判などの用紙の比率は微妙に異なります。そのため、用紙の比率に合うように写真データをトリミングなどして調整しないと、印刷後余白ができたり画像の端が切れてしまったりします。

2. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

3. **［基本設定］画面の各項目を設定します。**

| 1 | 用紙種類 | プリンタにセットした用紙の種類を選択します。<br>「用紙別プリンタドライバ設定一覧」178 |
|---|---|---|
| 2 | カラー | ［カラー］で印刷するか、［黒］（モノクロ）で印刷するかを選択します。 |
| 3 | モード設定 | 印刷モードを設定します。<br>各モードの詳細についてはヘルプをご覧ください。ヘルプは、知りたい項目の上でマウスの右ボタンをクリックして［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。 |
| 4 | 印刷プレビュー | チェックすると、印刷前に印刷イメージを確認できます。 |

4. **［用紙設定］タブをクリックして、［用紙設定］画面の各項目を設定します。**

| 1 | 給紙方法 | ［オートシートフィーダ］を選択します。 |
|---|---|---|
| 2 | 四辺フチなし | 四辺フチなし印刷するときにチェックします。<br>「四辺フチなし印刷」51 |
| 3 | 用紙サイズ | 印刷データの用紙サイズを選択します。 |
| 4 | 印刷部数 | 印刷部数を入力します。 |
| 5 | 印刷方向 | 印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。 |

5. ［OK］ボタンをクリックして、プリンタドライバの設定画面を閉じ、印刷を実行します。

**ポイント**

通信面印刷後に宛名面印刷を行う場合は、通信面を印刷後 1 枚ずつ広げて 15 分以上乾燥させてから宛名面を印刷してください。
インクが十分に乾いていないと、次のハガキに転写する場合があります。

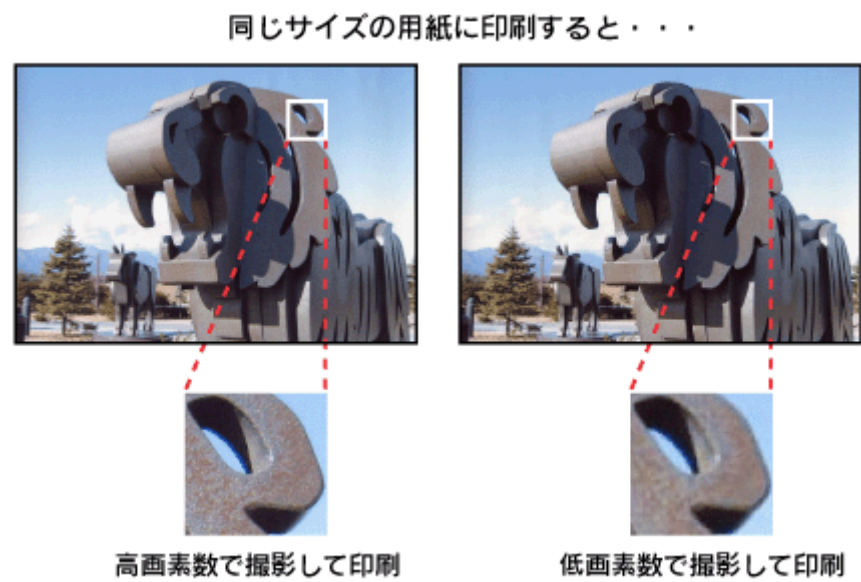
以上で、市販ソフトウェアでの写真の基本的な印刷方法の説明は終了です。

# 写真をきれいに印刷するポイント

デジタルカメラで撮影した写真データをよりきれいに印刷するためには、以下の 2 つのポイントを押さえておきましょう。

**このページのもくじ**

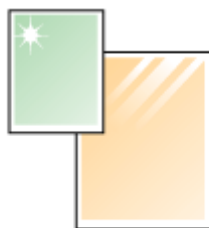

## ポイント 1　画像サイズに適した印刷サイズで印刷

デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。

画像サイズに適した印刷サイズは以下の通りです。

| デジタルカメラの画素数 | 標準的な画像サイズ（ピクセル） | 印刷サイズの目安 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | L 判 | 2L 判 | B5 | A4 |
| 約 30 万画素 | 640 × 480 | ○ | △ | △ | △ |
| 約 48 万画素 | 800 × 600 | ○ | △ | △ | △ |
| 約 80 万画素 | 1024 × 768 | ◎ | ○ | △ | △ |
| 約 130 万画素 | 1280 × 1024 | ◎ | ◎ | ○ | △ |
| 約 200 万画素 | 1600 × 1200 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| 約 300 万画素 | 2048 × 1536 | ◎ | ◎ | ◎ | ○ |
| 約 400 万画素 | 2240 x 1680 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 約 500 万画素 | 2560 x 1920 | □ | ◎ | ◎ | ◎ |

△ 画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。

## ポイント 2　専用紙（写真用紙）に印刷

印刷する用紙が普通紙では、きれいに印刷することはできません。
高い印刷品質を得るためには、写真用紙などの専用紙に印刷してください。
また、プリンタドライバの［用紙種類］設定は、使用する用紙に対応した用紙種類を選択してください。

写真用紙

# 年賀状／ハガキを印刷

## ハガキのセット方法

**このページのもくじ**



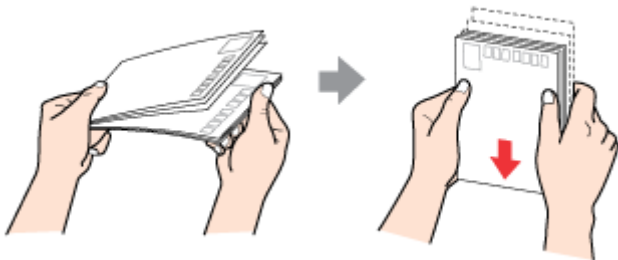
### ハガキの準備

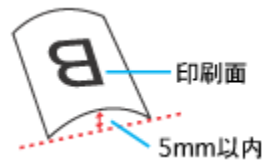
用紙の種類によってセット可能枚数が異なりますので、下表をご確認ください。

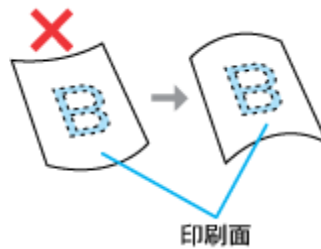
| 用紙 | セット可能枚数 |
| --- | --- |
| 官製ハガキ | 50 枚 |
| 官製ハガキ（インクジェット紙） | 50 枚 |
| 写真用紙＜絹目調＞はがき<br>（旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき） | 20 枚 |
| フォト・クォリティ・カード 2 | 20 枚 |
| スーパーファイン専用ハガキ | 50 枚 |

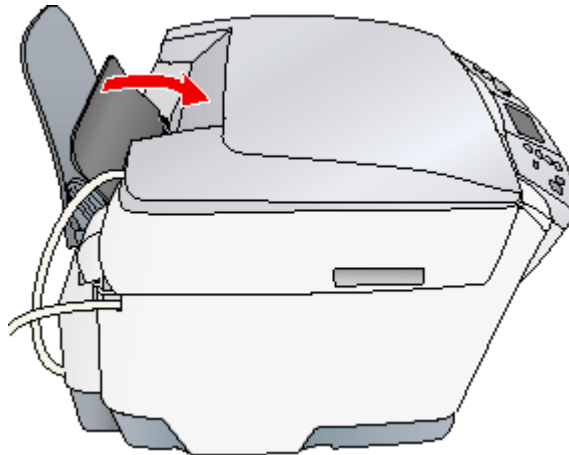
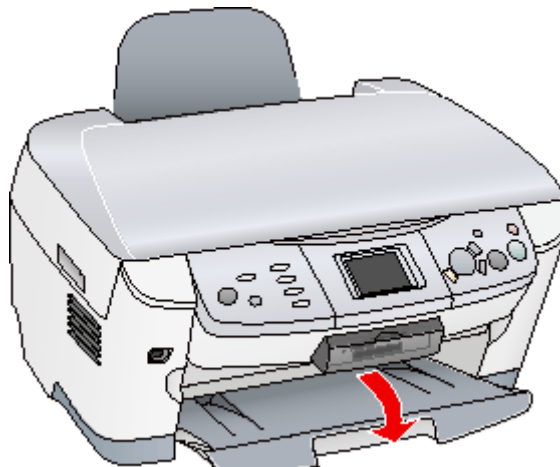
注意

- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用ハガキをセットする場合は、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

1. **ハガキを図のように数回よくさばき、端をそろえます。**

2. **図のように少し反りを付けます。**

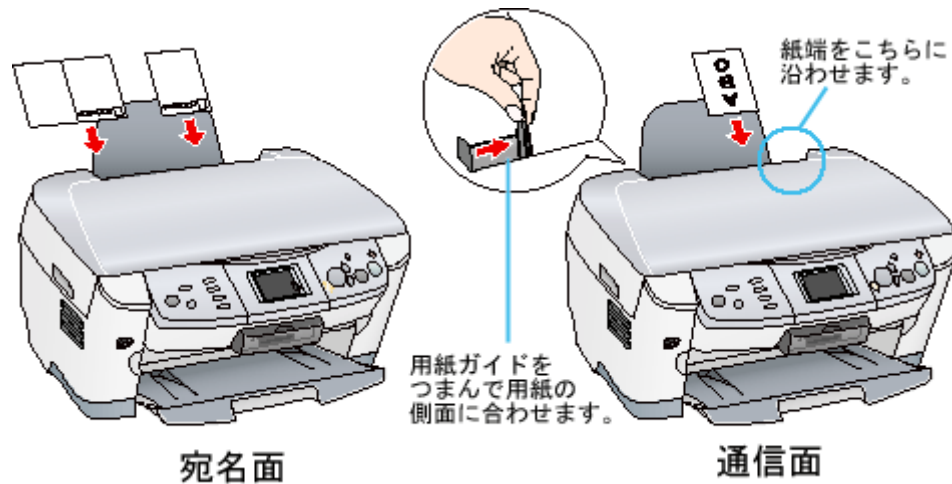
   少し反りを付けることによって、正常に給排紙されます。

注意

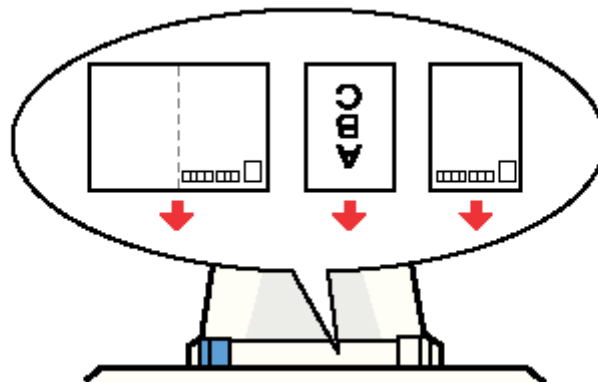
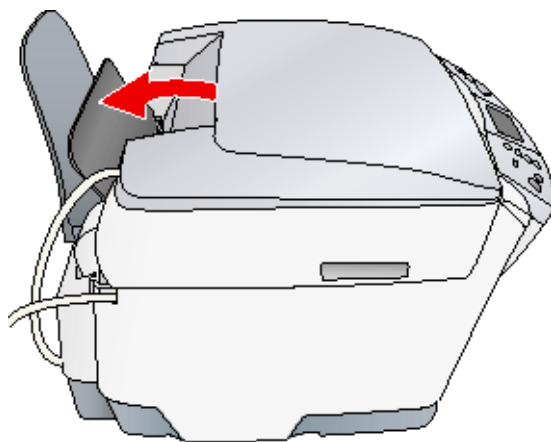
片面に印刷後、その裏面に印刷するときはしばらく乾かした後、反りを付け直してください。
逆に反った状態（下記の×のイラスト）で印刷すると、印刷面が汚れるおそれがあります。

## プリンタの準備

1. 給紙口カバーを手前に起こします。

2. 排紙トレイを手前に倒します。

3. **本機の電源をオンにします。**

## セット方法

1. **印刷面を手前にしてハガキをセットし、エッジガイドをハガキの側面に合わせます。**

   宛先用の郵便番号枠を下側にして、縦方向にセットしてください。
   往復ハガキは、折り目を付けずに横方向にセットしてください。

**注意**

ハガキは、下図の向きでセットしてください。

2. **給紙口カバーを後ろに倒します。**

以上で、ハガキのセットは終了です。

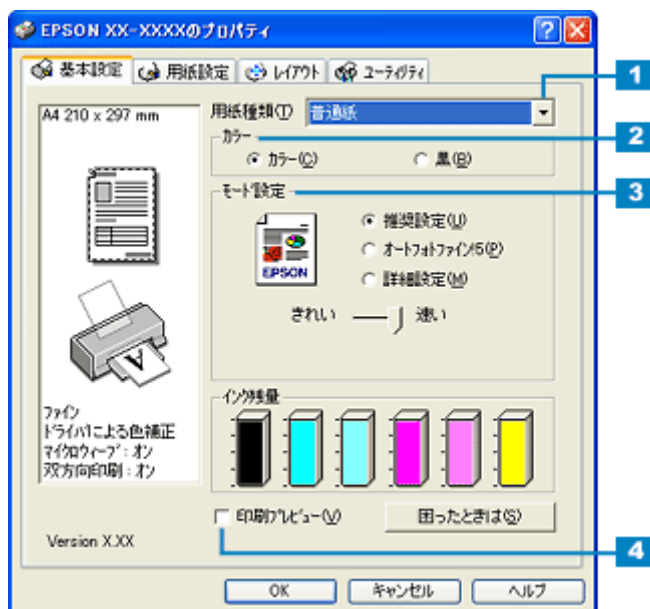
次は「ハガキへの印刷方法」20 へ

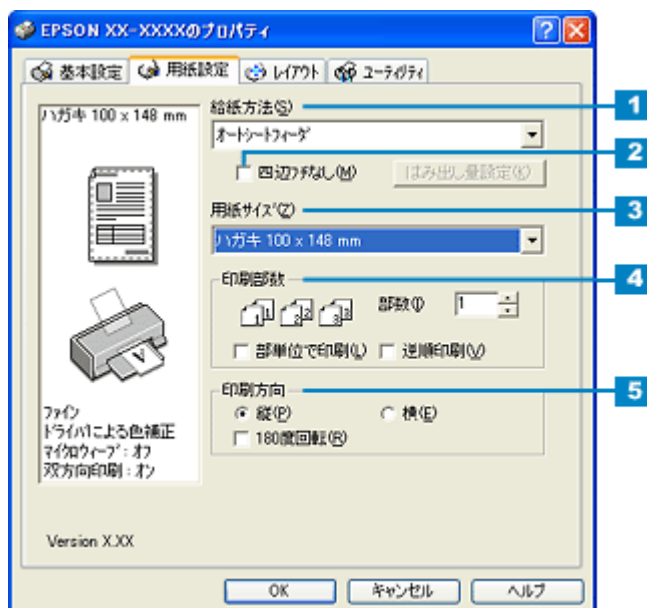
# ハガキへの印刷方法

## 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［基本設定］画面の各項目を設定します。**

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 用紙種類 | プリンタにセットしたハガキの種類を選択します。<br>「用紙別プリンタドライバ設定一覧」178 |
| 2 | カラー | ［カラー］で印刷するか、［黒］（モノクロ）で印刷するかを選択します。 |
| 3 | モード設定 | 印刷モードを設定します。<br>各モードの詳細についてはヘルプをご覧ください。ヘルプは、知りたい項目の上でマウスの右ボタンをクリックして［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。 |
| 4 | 印刷プレビュー | チェックすると、印刷前に印刷イメージを確認できます。 |

3. **［用紙設定］タブをクリックして、［用紙設定］画面の各項目を設定します。**

| 1 | 給紙方法 | ［オートシートフィーダ］を選択します。 |
|---|---|---|
| 2 | 四辺フチなし | 四辺フチなし印刷するときにチェックします。<br>「四辺フチなし印刷」51 |
| 3 | 用紙サイズ | ［ハガキ］を選択します。往復ハガキの場合は、［往復ハガキ］を選択します。 |
| 4 | 印刷部数 | 印刷部数を入力します。 |
| 5 | 印刷方向 | 印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。 |

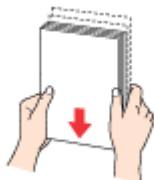
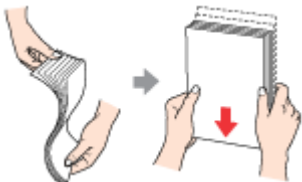
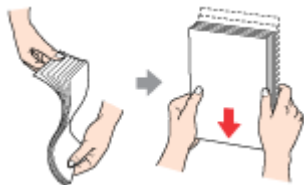
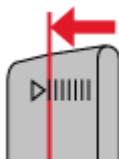
◆◆四辺フチなし印刷をする場合は◆◆
四辺フチなし印刷機能では、原稿を少し拡大して印刷することによって、フチのない印刷を実現しています。そのため、拡大されて用紙からはみ出した部分（約：上 3mm/ 左右 2.5mm/ 下 5mm）は印刷されません。
文字を用紙の端ぎりぎりに配置すると、切れてしまう可能性がありますのでご注意ください。また、宛名面に印刷する場合は郵便番号がずれてしまうため、四辺フチなし印刷機能は使用しないでください。

4. ［OK］ボタンをクリックしてプリンタドライバの設定画面を閉じ、印刷を実行します。

ポイント

通信面印刷後に宛名面印刷を行う場合は、通信面を印刷後 1 枚ずつ広げて 15 分以上乾燥させてから宛名面を印刷してください。
インクが十分に乾いていないと、次のハガキに転写する場合があります。

以上で、ハガキに印刷する方法の説明は終了です。

# 文書／ホームページを印刷

## 定形紙（A4 ／ L 判など）のセット方法

このページのもくじ



### 用紙の準備

プリンタにセットする前に、下表をご覧になり用紙を準備してください。

| 用紙 | セット可能枚数 | 印刷面 | 準備 |
|---|---|---|---|
| 写真用紙<光沢><br>（旧名称：PM 写真用紙<光沢>） | 20 枚 | より光沢のある面 | 20 枚セットできる用紙は、袋から取り出して、用紙の端を揃えます。<br>用紙をさばいたり、反ったりしないでください。印刷面を傷付けるおそれがあります。 |
| 写真用紙<絹目調><br>（旧名称：PM 写真用紙<半光沢>、PM/MC 写真用紙<半光沢>） | 20 枚 | より光沢のある面 | |
| フォトマット紙<br>（旧名称：PM マット紙） | 20 枚 | より白い面 | 袋から取り出して、用紙をよくさばき、端を揃えます。 |

| 光沢紙 | 20 枚 | より光沢のある面 | 20 枚またはエッジガイドまでセットできる用紙は、袋から取り出して、反りを修正します。<br>そして、用紙をよくさばき、端を揃えます。<br>反ったまま使用すると、用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。 |
|---|---|---|---|
| アイロンプリントペーパー | 1 枚 | 白紙の面（印刷がない面）、または切り落とされた角がある場合は、その角が右上にくる面 | |
| ミニフォトシール | 1 枚 | 切り落とされた角が右上にくる面 | |
| フォト光沢名刺カード | 1 枚 | | |
| スーパーファイン専用ラベルシート | 1 枚 | EPSON ロゴがない面 | |
| 両面上質普通紙＜再生紙＞（※） | エッジガイドの▼マークまで | － | |
| スーパーファイン紙 | | より白い面 | |
| 市販の普通紙 | | － | |

※両面印刷時のセット可能枚数は 30 枚までです。

注意

- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用紙をセットする場合は、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

## プリンタの準備

1. **給紙口カバーを手前に起こします。**

2. **排紙トレイを手前に倒します。**

3. **本機の電源をオンにします。**

## セット方法

1. **印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。**

   用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷や排紙ができません。

◆◆給紙補助について◆◆
ミニフォトシールをセットするときは、最後の 1 枚を正しく給紙するために、専用紙に付属の給紙補助シートを下図のように一番下に敷いてください。

| 給紙補助が必要な用紙 | 一番下にセットするもの |
|---|---|
| ミニフォトシール | 給紙補助シート A/B |

2. **給紙口カバーを後ろに倒します。**

以上で、用紙のセットは終了です。

次は「文書／ホームページの印刷方法」26 へ

# 文書／ホームページの印刷方法

## 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［基本設定］画面の各項目を設定します。**

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 用紙種類 | プリンタにセットした用紙の種類を選択します。<br>「用紙別プリンタドライバ設定一覧」178 |
| 2 | カラー | ［カラー］で印刷するか、［黒］（モノクロ）で印刷するかを選択します。 |
| 3 | モード設定 | 印刷モードを設定します。<br>各モードの詳細についてはヘルプをご覧ください。ヘルプは、知りたい項目の上でマウスの右ボタンをクリックして［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。 |
| 4 | 印刷プレビュー | チェックすると、印刷前に印刷イメージを確認できます。 |

3. **［用紙設定］タブをクリックして、［用紙設定］画面の各項目を設定します。**

| 1 | 給紙方法 | ［オートシートフィーダ］を選択します。 |
|---|---|---|
| 2 | 四辺フチなし | 四辺フチなし印刷するときにチェックします。<br>「四辺フチなし印刷」51 |
| 3 | 用紙サイズ | 印刷データの用紙サイズを選択します。 |
| 4 | 印刷部数 | 印刷部数を入力します。 |
| 5 | 印刷方向 | 印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。 |

注意

◆◆四辺フチなし印刷をする場合は◆◆
四辺フチなし印刷機能では、原稿を少し拡大して印刷することによって、フチのない印刷を実現しています。そのため、拡大された用紙からはみ出した部分（約：上 3mm/ 左右 2.5mm/ 下 5mm）は印刷されません。
文字を用紙の端ぎりぎりに配置すると、切れてしまう可能性がありますのでご注意ください。

4. ［OK］ボタンをクリックして、プリンタドライバの設定画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で、文書 / ホームページなどの基本的な印刷方法の説明は終了です。

こんなときは

◆◆ページの右端が切れて印刷されてしまう場合は◆◆
ページの右端が切れて印刷されてしまう場合は、以下のページをご覧ください。
「ページの右端が切れて印刷される」82

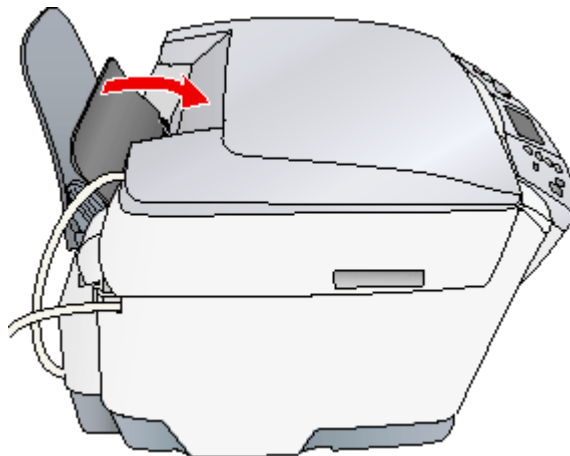
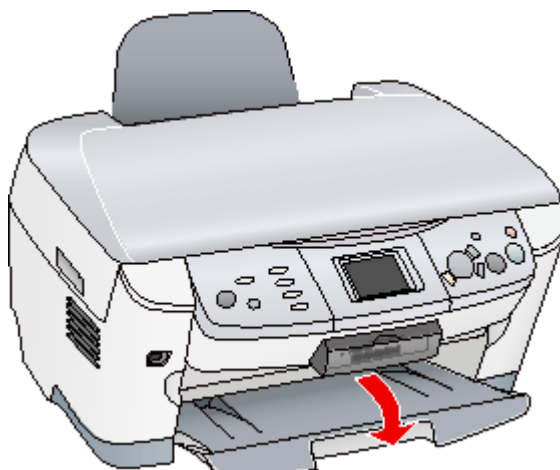
# 封筒に印刷

## 封筒のセット方法

本機で使用できる封筒をご確認ください。

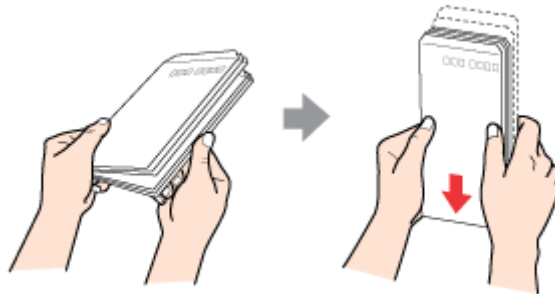
「封筒」165

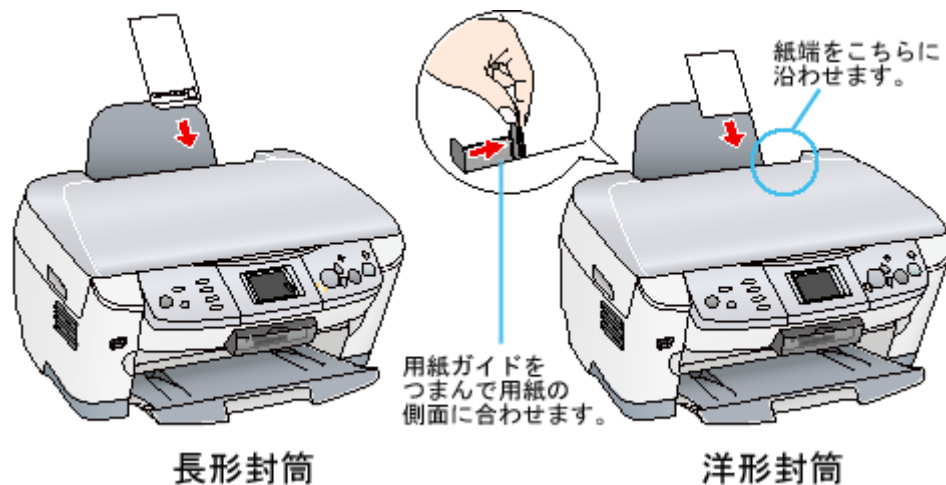
### プリンタの準備

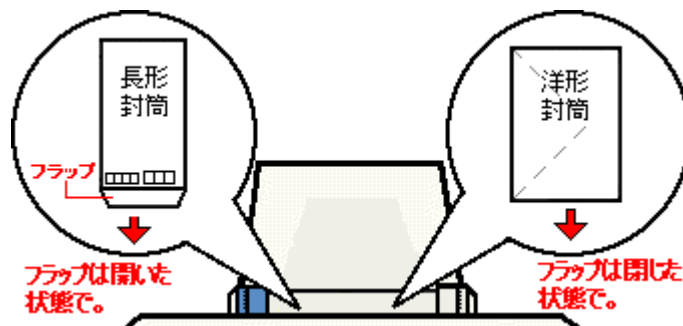
1. **給紙口カバーを手前に起こします。**

2. **排紙トレイを手前に倒します。**

3. **本機の電源をオンにします。**

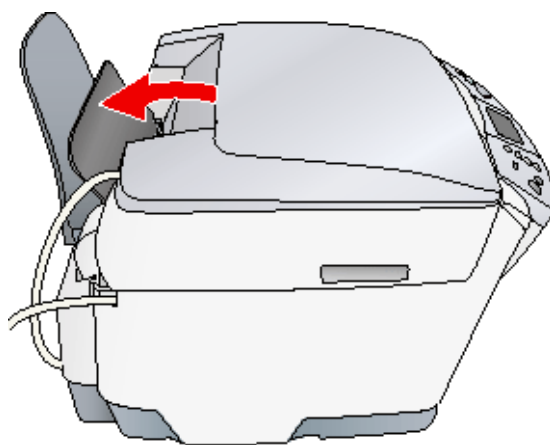
## セット方法

1. **封筒をよくさばき、端をそろえます。**

   ふくらんでいる封筒は、よくしごいて、ふくらみを取り除いてください。

2. **印刷面を手前にして封筒をセットし、エッジガイドを封筒の側面に合わせます。**

   封筒のセット可能枚数は 15 枚です。

**注意**

- 封筒は、下図の向きでセットしてください。

- 裏面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正してからセットしてください。

3. **給紙口カバーを後ろに倒します。**

**以上で、封筒のセットは終了です。**

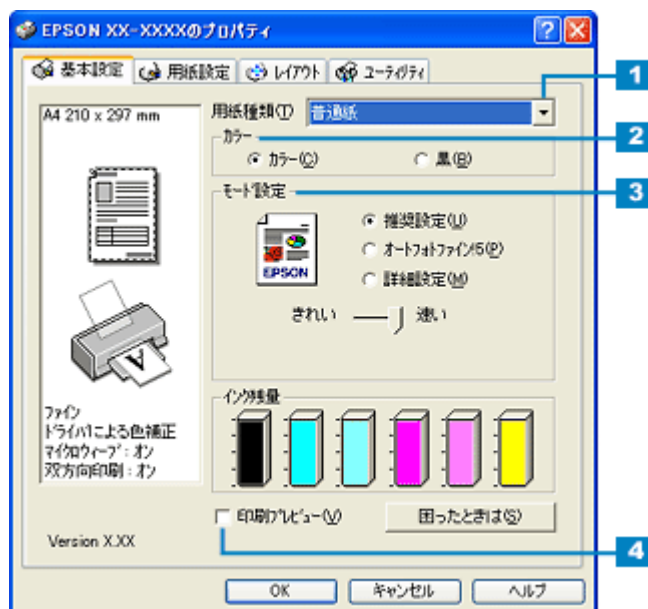
**次は「封筒への印刷方法」**31 **へ**

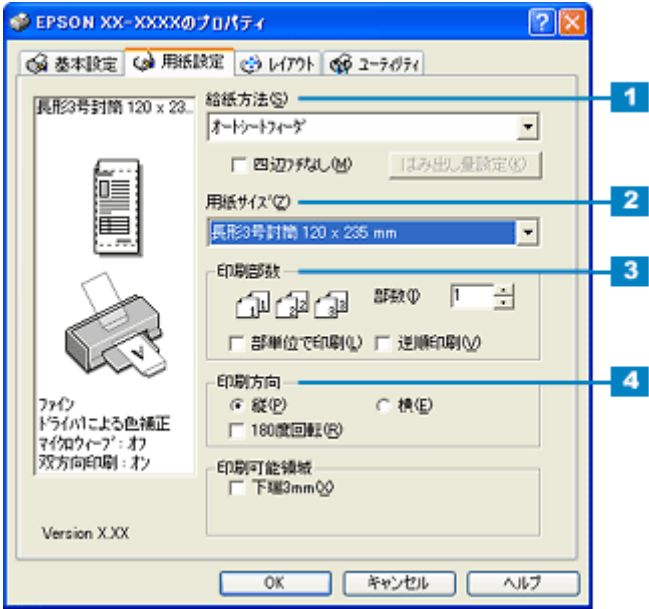
# 封筒への印刷方法

## 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［基本設定］画面の各項目を設定します。**

| 1 | 用紙種類 | ［普通紙］を選択します。 |
|---|---|---|
| 2 | カラー | ［カラー］で印刷するか、［黒］（モノクロ）で印刷するかを選択します。 |
| 3 | モード設定 | 印刷モードを設定します。<br>各モードの詳細についてはヘルプをご覧ください。ヘルプは、知りたい項目の上でマウスの右ボタンをクリックして［ヘルプ］をクリックすると、表示されます。 |
| 4 | 印刷プレビュー | チェックすると、印刷前に印刷イメージを確認できます。 |

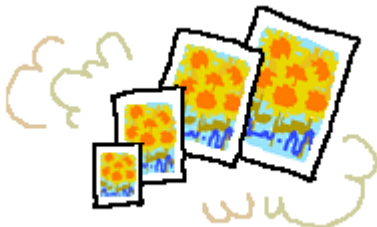
3. **［用紙設定］タブをクリックして、［用紙設定］画面の各項目を設定します。**

| 1 | 給紙方法 | ［オートシートフィーダ］を選択します。 |
|---|---|---|
| 2 | 用紙サイズ | 印刷データの封筒のサイズを選択します。 |
| 3 | 印刷部数 | 印刷部数を入力します。 |
| 4 | 印刷方向 | 印刷方向を選択します。［用紙設定］画面の左部で、実際の印刷方向を確認できます。 |

※封筒には、四辺フチなし印刷はできません。

**4. ［OK］ボタンをクリックしてプリンタドライバの設定画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で、封筒への印刷方法の説明は終了です。

# 便利な印刷機能

## 拡大／縮小印刷

ポイント

拡大 / 縮小印刷機能は、四辺フチなし、フォトスタンド紙（※）、フォトアルバム紙（※）印刷時には設定できません。
（※機種によっては対応していません。）

設定方法には以下の 2 種類があります。

「拡大／縮小率を自動的に設定「フィットページ」」33
「拡大／縮小率を自由に設定「任意倍率」」34

### 拡大／縮小率を自動的に設定「フィットページ」

プリンタにセットした用紙サイズを選択するだけで、自動的に拡大 / 縮小されて印刷されます。
例えば、A3 サイズで作った原稿を A4 サイズの用紙に印刷したいときに、プリンタにセットした用紙サイズ（A4）を選択すると、自動的に縮小印刷されます。

#### 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］をクリックして、出力用紙サイズ（プリンタにセットした用紙サイズ）を選択します。**

［用紙設定］画面の［用紙サイズ（＝原稿のサイズ）］に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。

3. **その他の設定を確認し、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

## 拡大／縮小率を自由に設定「任意倍率」

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷できます。

### 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

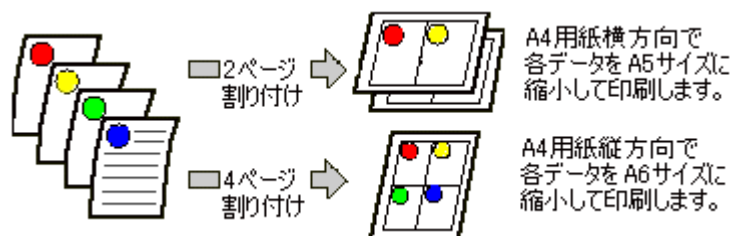
「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **[レイアウト] タブをクリックして、[拡大 / 縮小] をチェックし、[任意倍率] をクリックして、[倍率] を入力します。**

倍率は、10 ～ 400% の間で入力できます。

3. **その他の設定を確認し、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

# 割り付け印刷

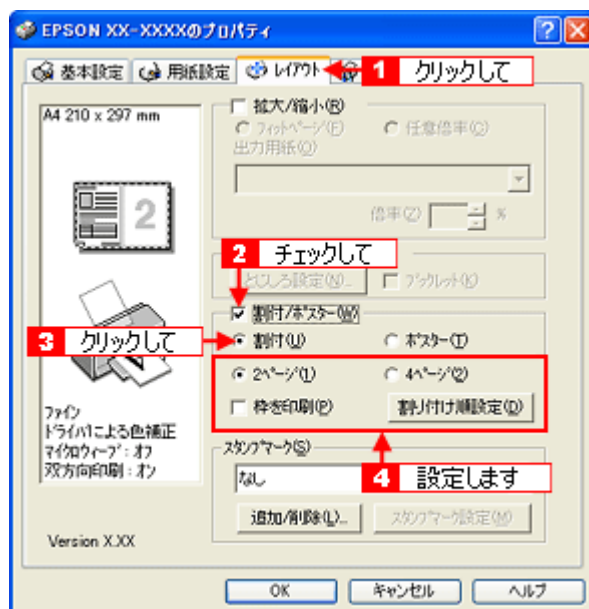
1 枚の用紙に 2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。

割付印刷機能は、四辺フチなし、フォトスタンド紙（※）、フォトアルバム紙（※）印刷時には設定できません。（※機種によっては対応していません。）

## 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **[レイアウト]タブをクリックして、[割付/ポスター]をチェックし、[割付]をクリックして、割り付け方法を設定します。**

   [枠を印刷] をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

3. **その他の設定を確認し、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

ポイント

- 両面印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。
  「両面印刷（手動）」38
- 拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）と組み合わせると、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
  「拡大／縮小率を自動的に設定「フィットページ」」33

ハガキサイズ
のデータ
A4サイズ
の用紙

# 両面印刷（手動）

奇数ページ印刷終了後、用紙を裏返してセットし直し偶数ページを印刷することによって、両面に印刷できます。

注意

両面印刷に非対応の用紙は使用しないでください。

ポイント

- 両面印刷に使用する用紙は、表裏の印刷品質に差の出ないエプソン製の両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
「普通紙」164
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむ場合があります。
- 両面印刷機能は、四辺フチなし、フォトスタンド紙（※）、フォトアルバム紙（※）印刷時には設定できません。（※機種によっては対応していません。）
- ネットワーク接続しているプリンタに印刷する場合は、両面印刷の機能は使用できません。

## 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

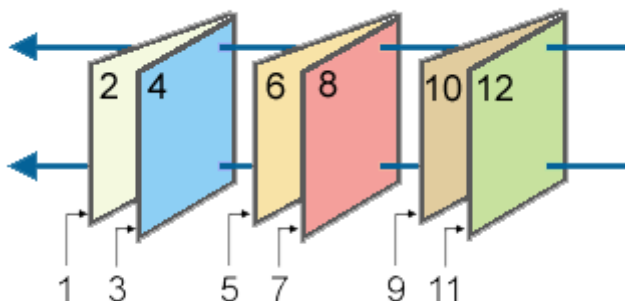
「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［レイアウト］タブをクリックして、［両面印刷（手動）］をチェックします。**

［とじしろ設定］ボタンをクリックすると、［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます。なお、お使いのアプリケーションソフトによっては、設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。
［ブックレット］にチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。

3. **その他の設定を確認し、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

**先に奇数ページから印刷されます。**

**◆◆［ブックレット］をチェックした場合の印刷順序◆◆**
**下図の例では、用紙を 2 つに折りたたんだときに外側になるページ（1, 4, 5, 8, 9, 12 ページ）が先に印刷されます。**

4. **奇数ページの印刷が終了すると［案内］画面が表示されます。**
**画面の指示に従って用紙をセットし直し、[印刷再開］ボタンをクリックします。**

**残りの偶数ページが印刷されます。**

**割り付け印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。**
「割り付け印刷」36

# スタンプマーク印刷

「マル秘」や「重要」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。

ポイント

スタンプマーク印刷機能は、四辺フチなし、フォトスタンド紙（※）、フォトアルバム紙（※）印刷時には設定できません。（※機種によっては対応していません。）

このページのもくじ



## 印刷手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. ［レイアウト］タブをクリックして、スタンプマークを選択します。

［スタンプマーク設定］ボタンをクリックすると、スタンプマークの色や印刷位置などを変更できます。ただし、新しく登録した画像の色は変更できません。

3. その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

## オリジナルスタンプマークの登録

お好きな画像や単語をスタンプマークとして登録できます。

**ポイント**

- 登録できる画像のファイル形式は BMP だけです。画像は事前に用意してください。
- 登録できるスタンプマークの数は、画像と単語を合わせて 10 個です。

**1. プリンタドライバの設定画面を表示します。**

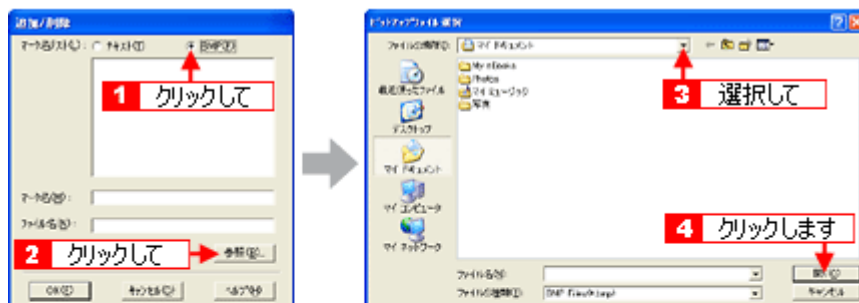
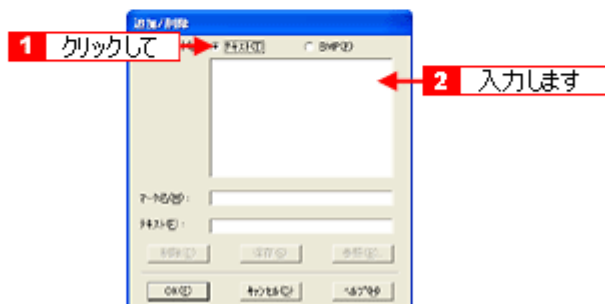
「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

**2. ［レイアウト］タブをクリックして、［追加 / 削除］ボタンをクリックします。**

**3. 画像を登録する場合**
**［BMP］をクリックして［参照］ボタンをクリックし、画像ファイルの保存場所を選択して［開く］（または［OK］）ボタンをクリックします。**

**単語を登録する場合**
**［テキスト］をクリックして、［テキスト］欄に単語を入力します。**

画像を登録する場合

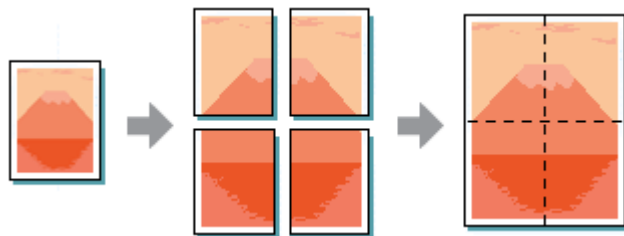
1 クリックして
2 クリックして
3 選択して
4 クリックします

単語を登録する場合

こんなときは

◆◆登録したスタンプマークを削除する◆◆
［マーク名リスト］に表示されているスタンプマーク名をクリックして、［削除］ボタンをクリックしてください。

4. **［マーク名］を入力し、［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**

これでマーク名の一覧にスタンプマークが登録されました。

# ポスター（拡大分割）印刷

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。印刷結果をつなぎ合わせると、大きなポスターやカレンダーができ上がります。

**ポイント**

ポスター印刷機能は、四辺フチなし、フォトスタンド紙（※）、フォトアルバム紙（※）印刷時には設定できません。（※機種によっては対応していません。）

**このページのもくじ**

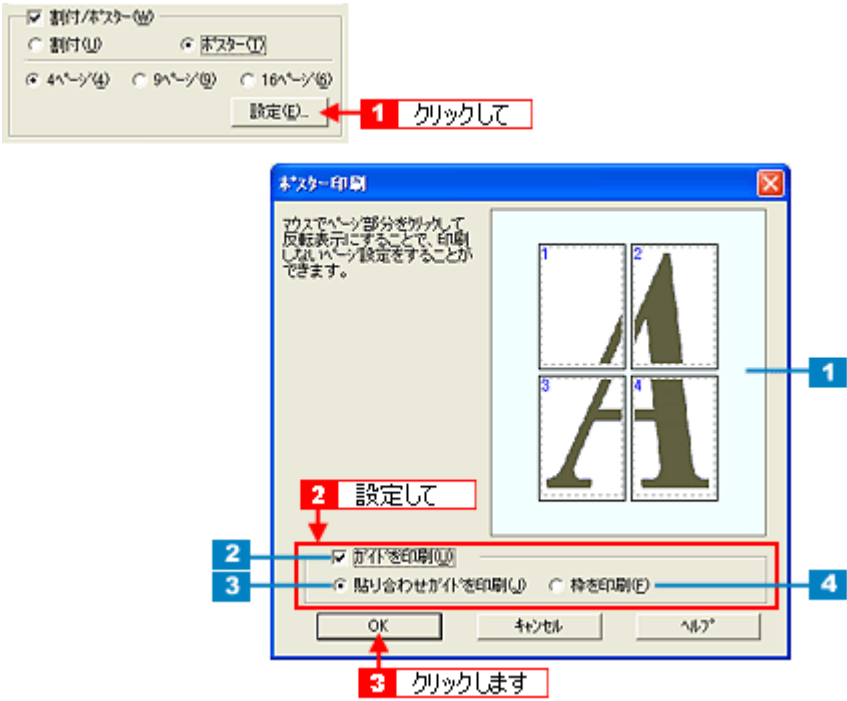


## 印刷手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

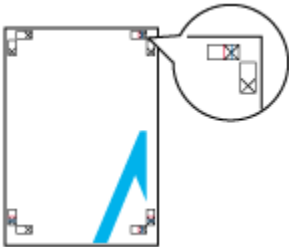
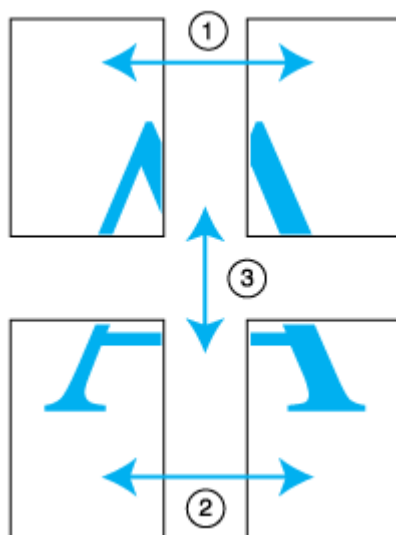
2. **[レイアウト]タブをクリックして、[割付ポスター]をチェックし、[ポスター]をクリックして、分割枚数を選択します。**

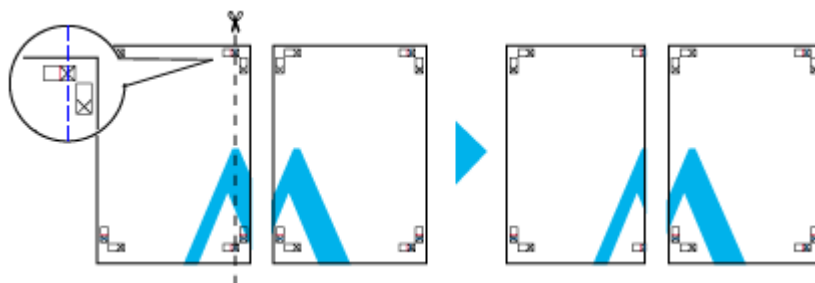
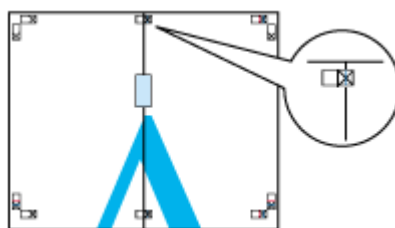
3. **［設定］ボタンをクリックして、その他の項目を設定し、［OK］ボタンをクリックします。**

| 1 | 印刷ページの選択 | 印刷しないページをクリックして選択できます。 |
|---|---|---|
| 2 | ガイドを印刷 | チェックすると、貼り合わせるときに便利なガイドや枠線が印刷されます。 |
| 3 | 貼り合わせガイドを印刷 | クリックすると、貼り合わせるときに用紙を重ねられるように、部分的に重複して印刷されます。また、貼り合わせるためのガイドも印刷されます。 |
| 4 | 枠を印刷 | クリックすると、余白部分を切り取る際の枠線が印刷されます。 |

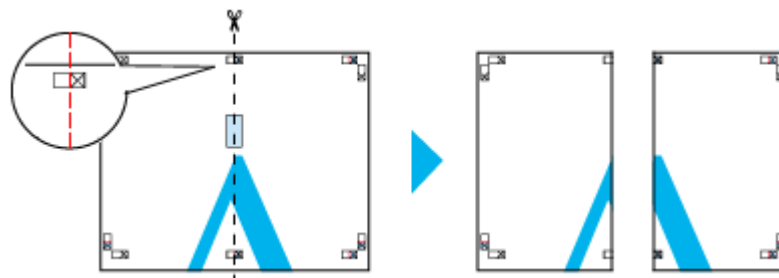
4. **その他の設定を確認し、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

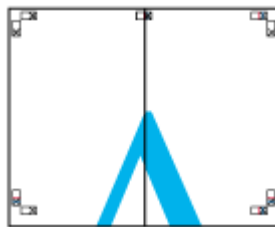
選択した分割ページ数と同じ枚数をプリンタにセットしてから、印刷を実行してください。

## 貼り合わせガイドを使っての用紙の貼り合わせ方

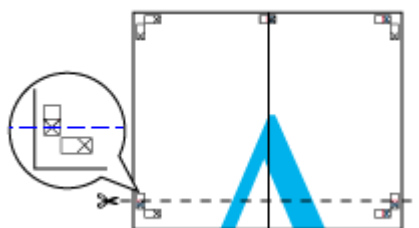
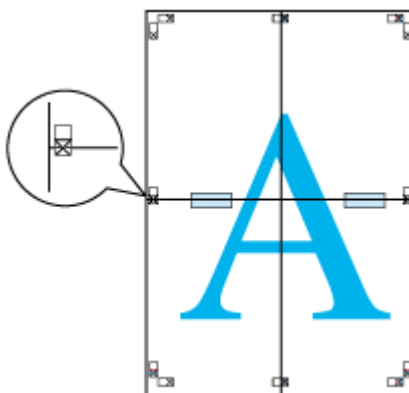
[貼り合わせガイド印刷]をチェックして印刷すると、貼り合わせガイドが印刷されます。

ここでは、上図の貼り合わせガイドを使って、4 枚を例に貼り合わせ方を説明します。下図の順番で貼り合わせていきます。

1. **上段 2 枚を用意して、左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切ります。**

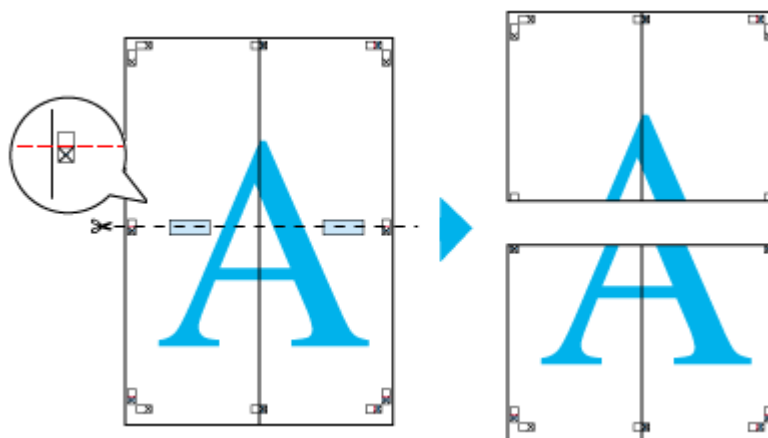
   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

2. **切った左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

3. **貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切ります。**

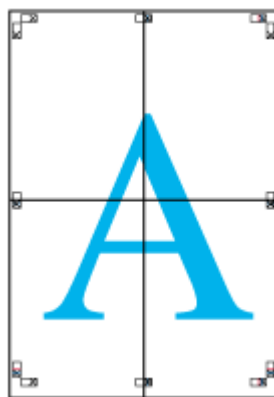
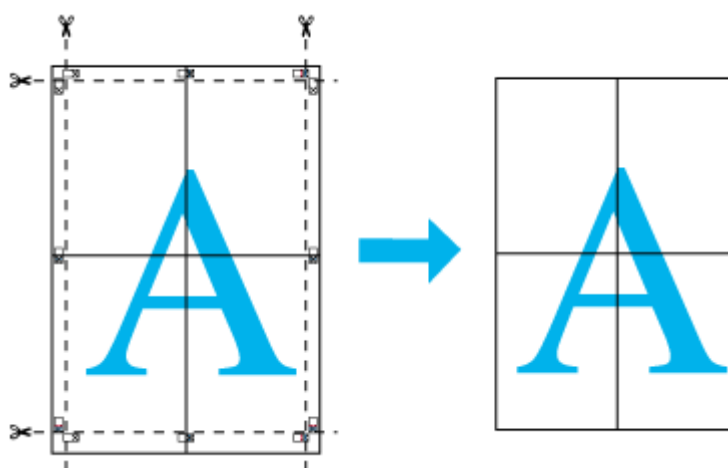
   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

4. **2 枚の切った辺を貼り合わせます。**

   裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

5. 下段の 2 枚も、手順 1 ～ 4 に従って貼り合わせます。

6. 上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切ります。

   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

7. 切った上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。

8. 貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切ります。

   モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

9. 2 枚の切った辺を貼り合わせます。

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

10. すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。

以上で、貼り合わせは終了です。

# オリジナルサイズの用紙に印刷

プリンタドライバに用意されていない用紙サイズを、自分で登録して印刷できます。

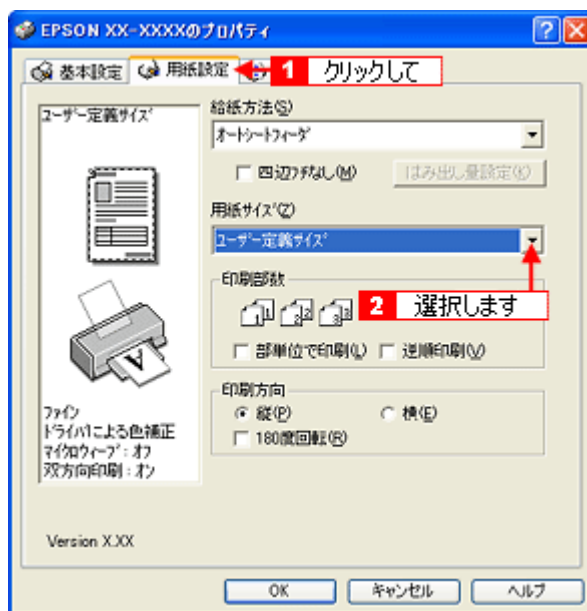
**このページのもくじ**

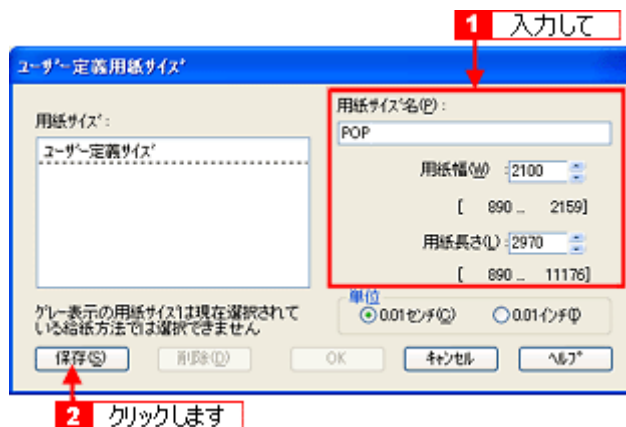


## 登録手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［用紙設定］タブをクリックして、［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

3. **［用紙サイズ名］/［用紙幅］/［用紙長さ］を入力して、［保存］ボタンをクリックします。**

   - ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字 / 半角 24 文字です。
   - ［保存］ボタンをクリックすると、画面左の一覧に用紙サイズ名が表示されます。
   - 登録できる用紙サイズの数は、10 個までです。
   - 本機で印刷できる用紙幅を超える場合は、縮小印刷してください。
     「印刷できる用紙のサイズ」210
     「拡大／縮小印刷」33

4. ［OK］ボタンをクリックします。

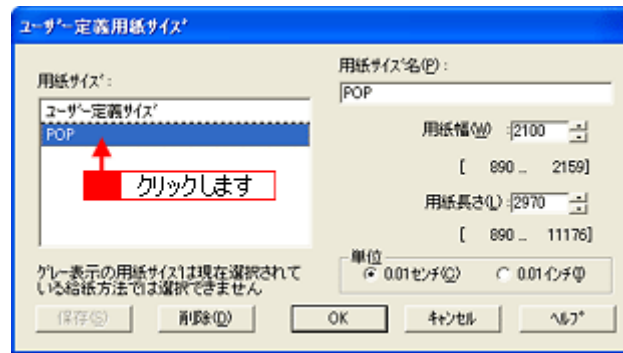
これで［用紙設定］画面の［用紙サイズ］に、新しい用紙サイズが登録されました。
この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

## 変更／削除手順

1. プリンタドライバの設定画面を表示します。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. ［用紙設定］タブをクリックして、［ユーザー定義サイズ］を選択します。

3. 画面左の一覧から、変更 / 削除する用紙サイズ名をクリックします。

4. **登録内容を変更する場合は、入力し直して［保存］ボタンをクリックします。**
   **削除する場合は、［削除］ボタンをクリックします。**

5. **［OK］ボタンをクリックします。**

   ［用紙設定］画面に戻ります。

以上で、変更 / 削除手順の説明は終了です。

# 四辺フチなし印刷

標準の印刷では用紙の周りに 3mm の余白ができますが、四辺フチなし印刷機能を使用すると、余白のない印刷ができます。

このページのもくじ



## 四辺フチなし印刷の推奨用紙

四辺フチなし印刷を行う場合は、以下の用紙をお使いになることをお勧めします。

| プリンタドライバで設定できる用紙サイズ | 用紙種類 |
|---|---|
| A4 | 光沢紙 / フォトマット紙（旧名称：PM マット紙） |
| ハガキ | 官製ハガキ / 官製ハガキ（インクジェット紙）/ スーパーファイン専用ハガキ / フォト・クォリティ・カード 2/ 写真用紙<絹目調>はがき（旧名称：写真用紙<半光沢>はがき） |
| L 判 /2L 判 | 写真用紙<光沢>（旧名称：PM 写真用紙<光沢>）/ 写真用紙<絹目調>（旧名称：PM 写真用紙<半光沢>） |
| 六切 | 写真用紙<光沢> |

上記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

## 簡単に四辺フチなし印刷するには

EPSON PhotoQuicker（付属ソフトウェア）から印刷すると、面倒な設定をせずに簡単に四辺フチなし印刷ができます。

「EPSON PhotoQuicker「写真を印刷」」114

## 市販のアプリケーションソフトを使って四辺フチなし印刷するには

1. **アプリケーションソフトで印刷データの画像サイズを調整します。**

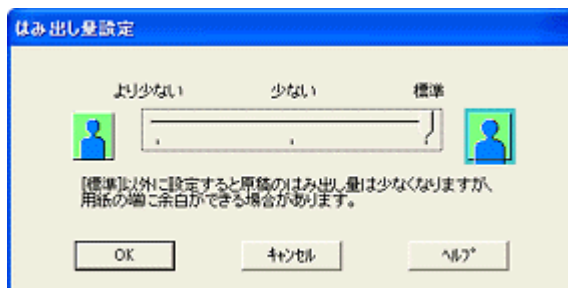
   画像データのサイズは、用紙サイズいっぱいに作成してください。
   余白設定のできるアプリケーションソフトをご使用の場合は、余白を「0mm」に設定してください。

2. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

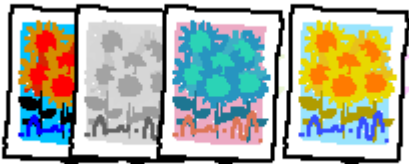
   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

3. ［用紙設定］タブをクリックし、［オートシートフィーダ］を選択して、［四辺フチなし］をチェックします。

ポイント

四辺フチなし印刷は、原稿を用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。そのため、用紙からはみ出した部分（約：上 3mm/ 左右 2.5mm/ 下 5mm）は印刷されません。本番の印刷前に試し印刷することをお勧めします。なお、［はみ出し量設定］ボタンをクリックすると、はみ出し量を調整できます。

4. その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

# 写真を補正／加工して印刷

オートフォトファイン !5 機能を使うと、写真の画像補正や加工を自動的に行って印刷することができます。

注意

エプソン製デジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファインを使用した画像データには、プリンタドライバのオートフォトファイン !5 は使用しないでください。

ポイント

印刷時に補正を加えるだけで、データそのものは補正されません。

このページのもくじ



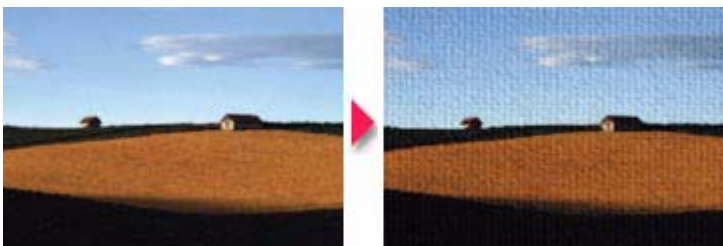
## 補正／加工モードのご紹介

### 簡単設定モード

| 標準 | EPSON 標準の色調にして印刷するモードです。 |
|---|---|
| 人物 | 人物が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷するモードです。 |

| | |
|---|---|
| EPSON フィルム調 | ポジフィルムをスライドで見たような、透明感、抜けの良さを再現するモードです。<br>［イメージ・ピュアライザ］をチェックした設定での使用をお勧めします。 |
| 風景 | 風景が写っている画像に対して最適な補正を加えて印刷するモードです。 |
| ソフトフォーカス | 画像が柔らかいタッチになるような補正を加えて印刷するモードです。 |
| セピア | セピア調にして印刷するモードです。 |

ポイント

◆◆イメージ・ピュアライザについて◆◆
デジタルカメラで撮影した画像などのノイズを低減する機能です。

# 詳細設定モード

## 色調

| | |
|---|---|
| 標準 | EPSON 標準の色調にして印刷するモードです。 |
| EPSON フィルム調 | ポジフィルムをスライドで見たような、透明感、抜けの良さを再現するモードです。<br>［イメージ・ピュアライザ］をチェックした設定での使用をお勧めします。 |
| 硬調 | コントラストを強めにしてメリハリのある色調に補正して印刷するモードです。 |
| 鮮やか | 彩度を上げ鮮やかな色調に補正して印刷するモードです。 |
| セピア | セピア調にして印刷するモードです。 |

| **モノクロ** | **白黒のイメージになるように色調を補正して印刷するモードです。** |
| --- | --- |
| |  |

## 効果

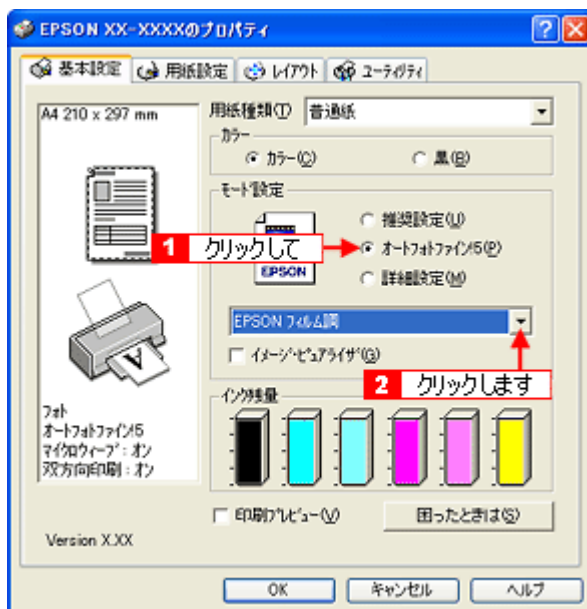
| **シャープネス** | **画像の輪郭を強調して印刷するモードです。** |
| --- | --- |
| **ソフトフォーカス** | **画像が柔らかいタッチになるような補正を加えて印刷するモードです。** |
| **キャンバス** | **キャンバス地に描いたイメージになるように印刷するモードです。** |
| **和紙** | **和紙に描いたイメージになるように印刷するモードです。** |

## 設定手順

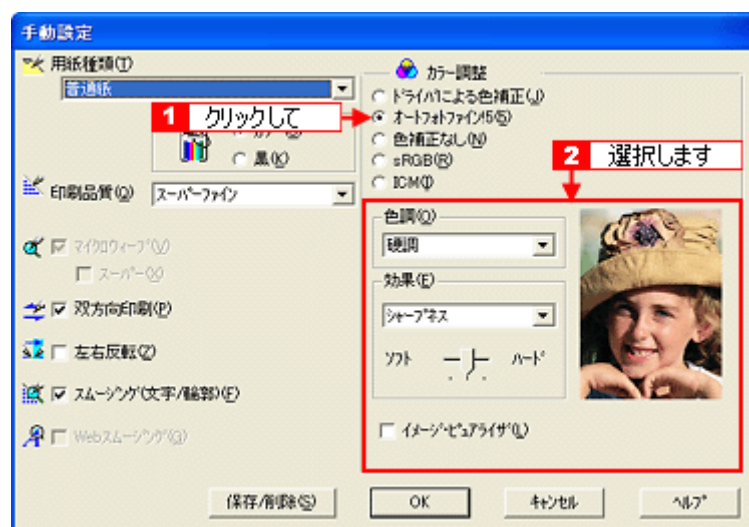
1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

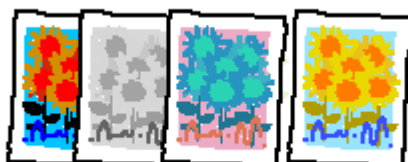
2. **［オートフォトファイン !5］をクリックして、印刷データにかける補正 / 効果を選択します。**

ここでの設定は簡単設定モードになります。
詳細設定モードを設定する場合は、次の手順へお進みください。

3. **［詳細設定］をクリックして、［設定変更］ボタンをクリックします。**

4. **［オートフォトファイン !5］をクリックして、印刷データにかける補正 / 効果を選択します。**

ここでの設定は詳細設定モードになります。

5. **その他の設定を確認し、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

# 色を微調整して印刷

色合いや明度などを微調整して印刷できます。

印刷時に補正を加えるだけで、データそのものは補正しません。

**このページのもくじ**

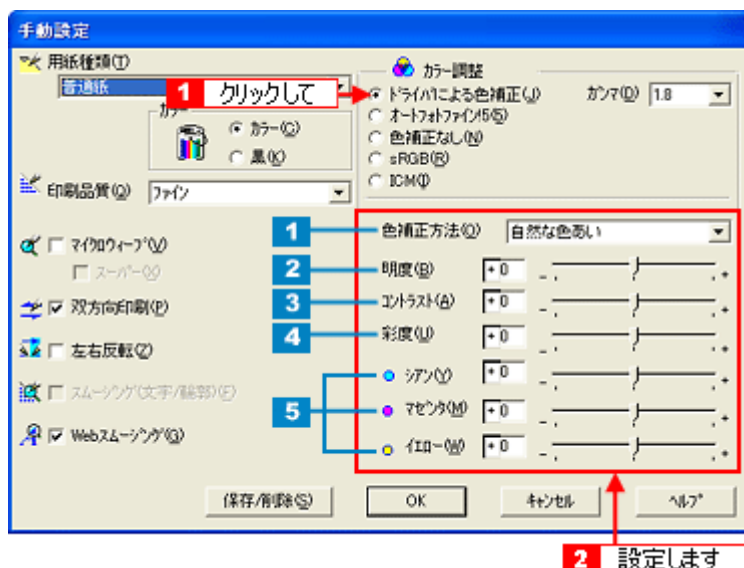


## 調整手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［基本設定］画面で、［詳細設定］をクリックして、［設定変更］ボタンをクリックします。**

3. **［ドライバによる色補正］をクリックして、以下に説明する 1 から 5 の各項目を設定します。**
   **設定後、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して印刷を実行します。**

◆◆設定を保存◆◆
［手動設定］画面の［保存 / 削除］ボタンをクリックすると、ここでの設定を保存できます。
保存した設定は、［基本設定］画面の詳細設定一覧から選択してください。

## 調整項目

| 1 | 色補正方法 | 以下の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。 | |
|---|---|---|---|
| | | 自然な色あい | より自然な発色状態になるように色処理します。 |
| | | あざやかな色あい | 彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。 |
| | | EPSON 基準色 | エプソンの基準色になるように色処理をします。 |
| 2 | 明度 | 画像全体の明るさを調整します。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。 | |
| | | 設定－　設定0　設定＋ | |
| 3 | コントラスト | 画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、プラス（+）方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス（−）方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。 | |
| | | 設定－　設定0　設定＋ | |

| | | |
|---|---|---|
| 4 | 彩度 | 画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、プラス（＋）方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。<br>［黒］を選択した場合は調整できません。 |
| | | 設定－　設定0　設定＋ |
| 5 | それぞれの色の強さを調整します。［黒］を選択した場合は調整できません。 | |
| | シアン | 設定－　設定0　設定＋ |
| | マゼンタ | 設定－　設定0　設定＋ |
| | イエロー | 設定－　設定0　設定＋ |

# 画面表示と色合わせして印刷

デジタルカメラやスキャナで取り込んだ画像をプリンタで印刷すると、多くの場合、ディスプレイで見た色と実際の印刷結果には、色合いにズレが生じます。その原因は、「取り込み」、「表示」、「印刷」の 3 者間で色の表現方法が異なっているからです。
「色について」170

しかし、以下の設定を行うことで、色合いをできるだけ近づけることができます。

## 設定手順

### ディスプレイでの設定

以下の設定ができる場合は行ってください。

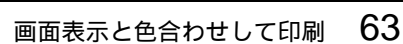
- ディスプレイの調整機能によって、ディスプレイをガンマ 2.2、色温度 6500K に調整 する。
- お使いのディスプレイの ICC プロファイル（色特性データファイル）がメーカーから支給されている場合は、その ICC プロファイルを組み込み、また、その ICC プロファイルに対応したアプリケーションソフトを使用する。（詳しくは、ディスプレイおよびアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。）

### スキャナでの設定

画像を取り込む際に、スキャナの取り込みソフトで［ICM］を選択します。

ICM（Image Color Matching）とは、Microsoft 社の開発したカラーマネージメントシステムです。

### プリンタドライバでの設定

［基本設定］画面で、［詳細設定］をクリックして［ICM］を選択します。

# 最高画質で印刷

ここでは、最高画質（2880dpi）の設定で印刷する方法を説明します。

**このページのもくじ**


## 設定のポイント

### ポイント 1　最高画質で印刷できる用紙

以下の用紙をご使用ください。

- 写真用紙＜光沢＞（旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞）
- 写真用紙＜絹目調＞（旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞）
- 光沢紙

### ポイント 2　プリンタドライバの設定

#### 用紙種類

セットした用紙に対応した用紙種類を選択します。
「用紙別プリンタドライバ設定一覧」178

#### モード設定

［詳細設定］をクリックして、［超高精細］を選択します。

Mac OS X の場合、［カスタム設定］をクリックして［超高精細］を選択します。

## 印刷手順

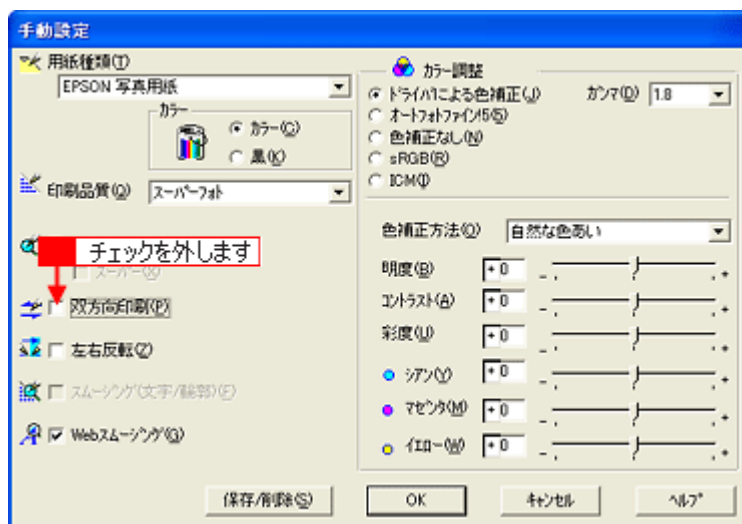
1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［基本設定］画面で以下の設定をします。**

   用紙種類：セットした用紙に対応した用紙種類を選択
   モード設定：［詳細設定］をクリックして、［超高精細］を選択

3. **その他の設定を確認し、［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

**◆◆印刷ムラやスジが気になる◆◆**
**印刷結果を良く見て、印刷ムラやスジが気になる場合には、［手動設定］画面で［双方向印刷］のチェックを外してみてください。**

**なお、画像データによっては、上記の設定をしても印刷時間が長くなるだけで見た目上の印刷品質は変わらない場合があります。**

# Exif Print ／ PRINT Image Matching

このページのもくじ



## Exif Print と PRINT Image Matching とは？

Exif Print（イグジフプリント）と PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）とは、この機能を搭載したデジタルカメラと対応プリンタを組み合わせて使用することで、きれいな印刷を簡単に実現することのできるシステムです。Exif Print 機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データに撮影シーンなどの撮影情報が付加されます。PRINT Image Matching 機能搭載のデジタルカメラで撮影すると、写真データにプリントコマンド（プリント指示情報）が付加されます。プリンタは、これらの撮影情報コマンドに従って印刷します。これにより、撮影時にデジタルカメラが意図した通りの最適な色合いで印刷できます。

ポイント

- Exif Print は、新しく誕生したデジタルカメラの標準規格 Exif2.2 の愛称です。エプソンは、この規格制定に向けた審議に参画してきました。きれいなデジタル写真を手軽に楽しんでいただくために、Exif Print を積極的にサポートしていきます。
- PRINT Image Matching は、エプソンが提案し、デジタルカメラ各社から協賛を受けた仕組みです。また、PRINT Image Matching II は PRINT Image Matching の機能強化版です。
- Exif Print では写真データに付加された撮影情報をもとに最適な色合いが決定されます。したがって撮影情報の解釈により、プリンタメーカーごと印刷品質に違いが現れます。これに対して PRINT Image Matching では、デジタルカメラからのプリントコマンドにより最適な色合いが決定されます。つまりデジタルカメラ側から印刷品質を制御する仕組みといえます。

### どんな効果があるの？

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまくとれていないからです。そこで効果を発揮するのが Exif Print と PRINT Image Matching です。

#### 効果 1（Exif Print のみ）

露出モード、ホワイトバランスなどの撮影条件を印刷結果に反映します。
露出モードが「自動」であれば、明るさを適切に補正し見映え良く印刷します。「マニュアル」であれば、明るさの補正を極力抑えて印刷します。
また、ホワイトバランスが「自動」であれば、カラーバランスを適切に補正し色かぶりをなくすように印刷します。「自動」以外では、カラーバランスを補正せず印刷します。

補正なし

補正あり

#### 効果 2（Exif Print ／ PRINT Image Matching）

被写体（人物や風景）などの撮影意図を印刷結果に反映します。
撮影時の被写体の設定が「風景」であれば「色鮮やかでくっきりした風景に適した仕上がり」に、「人物」であれば「やわらかなトーンで美しい肌色の人物に適した仕上がり」に印刷します。

シャープでコントラストの高いプリント

軟調で肌色部分を記憶色に補正したプリント

### 効果 3（PRINT Image Matching のみ）

デジタルカメラが考える絵作りを印刷結果に反映します。
PRINT Image Matching 搭載カメラと PRINT Image Matching 対応プリンタを組み合わせると、印刷時のガンマ値、コントラスト、彩度などをデジタルカメラ側から指示できます。プリンタはこれらの指示（コマンド）に基づいて印刷します。

## どうやって使うの？

EPSON PhotoQuicker、アルバムプリント for EPSON などの Exif Print 機能や PRINT Image Matching 機能対応のアプリケーションソフトを使って印刷してください。
ご利用のデジタルカメラに、Exif Print 機能や PRINT Image Matching 機能が搭載されているかどうか、またデジタルカメラの使用方法については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

注意

スーパーファイン紙、アイロンプリントペーパーに印刷する場合は、Exif Print 機能 /PRINT Image Matching 機能は無効になります。

### 印刷手順

EPSON PhotoQuicker で写真データを読み込みます。後は、印刷したい画像を指定するだけで簡単に印刷できます。

ポイント

- 「写真編集」画面で、Exif Print 機能 /PRINT Image Matching 機能の有効 / 無効を選択できます。
- EPSON PhotoQuicker を使用せず、PRINT Image Matching 未対応の一般のレタッチソフトから印刷する場合には、PRINT Image Matching 機能はご利用になれません。
  また、PRINT Image Matching 未対応の一般のレタッチソフトで保存したものを EPSON PhotoQuicker で読み込んで印刷する場合も、PRINT Image Matching 機能はご利用になれません。

# トラブル対処方法

## 紙詰まり

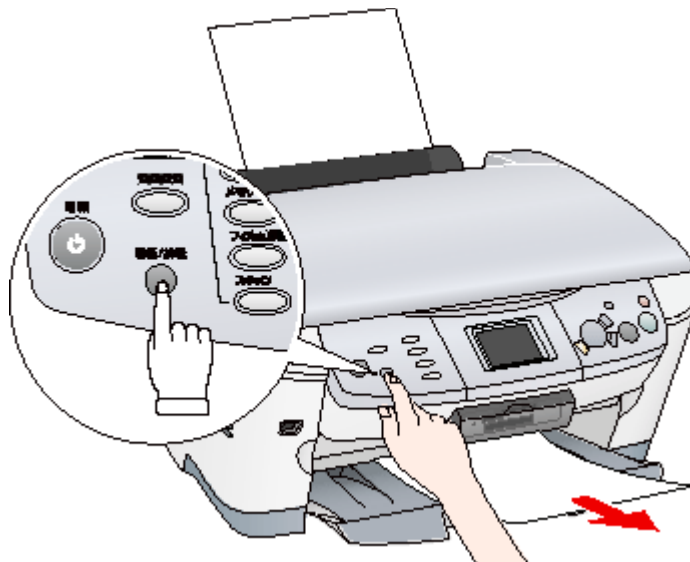
紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

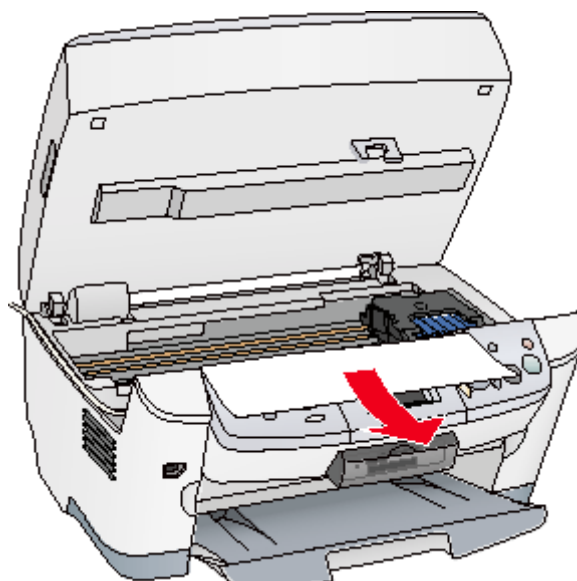
**このページのもくじ**

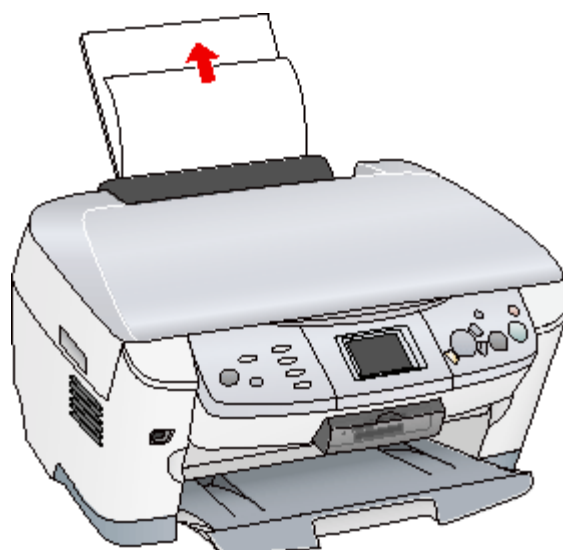


### 定形紙の取り除き方法

1. **排紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜いて、【給紙／排紙】ボタンを押します。**

   排紙口から取り除けない場合は、次の手順に進んでください。

2. **電源をオフにします。**
3. **スキャナユニットを開け、プリンタ上部から詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。**

   絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くと故障するおそれがあります。
   上から取り除けない場合は、次の手順に進んでください。

4. **給紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。**

絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くと故障するおそれがあります。

こんなときは

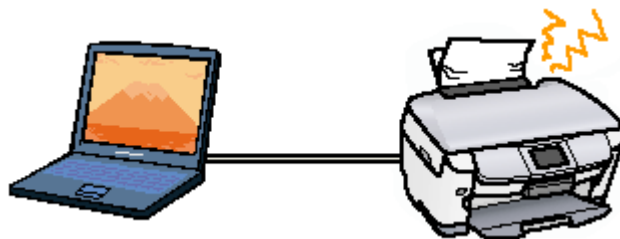
◆◆詰まった用紙がどうしても取れない◆◆
分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。

以上で、詰まった用紙の取り除きは終了です。

# うまく給紙できない

給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙されるときは、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ


## 定形紙

**用紙のセット方法は正しいですか？**

以下の項目をチェックしてください。

- 用紙をオートシートフィーダの右側に沿わせていますか？
- エッジガイドを用紙の側面に合わせていますか？
- 用紙をプリンタ内部へ押し込んでいませんか？
- 用紙を縦方向にセットしていますか？（往復ハガキのみ横方向）
- プリンタにセットしてある用紙の量が多すぎませんか？

以下のページで正しいセット方法をご確認ください。
「定形紙（A4／L判など）のセット方法」6
「ハガキのセット方法」16
「封筒のセット方法」28

チェック

**本機で使用できない用紙をお使いではありませんか？**

お使いの用紙によっては、うまく給紙できない場合があります。以下の項目をチェックしてください。

- 用紙にシワや折り目はないですか？
- 用紙は厚すぎたり薄すぎたりしませんか？
- 用紙が湿気を含んでいませんか？
- 用紙が反っていませんか？
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの、穴の空いている用紙ではありませんか？

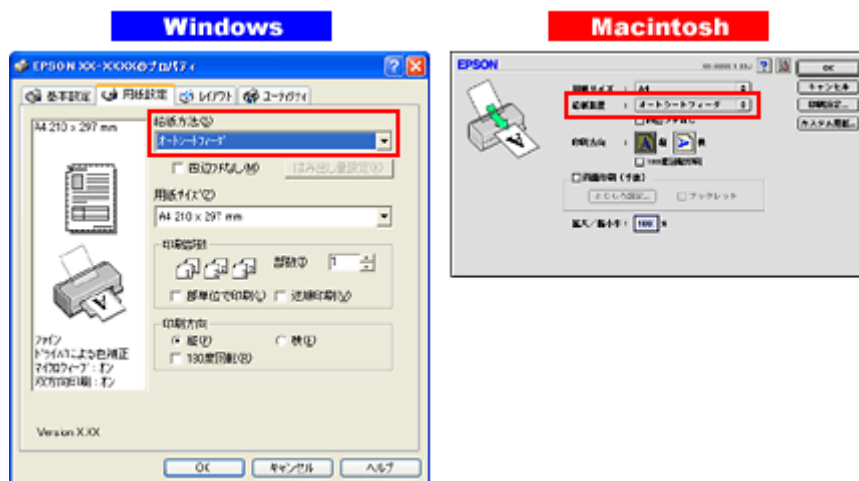
以下のページで使用できる用紙をご覧ください。
「使用できる用紙」163

チェック

**プリンタドライバの給紙方法（Windows）/ 給紙装置（Macintosh）の設定は［オートシートフィーダ］になっていますか？**

定形紙に印刷する場合、［オートシートフィーダ］以外に設定されていると正しく給紙されません。
［オートシートフィーダ］に設定してください。

Windows

Macintosh

こんなときは

◆◆ Mac OS X の場合◆◆

給紙装置の設定はありませんが、［ページ設定］画面の［対象プリンタ］／［プリント］画面の［プリンタ］で、［標準］または［四辺フチなし］を選択してください。

チェック

**プリンタは水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？**

設置場所が水平でなかったり、設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれていたり、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかってプリンタが歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15 〜 25 度、湿度：40 〜 60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。

# 印刷品質が悪い

以下の現象が起きたときには、以下の項目をご確認ください。

- かすれる、スジが入る
- ぼやける、文字がずれる
- 色合いがおかしい、印刷されない色がある

このページのもくじ

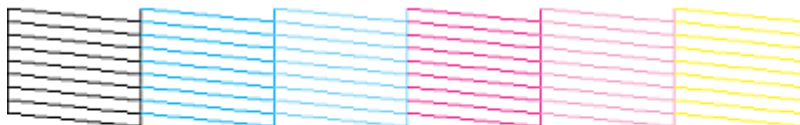
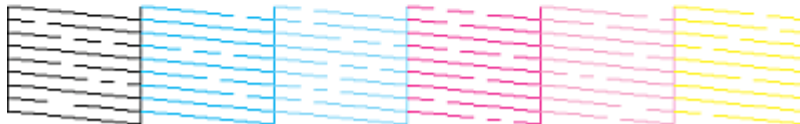


## プリンタをチェック

チェック

**プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**

ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。
「ノズルチェックとヘッドクリーニング」136

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

異常　ノズルが目詰まりしています。クリーニングを実行してください。

チェック

**インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？**

本機のプリンタドライバは、純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、純正品以外を使うと印刷がかすれる場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
「インクカートリッジ型番と交換時のご注意」127

チェック

**古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**

古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が悪くなります。開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。

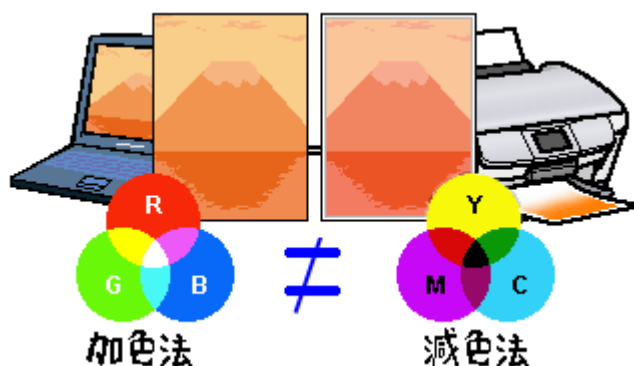
チェック

**双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？**

プリンタは高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。
この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。
ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。
「ギャップ調整」142

チェック

**出力装置（ディスプレイ、プリンタ）の発色方法の違いによる差です。**

ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

詳しくは以下のページをご覧ください。
「色について」170

## 用紙をチェック

チェック

**写真などを普通紙に印刷していませんか？**

画像など文字に比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむ場合があります。画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。

チェック

**印刷後、以下の用紙を重なった状態で放置していませんか？**

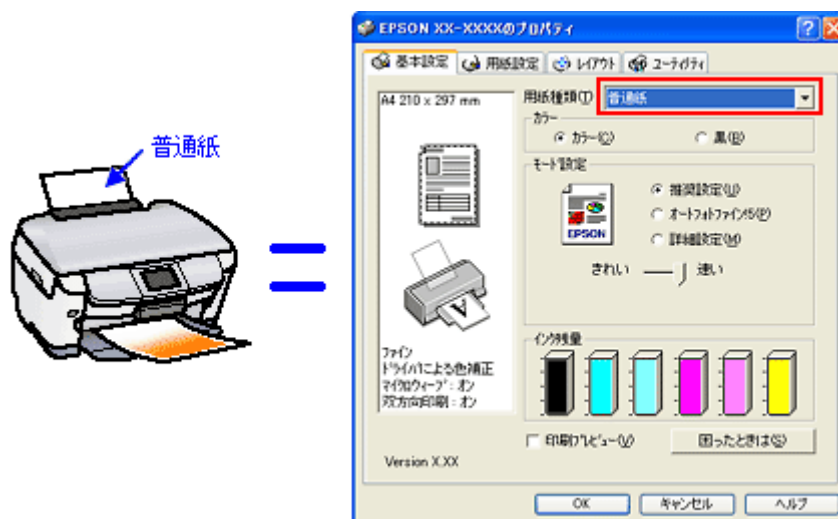
- 写真用紙<光沢>（※旧名称：PM 写真用紙<光沢>）
- 写真用紙<絹目調>（※旧名称：PM 写真用紙<半光沢>、PM/MC 写真用紙<半光沢>）

印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥（※）させてください。そうすれば、跡はなくなります。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなりますのでご注意ください。
※ 1 枚ずつ広げて一昼夜（24 時間）程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

## プリンタドライバの設定をチェック

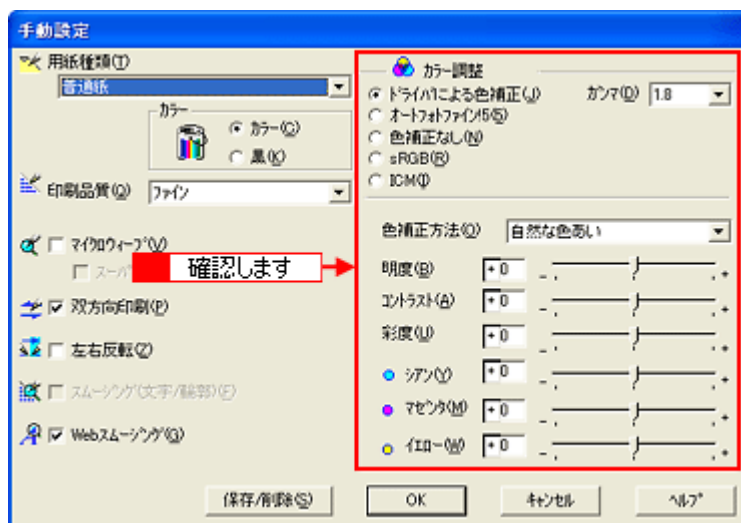
チェック

**プリンタドライバの［用紙種類］の設定は正しいですか？**

プリンタにセットした用紙種類と、プリンタドライバで設定する［用紙種類］が合っていないと、印刷品質が悪くなります。プリンタドライバの設定をご確認ください。

「用紙別プリンタドライバ設定一覧」178

チェック

**プリンタドライバでカラー調整の設定をしていませんか？**

プリンタドライバで、「カラー調整」の「明度」や「コントラスト」を調整すると、印刷結果の濃さが変わります。プリンタドライバの設定をご確認ください。

# 印刷面がこすれる／汚れる

印刷面がこすれて汚れるときは、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ



## 用紙をチェック

チェック

**仕様外の厚い用紙を使用していませんか？**

本機で使用できるエプソン製純正品以外の用紙の厚さは以下の通りです。

| 用紙セット位置 | 用紙厚 |
|---|---|
| オートシートフィーダ | 0.08 ～ 0.27mm |

この規定以上の用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって、印刷結果が汚れる場合があります。仕様に合った用紙をご使用ください。

チェック

**反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？**

反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙をこする場合があります。
用紙の反りやバリを取ってから、プリンタにセットしてください。
なお、一部のエプソン製専用紙は、反りを修正する際に印刷面を傷つけてしまうおそれがありますので、以下のページを確認してから、反りを修正してください。
「定形紙（A4 ／ L 判など）のセット方法」6

チェック

**用紙を横方向にセットしていませんか？**

用紙は、縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向）。
横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。

チェック

**専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？**

専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。
印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。

## 印刷領域をチェック

チェック

**四辺フチなし印刷時、四辺フチなし印刷推奨の用紙をお使いになっていますか？**

四辺フチなし印刷を行う場合は、四辺フチなし印刷推奨の用紙をお使いになることをお勧めします。推奨以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。

「四辺フチなし印刷の推奨用紙」51

汚れが発生する場合は、アプリケーションソフトで上下の余白を広くして、印刷データを印刷推奨領域内に配置し直してから印刷してください。

「印刷推奨領域」210

チェック

**標準（フチあり）印刷時、印刷推奨領域外に印刷していませんか？**

印刷推奨領域外では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。

「印刷推奨領域」210

アプリケーションソフトで上下の余白を広くして、印刷データを印刷推奨領域内に配置し直してから印刷してください。

## プリンタをチェック

チェック

**プリンタ内部が汚れていませんか？**

印刷後の用紙などの表面にローラの汚れが付いたときは、普通紙を給排紙してローラの汚れをふき取ってください。

「本機のお手入れ」146

# 印刷位置がずれる／はみ出す

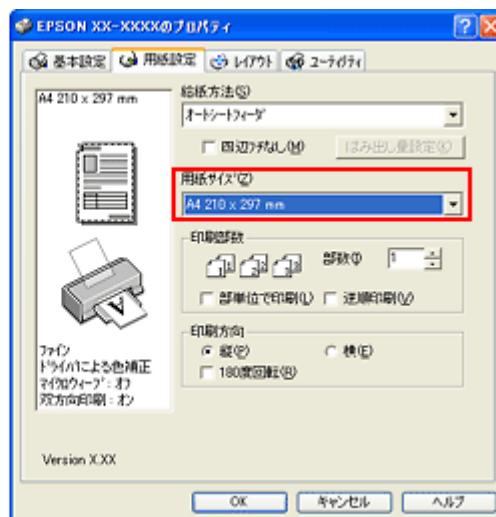
このページのもくじ



## プリンタドライバの設定をチェック

チェック

**プリンタにセットした用紙サイズと、プリンタドライバで設定した［用紙サイズ］は同じですか？**

プリンタドライバで設定する用紙サイズ（印刷データのサイズ）は、プリンタにセットした用紙サイズと合わせてください。

こんなときは

◆◆印刷データのサイズがプリンタにセットした用紙サイズと異なる場合◆◆
拡大 / 縮小して印刷してください。
「拡大／縮小印刷」33

チェック

**四辺フチなし印刷をしていませんか？**

四辺フチなし印刷（四辺フチなし印刷）時は、裁ち落とし印刷（用紙より少しはみ出した印刷）をするために、原稿を用紙サイズより少し拡大（最大で上 3mm/ 左右 2.5mm/ 下 5mm）します。
そのため、拡大されて用紙からはみ出した部分は印刷されません。その結果、画面上に表示されている内容と印刷結果でわずかに違いが生じます。

## その他をチェック

チェック

**ホームページを印刷していませんか？**

ホームページを印刷すると、ページの右側が用紙のサイズに収まらず切れて印刷されることがあります。これは、ホームページが、印刷のことを考えて制作されていないためです。しかし、以下のページをご覧になることで、プリンタにセットした用紙サイズに収めて印刷できます。
「ページの右端が切れて印刷される」82

チェック

**用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？**

用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。

# 写真をきれいに印刷できない

デジタルカメラで撮影した写真がきれいに印刷できないときは、以下の項目をご確認ください。

---

チェック

**写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？**

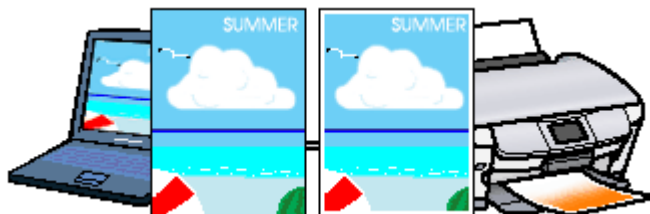
デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。以下のページで、印刷サイズに適した写真データの画像サイズをご確認ください。
「写真をきれいに印刷するポイント」14

---

チェック

**専用紙（写真用紙）に印刷していますか？**

画素数の適切な写真データでも、印刷する用紙が普通紙では、高い解像度で印刷することはできません。
写真用紙などの専用紙をお使いください。また、プリンタドライバの［用紙種類］の項目は、使用する用紙に対応した用紙種類を選択してください。

# 四辺フチなし印刷ができない

チェック

**四辺フチなし印刷（定形紙）をするデータのサイズは、用紙サイズいっぱいに作成されていますか？**

EPSON PhotoQuicker などの付属ソフトウェア以外から印刷する場合、画像データのサイズは、用紙いっぱいに作成する必要があります。
アプリケーションソフトで印刷データの画像サイズを調整してください。また、余白設定のできるアプリケーションソフトをご使用の場合は、余白を「0mm」に設定してください。

チェック

**規格サイズ (*) よりも長さが短い用紙を使っていませんか？**

規格サイズよりも長さが約 3mm 以上短い用紙をお使いになると、プリンタは用紙下端に 3mm 程度の余白を残して印刷を終了します。
規格サイズの用紙をお使いください。
* A4：210 × 297mm/ ハガキ：100 × 148mm/L 判：89 × 127mm/2L 判：127 × 178mm/ 六切：203 × 254mm

# ホームページを思い通りに印刷できない

**このページのもくじ**



## ページの右端が切れて印刷される

ホームページを印刷すると、ページの右側が用紙のサイズに収まらず、切れて印刷されることがあります。これは、ホームページが印刷のことを考えて制作されていないためです。
しかし、以下の点に注意すれば、プリンタにセットした用紙サイズに収めて印刷できます。

**ポイント**

ここでは、Microsoft Internet Explorer の場合を例に説明します。他のブラウザをご利用の場合は、ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

### 1. 印刷プレビューで確認

Microsoft Internet Explorer の［印刷プレビュー］機能を使うと、印刷する前に、用紙からはみ出していないかを確認できます。

1. **Microsoft Internet Explorer の［ファイル］メニューの［印刷プレビュー］をクリックします。**

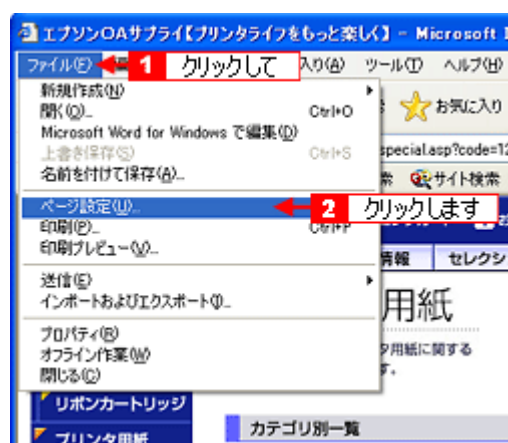
**こんなときは**

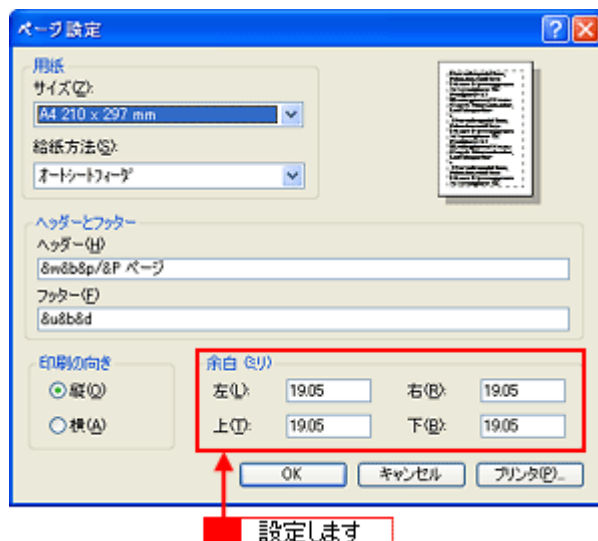
**◆◆プレビュー機能がない◆◆**
ご利用の Microsoft Internet Explorer のバージョンによっては、［印刷プレビュー］機能がないものもあります。その場合は、プリンタドライバの［印刷プレビュー］機能を使ってご確認ください。

2. **右側が切れていないかを確認します。**

## 2. 余白の設定を調整

印刷プレビューで確認し右側が切れている場合は、用紙の余白設定が大きい可能性がありますので、余白設定を確認してみましょう。

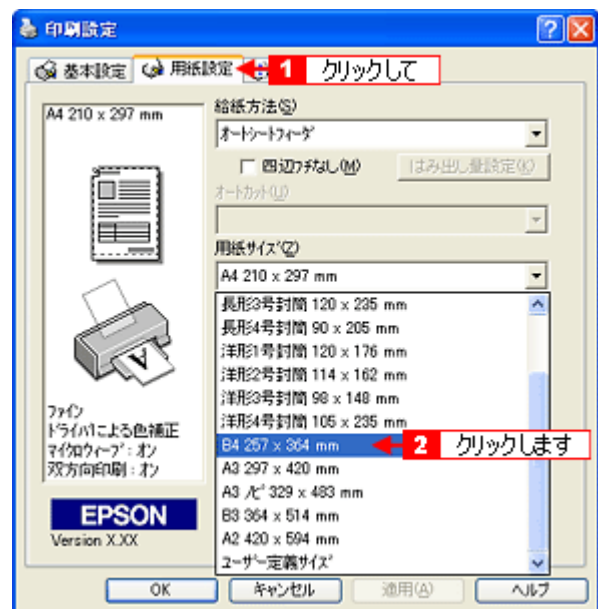
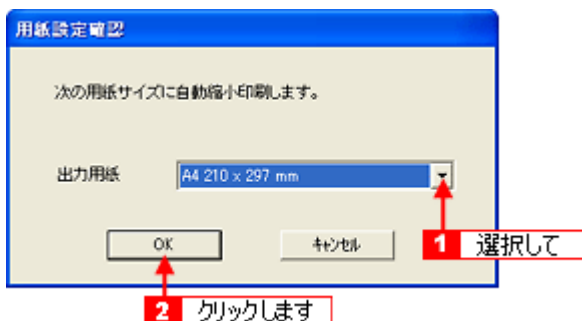
1. Microsoft Internet Explorer の［ファイル］メニューの［ページ設定］をクリックします。

2. ［ページ設定］画面で［余白］を調整します。

［左］［右］［上］［下］をすべて 0 にすれば、用紙の印刷可能領域いっぱいにホームページを収めることができます。

## 3. 縮小印刷

余白設定を 0 にしても収まらないときには、縮小印刷機能を使って印刷しましょう。

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

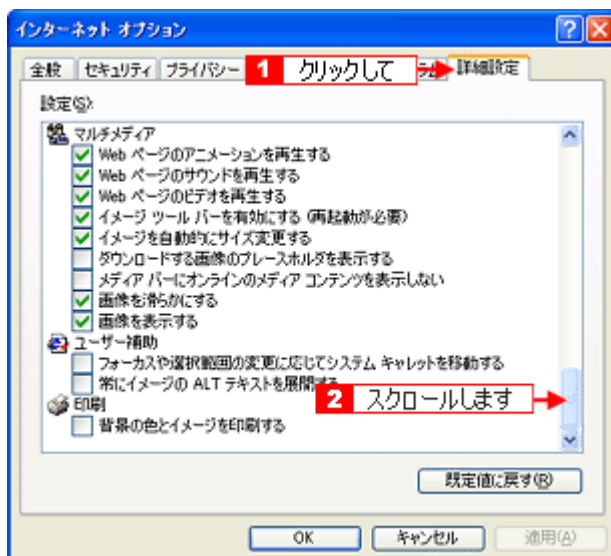
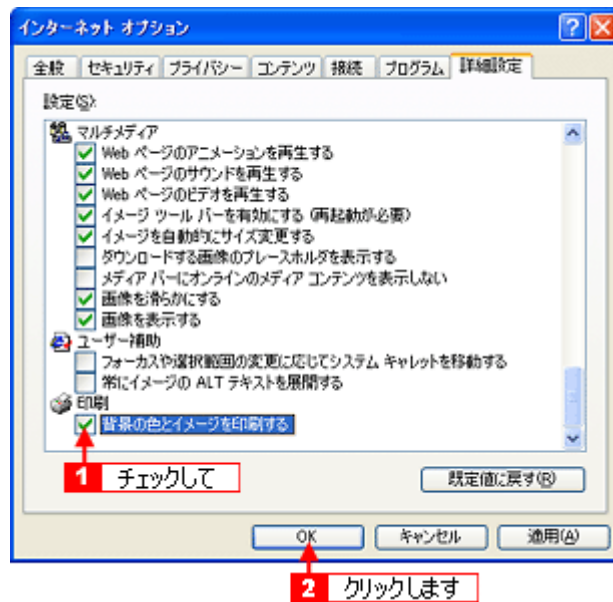
「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **[用紙設定] タブをクリックして、プリンタにセットした用紙より大きい用紙サイズ([B4] や [A3] など) を選択します。**

3. **[用紙設定確認] 画面が表示されるので、プリンタにセットした用紙サイズを選択して、[OK] ボタンをクリックします。**

4. **その他の設定を確認し、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

## 背景色が印刷されない

Microsoft Internet Explorer の初期設定では、ホームページの背景色や背景の画像は、印刷されない設定になっています。背景色を印刷する場合は以下の設定をしてください。

1. **Microsoft Internet Explorer の [ツール]（または [表示]）メニューの [インターネットオプション] をクリックします。**

2. **[詳細設定] タブをクリックして、設定項目をスクロールさせます。**

3. **[背景の色とイメージを印刷する] をチェックして、[OK] ボタンをクリックします。**

## 画像がきれいに印刷できない

ホームページでは、データ通信を優先するために低解像度の画像が使用されている場合が多くあります。そのため、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られない場合があります。

# 画面にエラーが表示される

チェック

**「プリンタが接続されていません。」「用紙がありません。」などのエラー内容が表示される**

Windows

Macintosh

エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。
何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページを参照してエラーを解除してください。
「印刷が始まらない」89

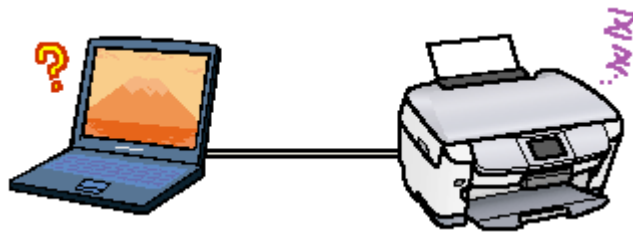
チェック

**「通信エラー」や「書き込みエラー」などのメッセージが表示される**

上記のメッセージは、以下の原因によって表示される可能性があります。

- プリンタドライバが正しくインストールされていない
- コンピュータとプリンタがケーブルで正しく接続されていない
- 「印刷先のポート」設定が、実際にプリンタを接続しているポートと合っていない

以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。
「印刷が始まらない」89

# 電源が入らない

チェック

**電源プラグがコンセントから抜けていませんか？**

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかご確認ください。

チェック

**コンセントに電源はきていますか？**

ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、プリンタの故障が考えられます。

# 印刷が始まらない

電源は入っているけれど印刷が始まらないときは、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ



## プリンタをチェック

チェック

**プリンタがエラーになっていませんか？**

プリンタの液晶ディスプレイをご確認ください。

以下のページでエラーの内容を確認し解除してください。
「エラーメッセージ」158

チェック

**プリンタのボタン操作でノズルチェックパターンが印刷できますか？**

プリンタのボタン操作でノズルチェックパターンを印刷してみてください。
「操作パネルで行う」138

| | |
|---|---|
| ノズルチェックパターンが印刷できる | プリンタは故障していません。<br>印刷できない原因がほかにあります。これ以降の項目をご確認ください。 |
| ノズルチェックパターンが印刷できない | プリンタが故障している可能性があります。<br>お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。 |

## プリンタとコンピュータの接続をチェック

チェック

**プリンタケーブルは外れていませんか？**

プリンタケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。

チェック

**プリンタとコンピュータの間に、プリンタ切替機やバッファなどを使っていませんか？**

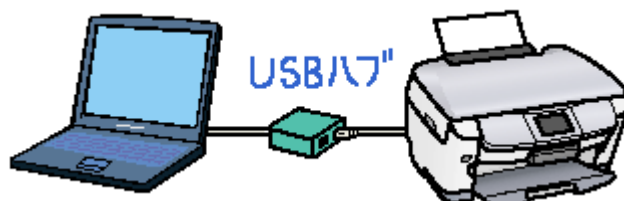
プリンタ切替機やプリンタバッファなどを使っていると、プリンタとコンピュータの情報データのやり取りがうまくいかず、印刷できない場合があります。
プリンタ切替機やバッファを取り外しプリンタとコンピュータを直結して、正常に印刷できるかをご確認ください。

---

チェック

**USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？**

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、本機と接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでも印刷が始まらない場合は、USB ハブを外して、本機とコンピュータを直結してください。

---

チェック

**USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはコンピュータに正しく認識されていますか？**

コンピュータで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

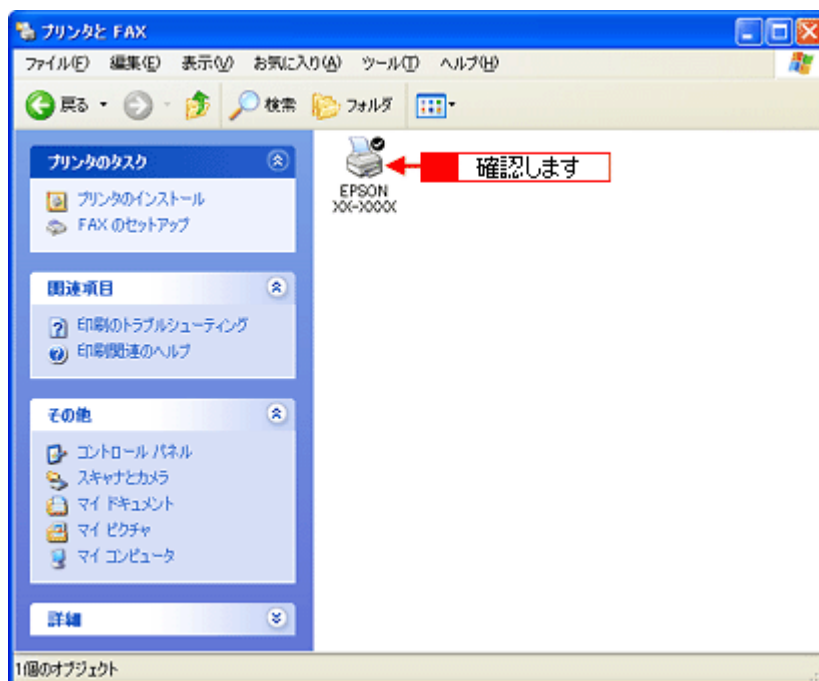
## コンピュータをチェック

---

チェック

**プリンタドライバは正常にインストールされていますか？**

［プリンタ］フォルダを表示して、本機のアイコンの有無をご確認ください。
表示方法：「［スタート］メニューから表示する」98

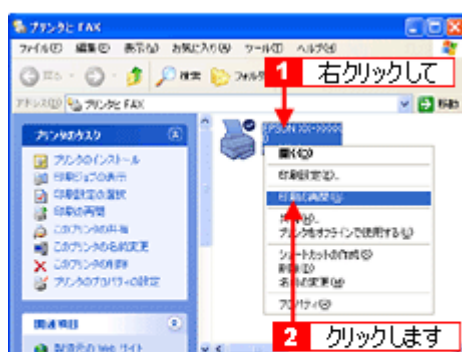
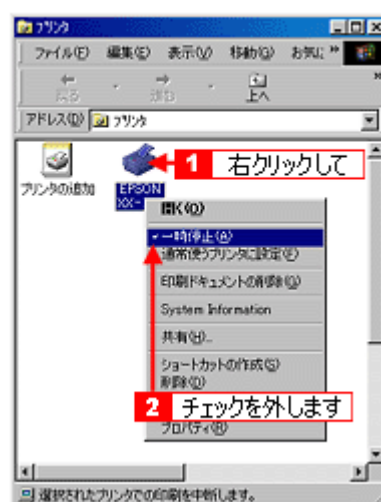
アイコンがある場合は、正常にインストールされています。
アイコンがない場合は、プリンタドライバがインストールされていませんので、『はじめにお読みください』の手順に従ってインストールしてください。

チェック

**印刷先（ポート）の設定は正しいですか？**

実際にプリンタを接続しているポートに対して異なるポートを設定していると印刷できません。
印刷先（ポート）の設定をご確認ください。
「印刷先（ポート）の確認」204

チェック

**プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？**

［プリンタ］フォルダを表示して本機のアイコンを右クリックし、［一時停止］にチェックのない状態にします。
表示方法：「［スタート］メニューから表示する」98

Windows 2000/XP

Windows 98/Me

チェック

**スプールマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？**

スプールマネージャを表示して、印刷データをクリックし［一時停止 / 再開］ボタンをクリックします。
表示方法：「スプールマネージャ（Windows 98 ／ Me）」102

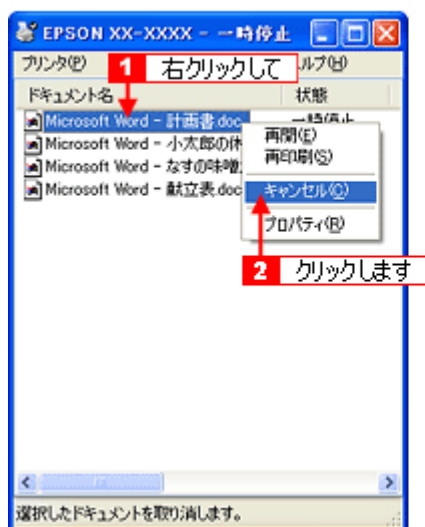
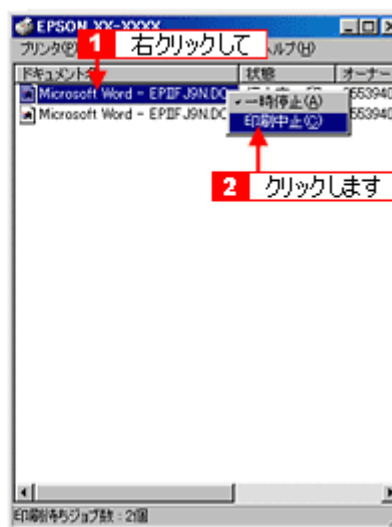
※ Windows 2000/XP では、スプールマネージャはありません。

チェック

**コンピュータ（印刷キュー）に印刷待ちのデータがありませんか？**

コンピュータ（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。印刷キューを表示して印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。

［プリンタ］フォルダを表示して本機のアイコンをダブルクリックします。そして、印刷待ちデータを右クリックして、［再印刷］または［キャンセル］などをクリックします。
表示方法：「［スタート］メニューから表示する」98

Windows 2000/XP

Windows 98/Me

## 以上を確認しても印刷が始まらない場合は

チェック

**プリンタドライバを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。**

以上の項目を確認しても印刷が始まらないときは、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、プリンタドライバを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。
「ソフトウェアの削除方法」109

# その他のトラブル

チェック

**ヘッドクリーニングが動作しない**

プリンタがエラーになっていないか、プリンタのランプ表示をご確認ください。
また、インクがないときや残り少ないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。
「エラーメッセージ」158
「インクカートリッジの交換方法」130

チェック

**黒印刷しかしていないのにカラーインクが減っている**

黒印刷しかしていない場合でも、以下の動作時にカラーインクは消費されます。また、カラー印刷しかしていない場合も同じ理由でブラックインクは消費されます。

- ヘッドクリーニング時
- セルフクリーニング時
  セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。印刷実行前などに自動的に行われます。

◆◆クリーニング時にブラックとカラー両方のインクを使う理由◆◆
ノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたりして正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に、カラーインクが出ないということでは使い物になりません。そのため、双方のノズルをクリーニングして、常に良好な状態にしておく仕組みになっています。

チェック

**漏洩電流について**

多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。

チェック

**連続して印刷をしている途中に印刷速度が遅くなった**

印刷状況により異なりますが、約 40 分以上連続印刷を行うと、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。
これは、高温によりプリンタ内部の部品が損傷するのを防ぐためです。印刷速度が遅くなっても、そのまま印刷を続けることはできますが、印刷を中断し電源をオンにしたまま 30 分程度放置することをお勧めします。（電源をオフにして放置しても回復しません。）その後印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。

# ソフトウェア情報

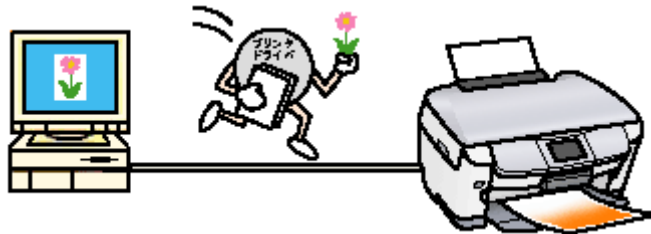
## プリンタドライバとは？

プリンタを使うためには、プリンタドライバというソフトウェアをコンピュータにインストールする（組み込む）必要があります。

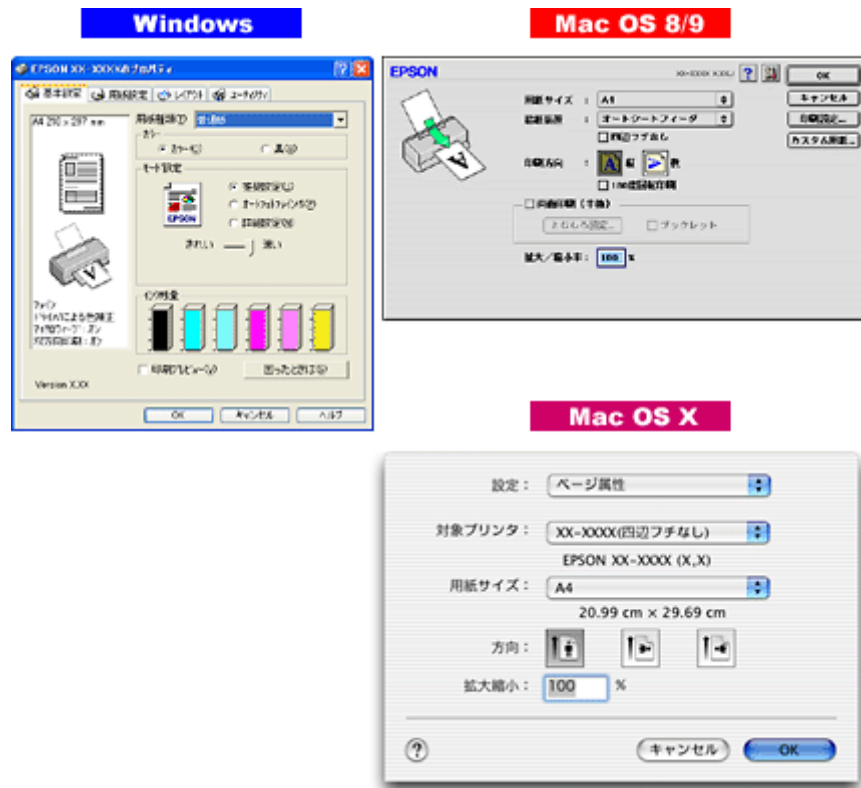
プリンタドライバの主な働きは以下の通りです。

「印刷データの配達屋さん」94
「印刷条件の受付屋さん」94
「便利な機能がたくさん」95

### 印刷データの配達屋さん

プリンタドライバは、印刷の際にコンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送ります。プリンタドライバがインストールされていないと、配達屋が不在になり印刷できません。プリンタドライバは必ずインストールしてください。

### 印刷条件の受付屋さん

プリンタドライバの設定画面では、印刷方向や用紙サイズなどの詳しい印刷条件を設定できます。

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

## 便利な機能がたくさん

プリンタドライバには「拡大 / 縮小して印刷する機能」、「マークを重ねて印刷する機能」、「複数ページを 1 枚の用紙に割り付けて印刷する機能」などの便利な印刷機能がたくさん搭載されています。

ポイント

◆◆プリンタドライバのバージョンアップ◆◆
いろいろな改良が加えられた最新のプリンタドライバを使用することで、より快適に印刷できるようになる場合もあります。
「プリンタドライバ「バージョンアップ」」105

# プリンタドライバ「初期設定の変更方法」

プリンタドライバの初期設定（プリンタドライバを表示したときの設定）を、普段よく使う設定に変更できます。

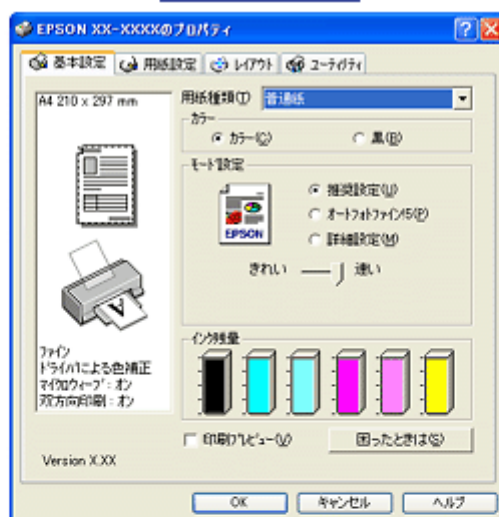
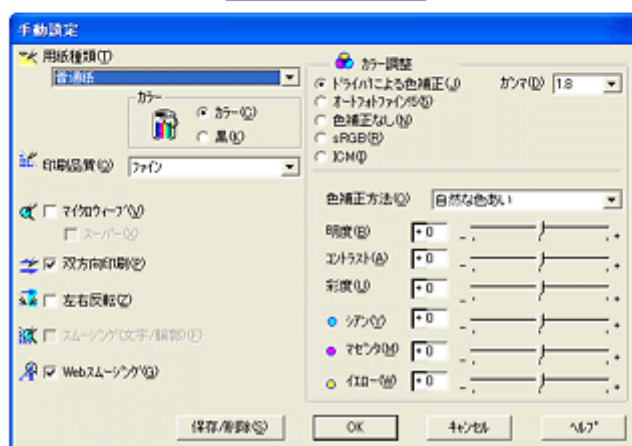
## 設定手順

1. ［スタート］メニューからプリンタドライバの設定画面を表示します。

   「［スタート］メニューから表示する」98

2. ［基本設定］［用紙設定］［レイアウト］［手動設定］各画面の項目を普段よく使う設定に変更して、［OK］ボタンをクリックします。

   ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

［基本設定］画面

［手動設定］画面

# プリンタドライバ「画面の表示方法」

プリンタドライバの画面を表示する方法は 2 つあります。

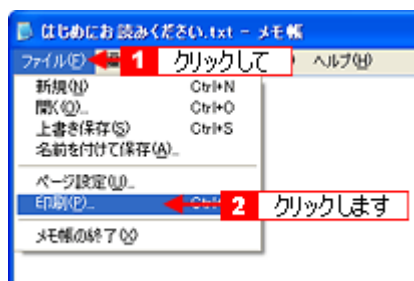
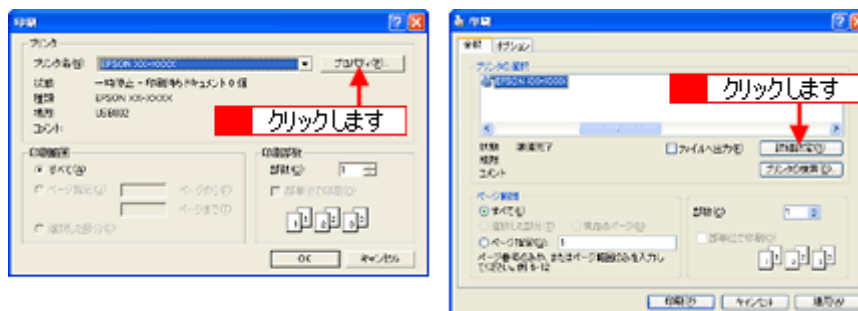
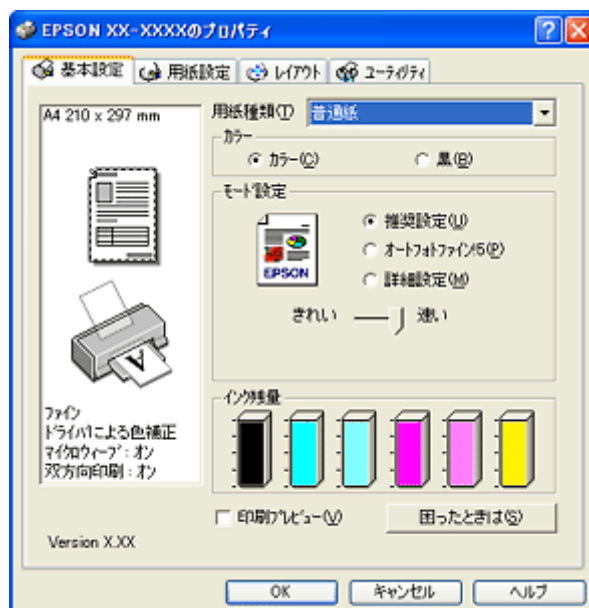
「アプリケーションソフトから表示する」97
「［スタート］メニューから表示する」98

## アプリケーションソフトから表示する

印刷設定をするときは、この方法で画面を表示します。

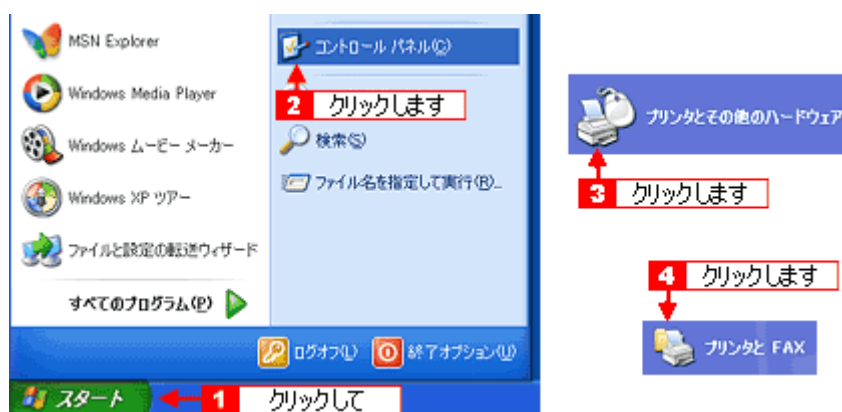
**ポイント**

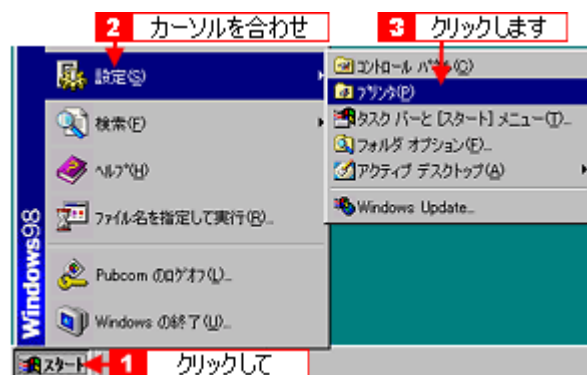
お使いのアプリケーションソフトによって手順が異なる場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

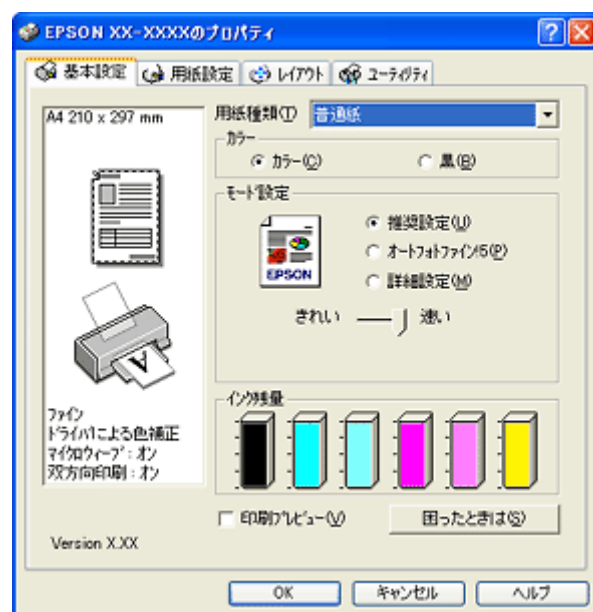
1. **アプリケーションソフト上で、［ファイル］メニューをクリックして、［印刷］（または［プリント］など）をクリックします。**

2. **本機を選択して、［プロパティ］ボタン（または［詳細設定］ボタンなど）をクリックします。**

プリンタドライバの画面が表示されます。

## ［スタート］メニューから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフトに共通する印刷設定をするときなどは、この方法で画面を表示します。

1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

- **Windows XP の場合**
  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタとFAX］の順にクリックします。

**ポイント**
Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしている場合は、［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタと FAX］の順でクリックします。

- **Windows XP 以外の場合**
  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2. **Windows 2000/XP の場合は、本機のアイコンを右クリックして、［印刷設定］をクリックします。Windows 98/Me の場合は、本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**

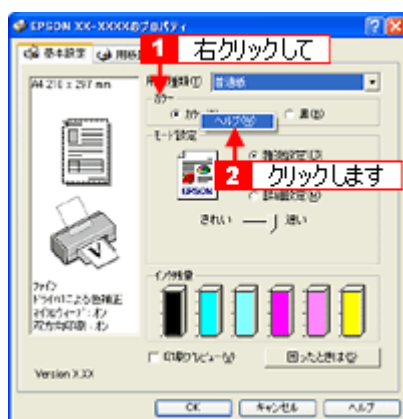
**プリンタドライバの画面が表示されます。**

**ポイント**

**ここで設定した内容は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定値になります。普段よく使う設定にしておくと、印刷時に設定する項目が少なくなって便利です。**

# プリンタドライバ「各画面の説明（ヘルプの表示方法）」

プリンタドライバの各画面、各項目の説明は、『ヘルプ』をご覧ください。

## ヘルプの表示方法 1

知りたい項目上で右クリックして、[ ヘルプ ] をクリックしてください。

## ヘルプの表示方法 2

画面の右上にある ? ボタンをクリックしてポインタの形状が ? に変わったら、知りたい項目をクリックしてください。

# プリンタドライバ「印刷状況の確認画面」

以下の画面で印刷状況を確認できます。

「プログレスメータ」101
「スプールマネージャ（Windows 98 ／ Me）」102

## プログレスメータ

プログレスメータは、印刷を開始すると画面右下に表示されます。
印刷処理状況やインク残量 / 型番情報などを確認できるほか、印刷を中止できます。

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 印刷データ情報 | 印刷中のファイル名とページ数が表示されます。 |
| 2 | 状態表示 | 現在のプリンタの状態が表示されます。 |
| 3 | インク残量 | インク残量の目安が表示されます。 |
| 4 | 進行状況 | コンピュータ上の印刷処理にかかる時間を予測して、進行状況が表示されます。 |
| 5 | [印刷中止] | 印刷を中止するボタンです。 |
| 6 | [一時停止] | 印刷を一時停止するボタンです。 |
| 7 | プリンタドライバ設定情報 | プリンタドライバで設定した値が表示されます。 |
| 8 | [ワンポイントアドバイス] | ワンポイントアドバイス情報の表示 / 非表示を切り替えるボタンです。 |
| 9 | ワンポイントアドバイス情報 | プリンタを使用する上でのポイントとなるアドバイスが表示されます。 |
| 10 | [詳しくは] | ワンポイントアドバイス情報の詳細を表示するボタンです。 |

ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ !3 が無効になっていると、プログレスメータは表示されません。
  「プリンタドライバ「モニタ機能の設定」」103
- 画面右上に印刷終了までの目安となる時間が表示される場合があります。

# スプールマネージャ（Windows 98 ／ Me）

スプールマネージャは、印刷中に別の作業をすることができるように、一時的に印刷データをハードディスクに蓄え、プリンタに出力する機能を持っています。
スプールマネージャは、印刷を開始すると画面下のタスクバー上に表示され、クリックすると画面が開きます。
印刷データの情報や印刷待ちのデータなどを確認できるほか、印刷を中止 / 削除できます。

| 1 | 印刷ジョブ一覧 | 印刷データの名称 / 用紙サイズ / 状態 / 進行状況 / 印刷開始時間が表示されます。 |
|---|---|---|
| 2 | ［削除］ | 印刷を中止して印刷データを削除するボタンです。削除するデータをクリックしてから［削除］ボタンをクリックします。印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。 |
| 3 | ［一時停止 / 再開］ | 印刷を一時停止 / 再開するボタンです。停止するデータをクリックしてから［一時停止 / 再開］ボタンをクリックします。 |
| 4 | ［ヘルプ］ | ヘルプ情報を表示するボタンです。 |

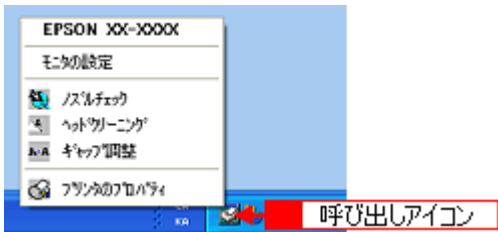
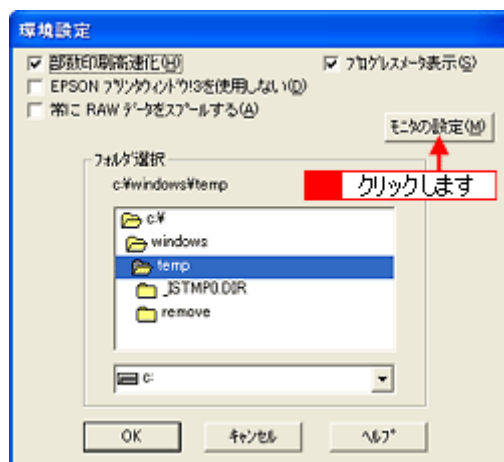
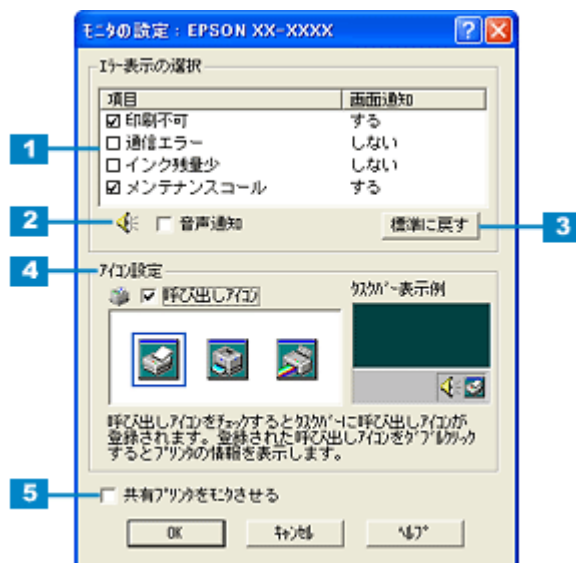
# プリンタドライバ「モニタ機能の設定」

プリンタの状態を画面で確認することができますが、その確認機能を設定する方法を説明します。
どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなどを設定できます。
「プリンタ状態を画面で確認」161

## 設定手順

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

   「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［ユーティリティ］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックします。**

3. **［モニタの設定］ボタンをクリックします。**

4. **各項目を設定して、［OK］ボタンをクリックします。**

| | | |
|---|---|---|
| 1 | エラー表示の選択 | プリンタがどのような状態のときに画面上でお知らせするかを選択できます。画面上で知らせて欲しい項目をチェックしてください。 |
| 2 | 音声通知 | チェックすると、音声でも通知されるようになります。<br>ただし、お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合は、音声通知機能は使用できません。 |
| 3 | ［標準に戻す］ | ［エラー表示の選択］で選択した項目を初期状態に戻すボタンです。 |
| 4 | アイコン設定 | ［呼び出しアイコン］をチェックすると、タスクバー上に［呼び出しアイコン］が登録されます。<br>［呼び出しアイコン］をダブルクリックすると、プリンタの状態を確認する画面が表示されます。<br>右クリックして［モニタの設定］をクリックすると［モニタの設定］画面が表示されます。 |
| 5 | 共有プリンタをモニタさせる | チェックすると、プリンタを共有している場合に、他の使用者がプリンタの状態を確認できるようになります。 |

以上で設定は終了です。

# プリンタドライバ「バージョンアップ」

プリンタドライバをバージョンアップすることによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタドライバをお使いいただくことをお勧めします。

## 最新プリンタドライバの入手方法

エプソン販売のホームページからダウンロードしてください。
【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/

ダウンロード方法 / インストール方法は、ダウンロードするページに掲載されていますので、そちらをご覧ください。

2003年10月1日現在

こんなときは

◆◆ CD-ROM での郵送をご希望の場合は◆◆
「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。「エプソンディスクサービス」の問い合わせ先については、『基本操作ガイド』巻末の「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。

## ダウンロード／インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮（※ 1）ファイルになっていますので、以下の手順でファイルをダウンロードし、解凍（※ 2）してからインストールしてください。

※ 1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
※ 2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

1. **ホームページのダウンロードサービスから対象のプリンタを選択します。**

2. **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

   手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

注意

最新バージョンのプリンタドライバをインストールする前に、必ず旧バージョンを削除してください。
「ソフトウェアの削除方法」109

# プリンタドライバ「システム条件」

付属のプリンタドライバを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は以下の通りです。

このページのもくじ



## Windows XP

| オペレーティングシステム | Windows XP 日本語版 |
|---|---|
| CPU | Pentium（R）300MHz 以上 |
| 主記憶メモリ | 128MB 以上 |
| ハードディスク空き容量 | 50MB 以上 （推奨 100MB 以上） |
| インターフェイス | USB |
| ディスプレイ | SVGA（800 × 600）以上の解像度 |

注意

Windows XP でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

## Windows 2000

| オペレーティングシステム | Windows 2000 日本語版 |
|---|---|
| CPU | Pentium（R）133MHz 以上 |
| 主記憶メモリ | 64MB 以上 |
| ハードディスク空き容量 | 40MB 以上 （推奨 100MB 以上） |
| インターフェイス | USB |
| ディスプレイ | VGA（640 × 480）以上の解像度 |

注意

Windows 2000 でインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

## Windows Me

| オペレーティングシステム | Windows Me 日本語版 |
|---|---|

| CPU | Pentium（R）150MHz 以上 |
|---|---|
| 主記憶メモリ | 32MB 以上 |
| ハードディスク空き容量 | 50MB 以上 |
| インターフェイス | USB |
| ディスプレイ | VGA（640 × 480）以上の解像度 |

## Windows 98

| オペレーティングシステム | Windows 98 日本語版 |
|---|---|
| CPU | Pentium（R）以上 |
| 主記憶メモリ | 16MB 以上 |
| ハードディスク空き容量 | 50MB 以上 |
| インターフェイス | USB |
| ディスプレイ | VGA（640 × 480）以上の解像度 |

## Mac OS 8 ／ 9

| システムソフトウェア | Mac OS 8.6 以降 /Mac OS 9.x |
|---|---|
| インターフェイス | USB |
| 主記憶メモリ | 64MB 以上（256MB 以上を推奨） |
| ハードディスク空き容量 | 40MB 以上（500MB 以上を推奨） |

## Mac OS X

| システムソフトウェア | Mac OS X v10.2 以降 |
|---|---|
| インターフェイス | USB |
| 主記憶メモリ | 128MB 以上（256MB 以上を推奨） |
| ハードディスク空き容量 | 40MB 以上（500MB 以上を推奨） |

## プリンタモニタ機能の動作環境（Windows）

プリンタモニタ機能の動作環境は以下の通りです。

- IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能のある機種）

ポイント

推奨以外のインターフェイスケーブルを使用したり、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などをコンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

# ソフトウェアの削除方法

Windows での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。

## 操作手順

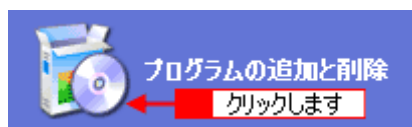
ご利用の OS を選択してください。

「Windows XP の場合（ソフトウェアの削除方法）」109
「Windows 2000 の場合（ソフトウェアの削除方法）」110
「Windows 98 ／ Me の場合（ソフトウェアの削除方法）」112

### Windows XP の場合（ソフトウェアの削除方法）

Windows XP で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者］アカウントになっています。

1. **プリンタドライバを削除する場合は、本機の電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。**

4. **［プログラムの追加と削除］アイコンをクリックします。**

5. **［プログラムの変更と削除］をクリックして、削除するソフトウェアを選択し、［変更と削除］ボタンをクリックします。**

画面は、プリンタドライバを削除する場合です。

6. **この後は、画面の指示に従ってください。**

   削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

◆◆ユーザー定義情報ファイルについて◆◆
プリンタドライバの削除作業を進めて行くと、以下の画面が表示される場合があります。
ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自分で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、もう一度インストールした際に、改めて登録する必要がなくなります。もう一度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。
完全に削除したい場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。

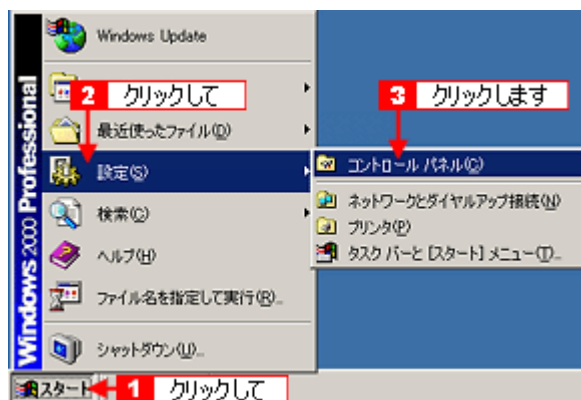
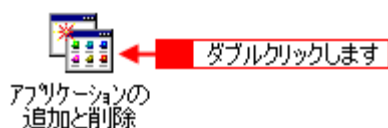
これでソフトウェアの削除は終了です。

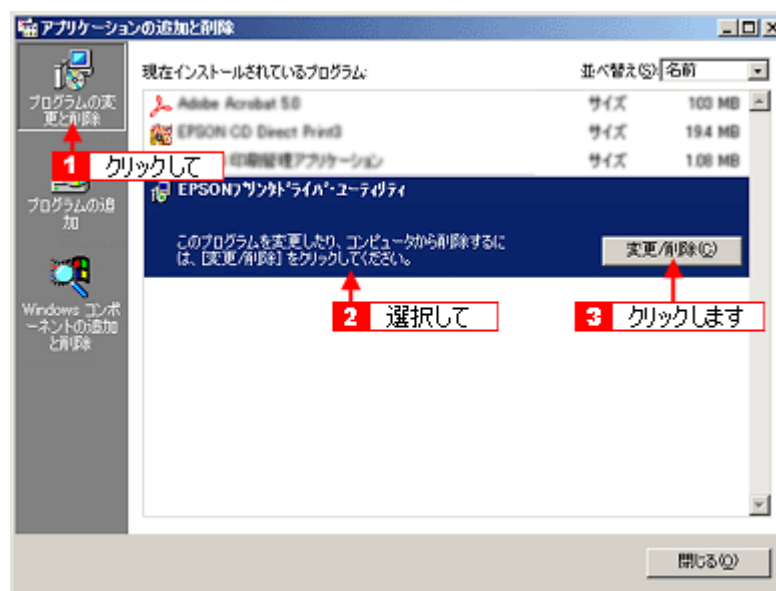
ポイント

再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## Windows 2000 の場合（ソフトウェアの削除方法）

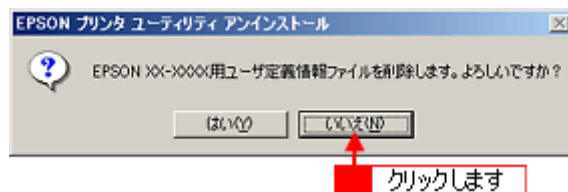
Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

1. **プリンタドライバを削除する場合は、本機の電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。**

4. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

5. ［プログラムの変更と削除］をクリックして、削除するソフトウェアを選択し、［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

画面は、プリンタドライバを削除する場合です。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

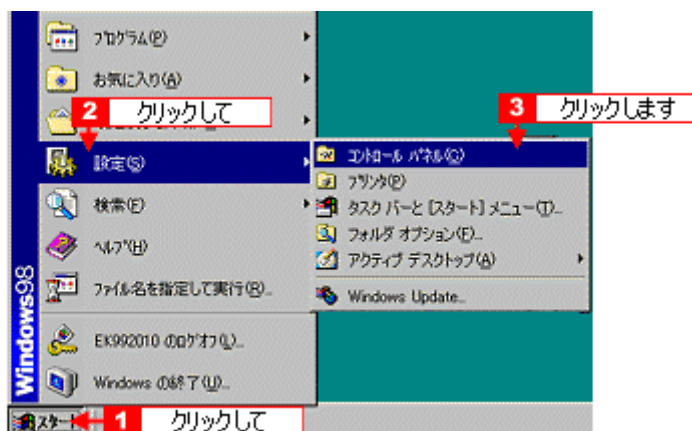
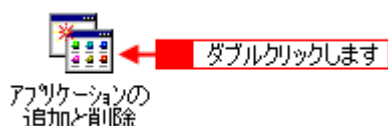
削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

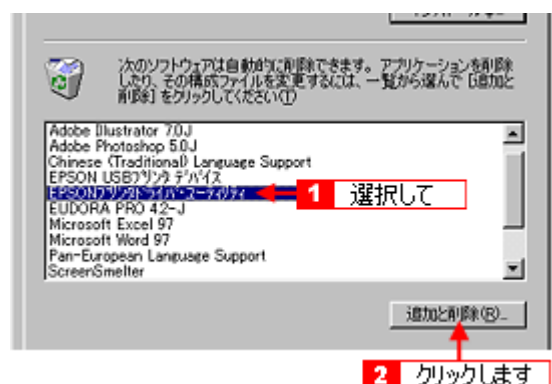
ポイント

◆◆ユーザー定義情報ファイルについて◆◆
プリンタドライバの削除作業を進めて行くと、以下の画面が表示される場合があります。
ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自分で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、もう一度インストールした際に、改めて登録する必要がなくなります。もう一度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、［いいえ］ボタンをクリックしてください。
完全に削除したい場合は、［はい］ボタンをクリックしてください。

これでソフトウェアの削除は終了です。

再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## Windows 98 ／ Me の場合（ソフトウェアの削除方法）

1. **プリンタドライバを削除する場合は、本機の電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
3. **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

4. **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

5. **削除するソフトウェアを選択して、［追加と削除］ボタンをクリックします。**

   **画面は、プリンタドライバを削除する場合です。**

ポイント

◆◆ EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 について◆◆
プリンタドライバを削除する際に、[追加と削除] ボタンをクリックした後の画面で [ユーティリティ] タブをクリックすると、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 が表示されています。
EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 は、Windows 98/Me で、EPSON プリンタのメモリカードドライブを使用する際に必要なドライバで、プリンタドライバと一緒にインストールされ、プリンタドライバと一緒に削除されます。
なお、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 は、他のメモリカードドライブ付きエプソン製プリンタと共有している場合があります。他のプリンタをご利用の場合は、[EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3] のチェックを外してください。チェックしたまま削除したまま実行すると、他のプリンタのメモリカードドライブも使用できなくなります。

こんなときは

◆◆ EPSON USB プリンタデバイスドライバについて◆◆
EPSON USB プリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で USB 接続する場合に、プリンタドライバと一緒にインストールされるソフトウェアです。このソフトウェアを削除する前にプリンタドライバを削除してください。また、このソフトウェアを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。
なお、インストールが不完全なまま終了していると、[EPSON USB プリンタデバイス] の項目が表示されない場合があります。その場合は、ソフトウェア CD-ROM 内の [EPUSBUN.exe] ファイルを実行してください。

1. コンピュータに「ソフトウェア CD-ROM」をセットします。
2. [エクスプローラ] などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
3. [WIN9X] フォルダをダブルクリックして開きます。
4. [epusbun.exe] アイコンをダブルクリックします。

**6. この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

ポイント

◆◆ユーザー定義情報ファイルについて◆◆
プリンタドライバの削除作業を進めて行くと、以下の画面が表示される場合があります。
ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自分で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、もう一度インストールした際に、改めて登録する必要がなくなります。もう一度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。
完全に削除したい場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。

これでソフトウェアの削除は終了です。

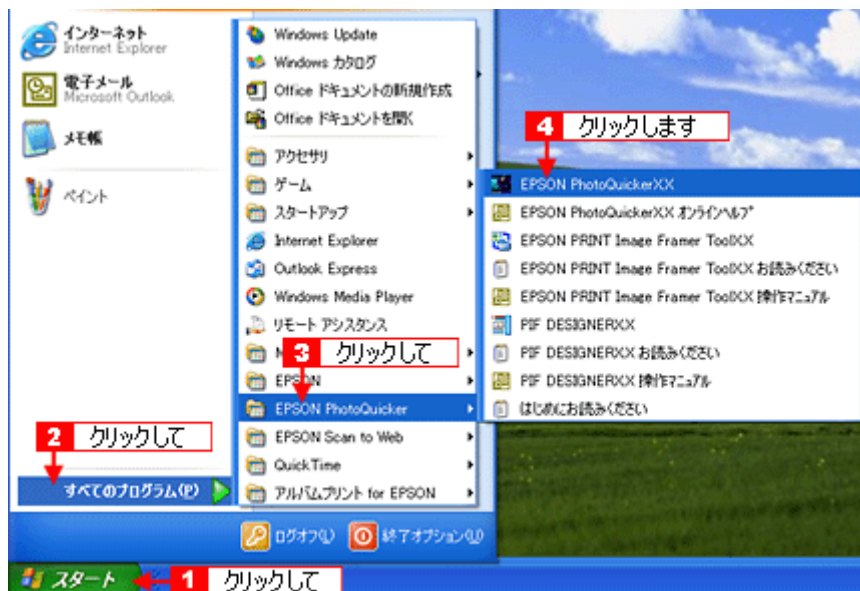
ポイント

再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

# EPSON PhotoQuicker「写真を印刷」

アプリケーションソフト「EPSON PhotoQuicker」を使って写真を印刷してみましょう。
ここでは、基本的な印刷方法を説明します。

## EPSON PhotoQuicker の起動

［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［EPSON PhotoQuicker］－［EPSON PhotoQuickerX.X］の順にクリックします。

ポイント

Windows XP 以外では、デスクトップ上に［EPSON PhotoQuickerX.X］アイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックして起動することもできます。

## 印刷手順

この後の画面は、Windows XP を例にしています。

1. **写真を読み込みます。**

   ［フォルダ］ボタンをクリックして、写真を保存しているフォルダを選択します。

2. **印刷する写真を選びます。**

印刷する写真をクリックし、印刷枚数を設定して、［すすむ］ボタンをクリックします。

ポイント

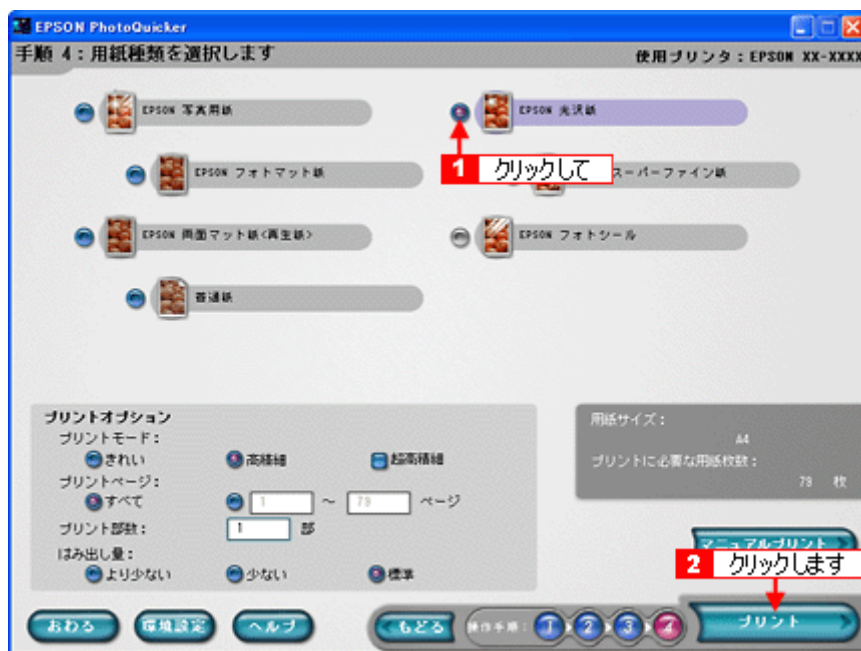
［写真編集］ボタンをクリックすると、［写真編集］画面が表示され、写真の補正と調整ができます。

3. **用紙サイズとレイアウトを選択します。**

使用するプリンタ名が画面右上に表示されていることを確認し、プリンタにセットした用紙サイズと印刷したいレイアウトを選択して、［すすむ］ボタンをクリックします。

お使いのプリンタによって、選択できる用紙サイズとレイアウトは異なります。

**4. 用紙種類を選択して、印刷を実行します。**

プリンタにセットした用紙の種類を選択して、［プリント］ボタンをクリックします。
写真の印刷が始まります。

お使いのプリンタによって、選択できる用紙種類は異なります。

以上で、EPSON PhotoQuicker での基本的な印刷方法の説明は終了です。

◆◆ EPSON PhotoQuicker の詳しい使い方◆◆
EPSON PhotoQuicker オンラインヘルプをご覧ください。

手順 2：プリントする写真を選択します
クリックします
おわる
ヘルプ

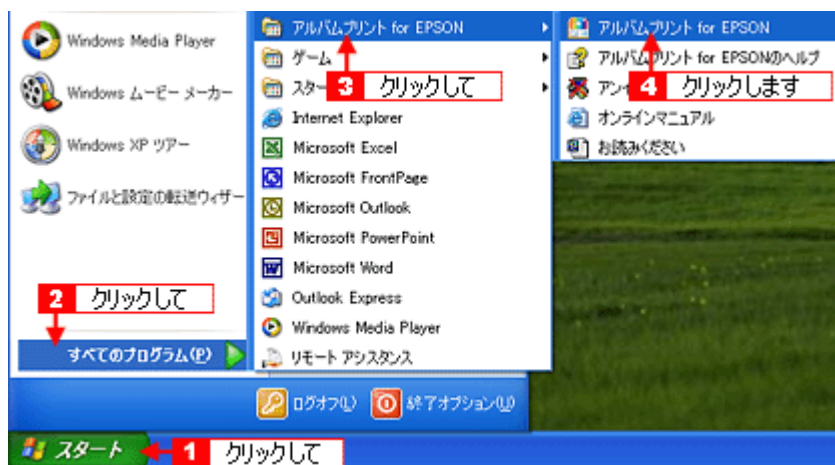
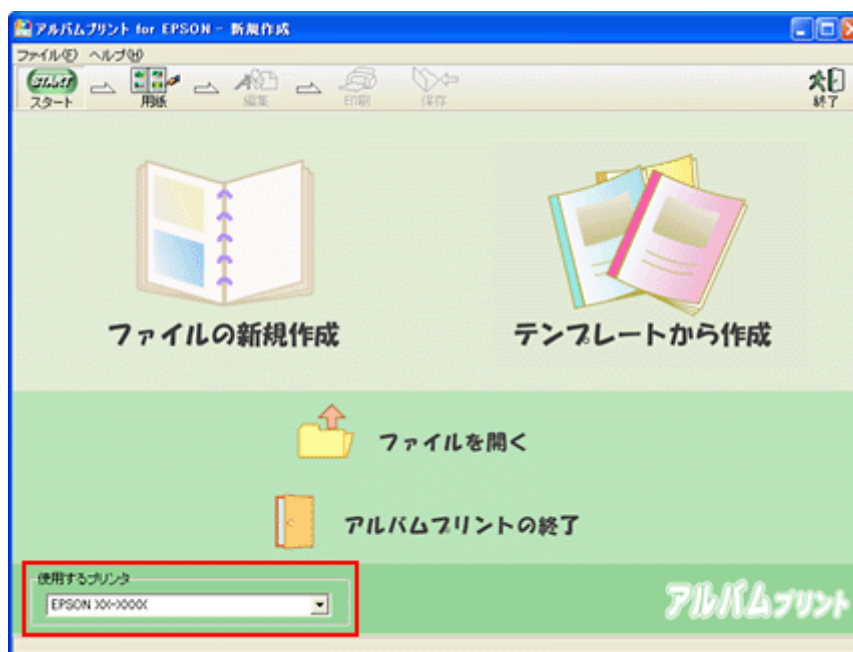
# アルバムプリント for EPSON「写真をアルバム印刷」

「アルバムプリント for EPSON」は、デジタルカメラで撮影した写真などでアルバムを作成するソフトウェアです。写真にさまざまな編集を加えたり、記録用に文字を記入したり、いろいろな機能を活用してオリジナルのアルバムを作成してください。
ここでは、簡単なアルバムの作成方法と印刷方法を説明します。

**このページのもくじ**



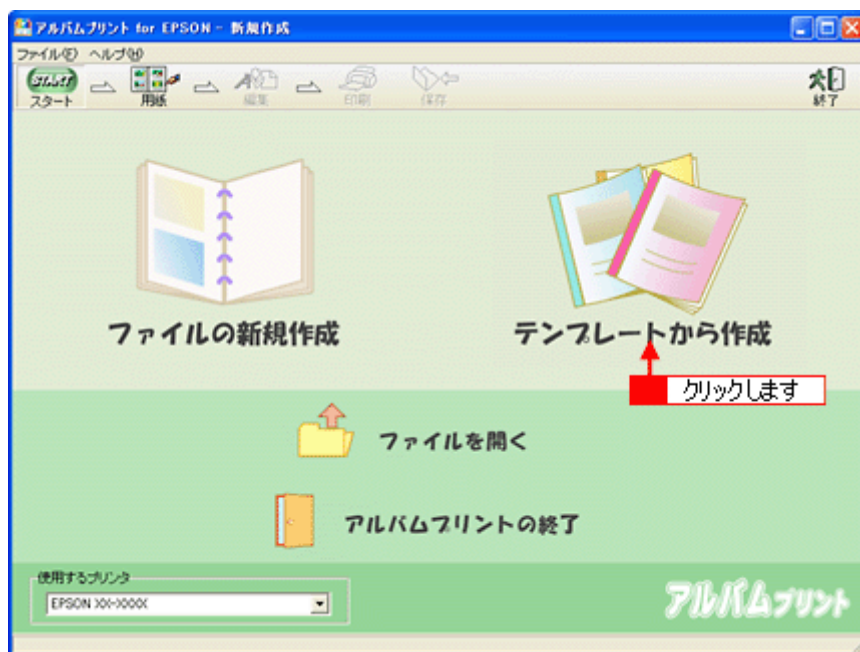
## アルバムプリント for EPSON の起動

1. ［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［アルバムプリント for EPSON］－［アルバムプリント for EPSON］の順にクリックします。

2. 使用するプリンタが表示されていることを確認します。

# アルバムの作成と印刷

この後の画面は、Windows XP を例にしています。

## 準備

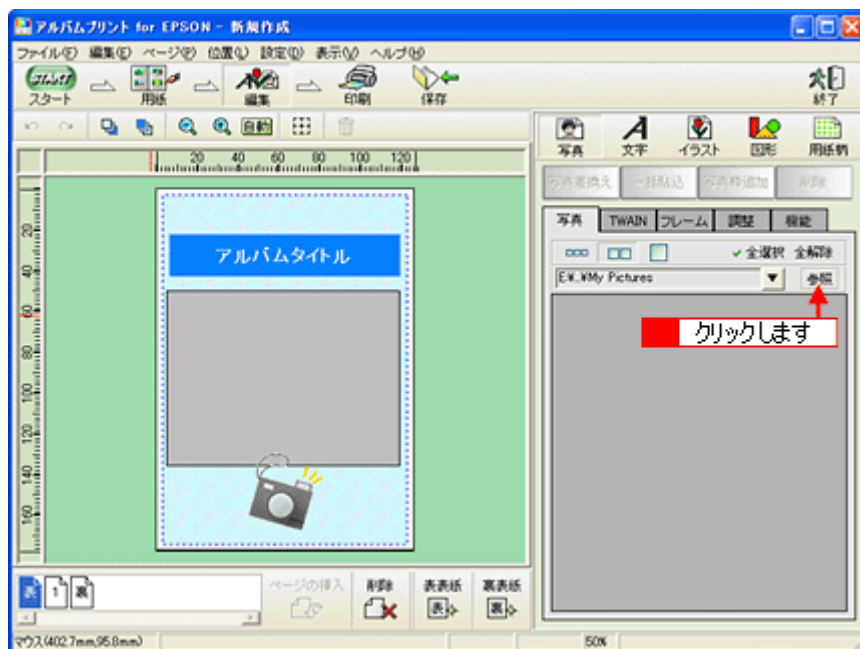
1. **ファイルを作成します。**

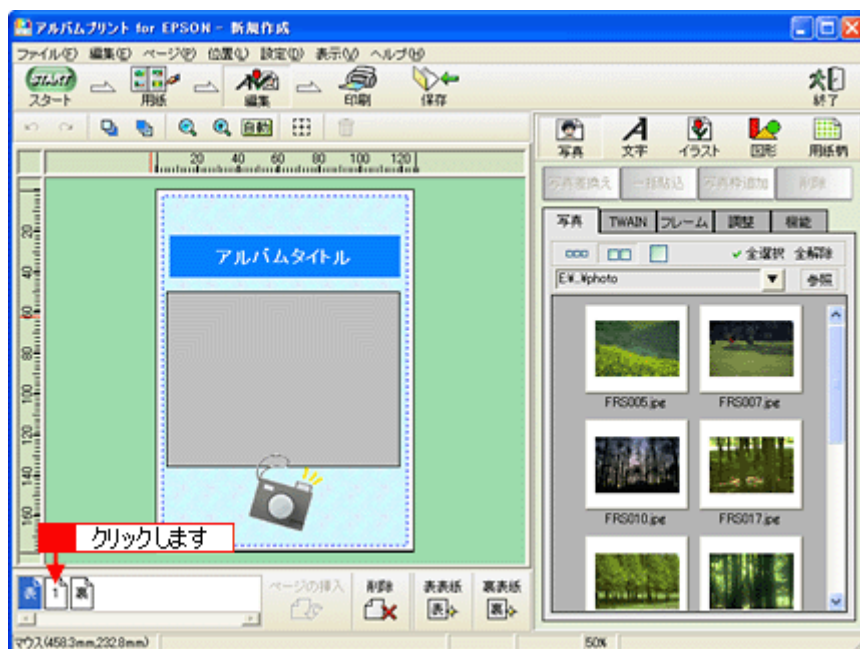
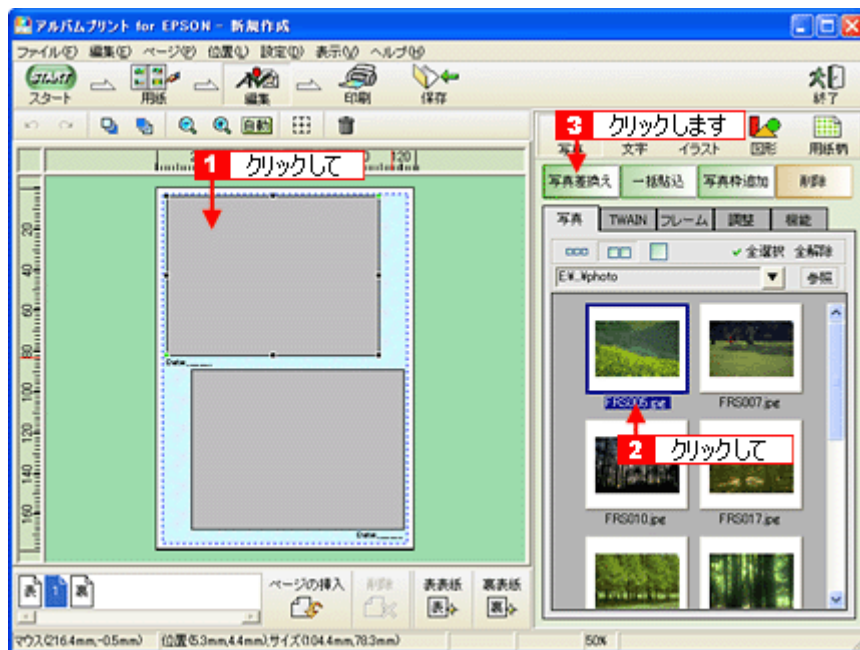
   ここでは、[テンプレートから作成]をクリックして、次の手順へお進みください。

| | | |
|---|---|---|
| ファイルの新規作成 | ： | 新規にアルバムを作成する場合に選択します。 |
| テンプレートから作成 | ： | 既存のテンプレート（型）を使って、アルバムを作成する場合に選択します。 |

2. **お好みのテンプレートを選択して、[OK]ボタンを押します。**

注意
テンプレートの下に用紙サイズが表示されますので、そのサイズと同じ用紙をプリンタにセットしてください。

3. **写真を読み込みます。**

［参照］ボタンをクリックして、写真を保存しているフォルダを選択します。

## 写真の貼り込み

1. **［1］ページをクリックします。**

2. **編集画面の写真枠（グレーの四角で表示）をクリックし、［写真］タブに表示されている写真をクリックして、［写真差換え］ボタンをクリックします。**

指定した写真が貼り込まれます。

こんなときは

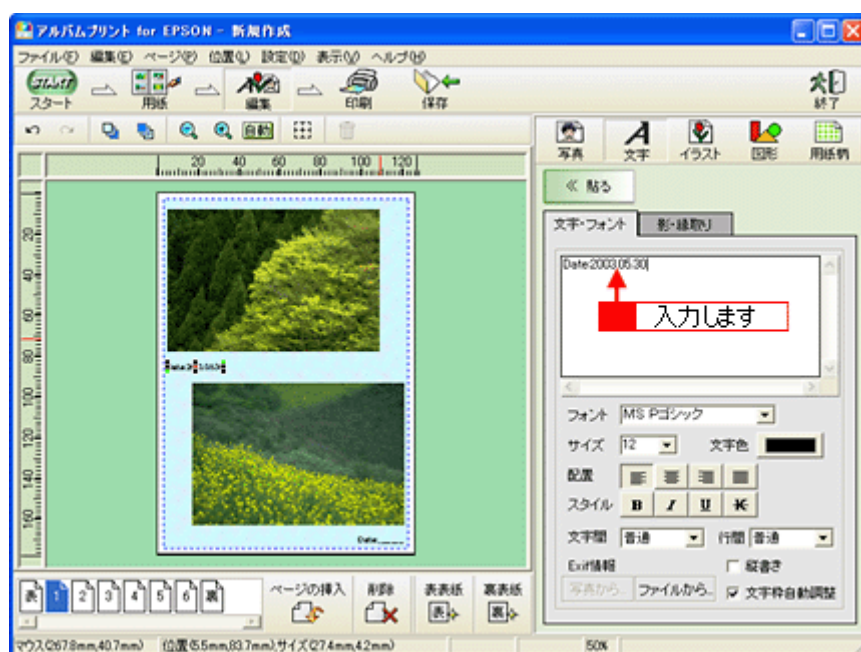
◆◆複数の写真を一括で貼り込む◆◆
複数の写真枠に写真を一括で貼り込むことができます。貼り込む写真が写真枠よりも多い場合は、自動的にページが追加作成されます。写真枠がないページでは「写真の一括貼り込み」を実行できません。

- [Ctrl] キー（Windows）、[コマンド] キー（Macintosh）を押しながら写真をクリックして、複数の写真を選択します。その後、[一括貼込] ボタンをクリックすると、一括で貼り込まれます。
- [全選択] ボタンをクリックすると、指定したフォルダにあるすべての写真を選択できます。

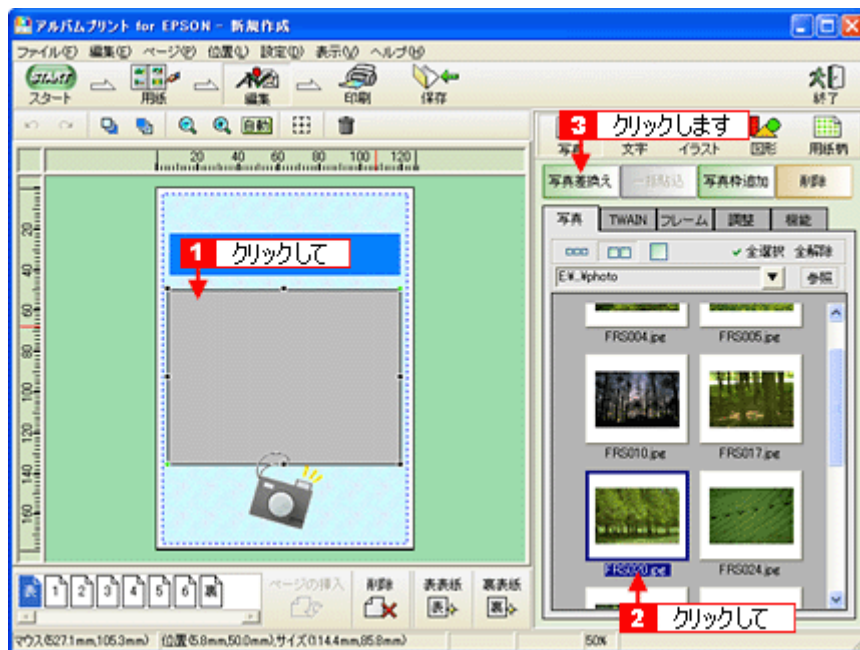
## 文字の追加

1. 編集画面の文字枠（Date：）をクリックして、[文字] タブをクリックします。

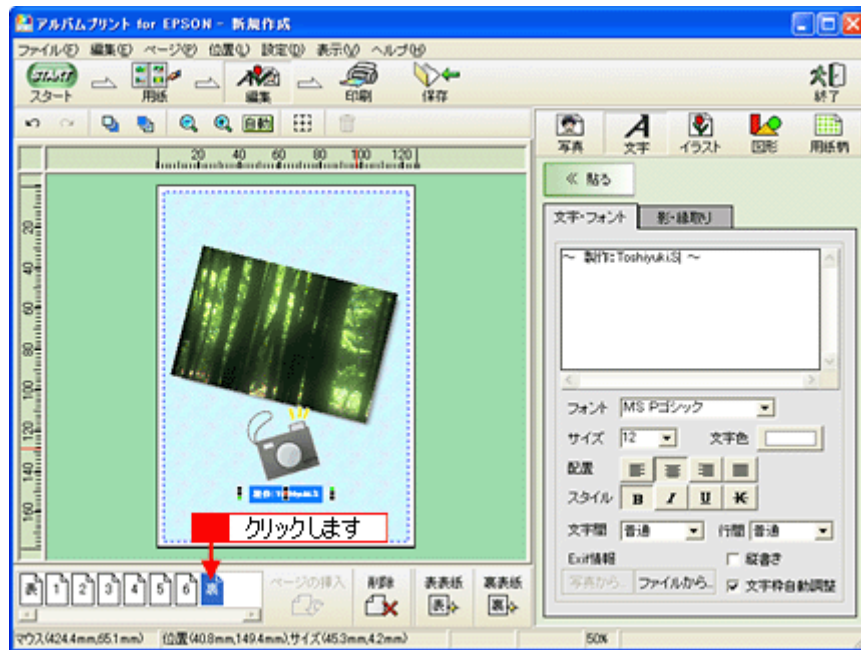
2. 文字を入力します。

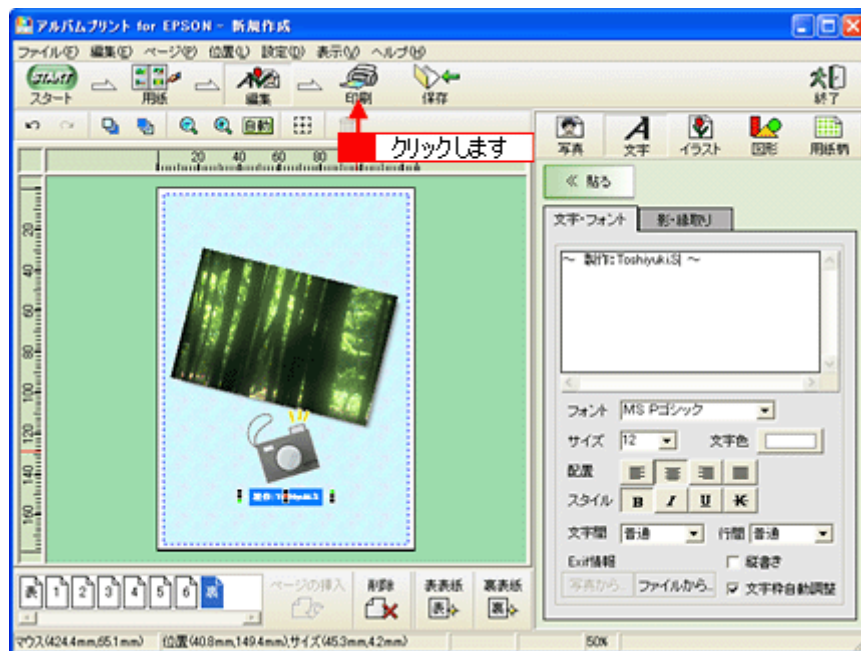
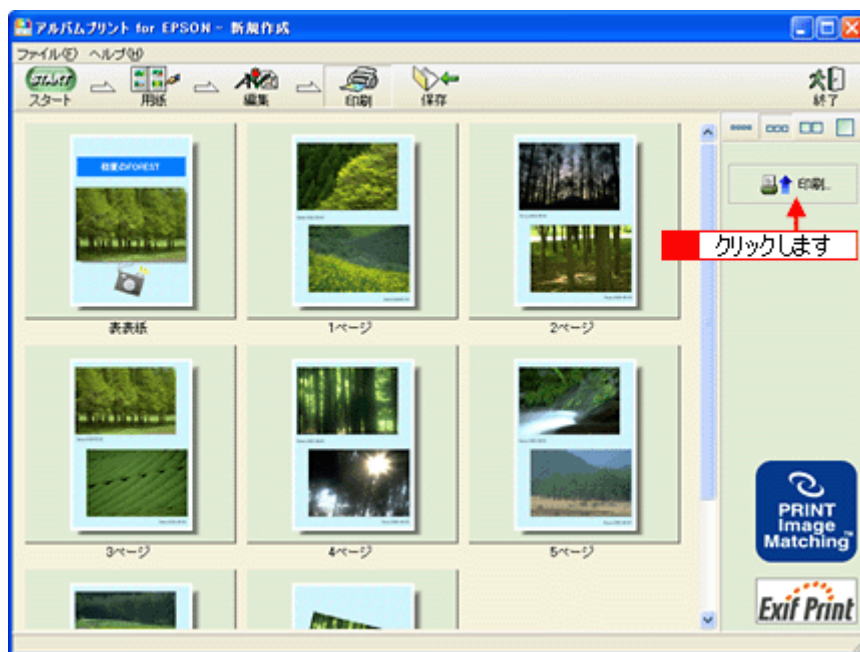
フォントの種類 / サイズ、文字列のスタイル、行間なども細かく指定できます。

## 表紙の作成

1. ［表］ページをクリックします。

2. 写真を貼り込みます。

3. ［アルバムタイトル］を変更します。

編集画面の文字枠（アルバムタイトル）をクリックして、［文字］タブをクリックし、タイトルを変更します。

4. ［裏］ページをクリックして、表紙と同様に、裏表紙も作成します。

## 印刷

1. ［印刷］ボタンをクリックします。

2. 印刷イメージを確認して、［印刷］ボタンをクリックします。

3. **用紙種類などの印刷条件を設定して、[印刷]ボタンをクリックします。**

**表紙を印刷する場合は、[表表紙・裏表紙]をチェックします。**

**以上で、アルバムプリント for EPSON での基本的なアルバムの作成と印刷方法の説明は終了です。**

## アルバムプリント for EPSON のオンラインマニュアルについて

**本ガイドでは、基本的な操作のみを説明しています。機能や使い方について、詳しい説明は「オンラインマニュアル」をご覧ください。**

### 表示方法

**[スタート]－[すべてのプログラム](または[プログラム])－[アルバムプリント for EPSON]－[オンラインマニュアル]の順にクリックします。**

インターネット
Internet Explorer
電子メール
Microsoft Outlook
ソリティア
Windows Media Player
ペイント
マイ ドキュメント
最近使ったファイル(D)
マイ ピクチャ
3 クリックして
アルバムプリント for EPSON
EPSON
スタートアップ
Internet Explorer
Outlook Express
Windows Media Player
リモート アシスタンス
アクセサリ
ゲーム
MSN Explorer
Windows Messenger
アルバムプリント for EPSON
4 クリックします
オンラインマニュアル
お読みください
2 クリックして
すべてのプログラム(P)
ログオフ(L)
シャットダウン(U)
スタート
1 クリックして

# インクカートリッジの交換

## インクカートリッジ型番と交換時のご注意

**このページのもくじ**



### 使用できるインクカートリッジ

本機で使用できる純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。

| インクカートリッジの種類 | 型番 |
|---|---|
| ブラック | ICBK32 |
| シアン | ICC32 |
| ライトシアン | ICLC32 |
| マゼンタ | ICM32 |
| ライトマゼンタ | ICLM32 |
| イエロー | ICY32 |

◆◆純正品のご使用をお勧めします◆◆
本機のプリンタドライバは、純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、純正品以外を使うと印刷がかすれる場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。

### インクカートリッジ取り扱い上のご注意

⚠ 注意

- インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
  目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。
  強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。

#### 使用上のご注意

- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6ヶ月以内に使い切ってください。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質が悪くなるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り付ける直前に開封してください。開封したまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板に触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- 本機のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などのカートリッジ固有情報を管理しているため、使用途中に取り外しても、再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されます。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にほこりが付かないように、プリンタと同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。（インク供給孔部を上にして保管しないでください。）なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部に付いたインクで周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3 時間以上室温で放置してからご使用ください。
- EPSON マークの印刷されたラベルは、絶対にはがさないでください。ラベルをはがすとインクが漏れるおそれがあります。

## 保管上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは子供の手の届かない所に保管してください。

## 交換時のご注意

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶していますが、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- 本機の電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中は本機の電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。
- インク充てん中（電源ランプが点滅中）は、本機の電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、弊社指定の最寄りの回収ポストまでお持ちいただくか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

## インク消費について

印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。

- インクカートリッジ装着時
- 印刷前に定期的に行われるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時

## インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗は、エプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご案内しています。

EPSON
回収ポスト
EPSON

# インクカートリッジの交換方法

交換方法には以下の 2 つがあります。

「コンピュータに表示されるメッセージに従って交換」130
「操作パネルでの交換」130

- 交換前に、インクカートリッジの型番と取り扱い上の注意事項をご確認ください。
「インクカートリッジ型番と交換時のご注意」127
- インクがなくなった場合は必ず交換してください。1 色でもインクがなくなるとプリンタは動作しません。黒 1 色のモノクロ印刷を行う場合でもカラーインクがなくなると動作しません。

ポイント

◆◆インク残量の確認◆◆

「プリンタ状態を画面で確認」161

## コンピュータに表示されるメッセージに従って交換

インクがなくなったときや残り少なくなったときには、コンピュータの画面にメッセージが表示されます。画面上の［対処方法］ボタンをクリックすると交換手順が表示されますので、その表示に従うと簡単に交換できます。

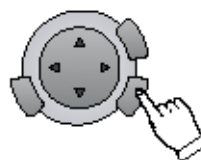
インクが十分に残っている場合、上記画面は表示されませんので、「操作パネルでの交換」に従って交換してください。

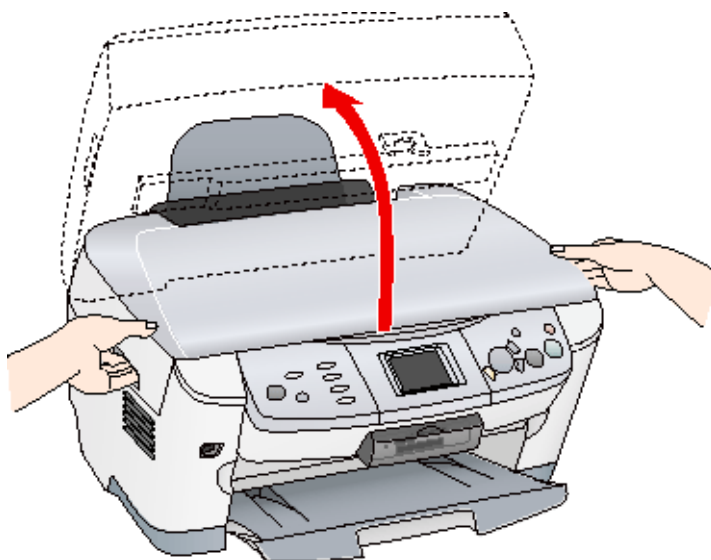
## 操作パネルでの交換

操作パネルでのインクカートリッジの交換は、［XX のインクがなくなりました］と表示された場合の交換方法と、［インクが少なくなりました］と表示されていて何らかの理由（大量に印刷したいなど）で強制的に交換する方法があります。

### 操作パネルに［XX のインクがなくなりました］と表示されている場合

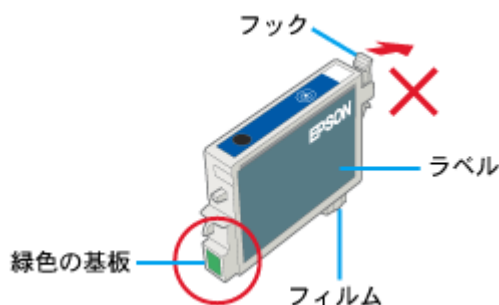
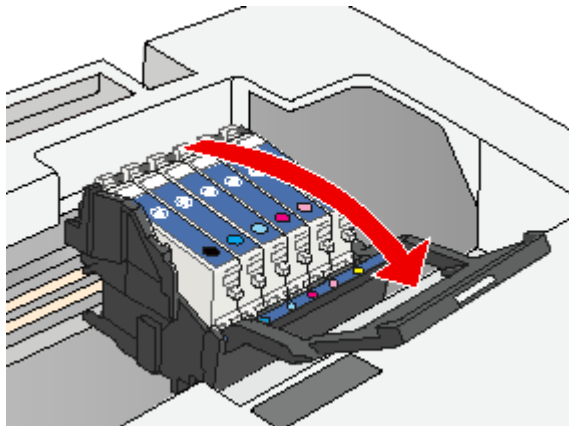
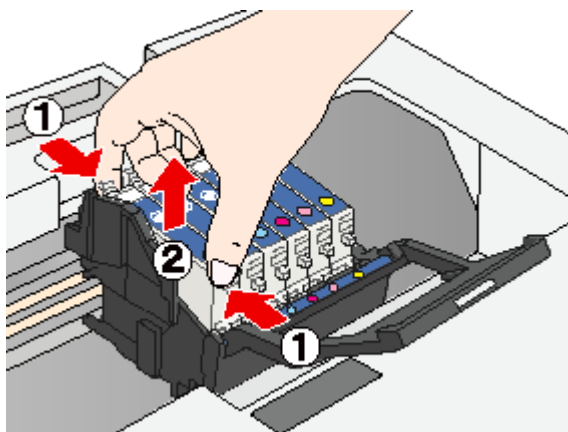
1. 画面を確認して、メッセージに従います。

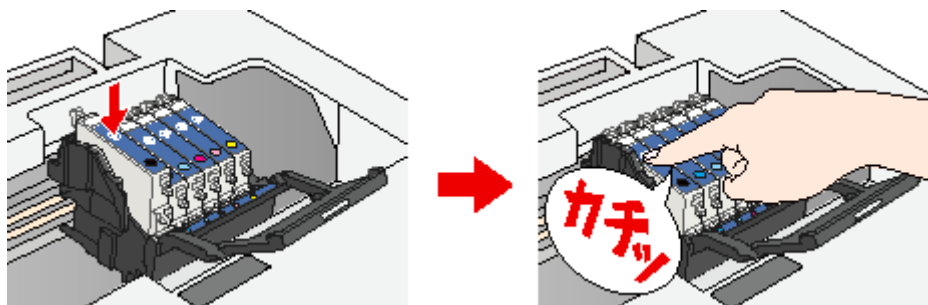
XXX
のインクがなくなりました。
ＯＫボタンを押して、交換して
ください。

スキャナユニットを開けて、インク
カートリッジを交換してください。
詳しくは、マニュアルを参照して
ください。

2. **スキャナユニットを開けます。**

**（以降の説明は、ブラックインクカートリッジを交換する例です。他の色のインクカートリッジも同じ手順で交換できます。）**

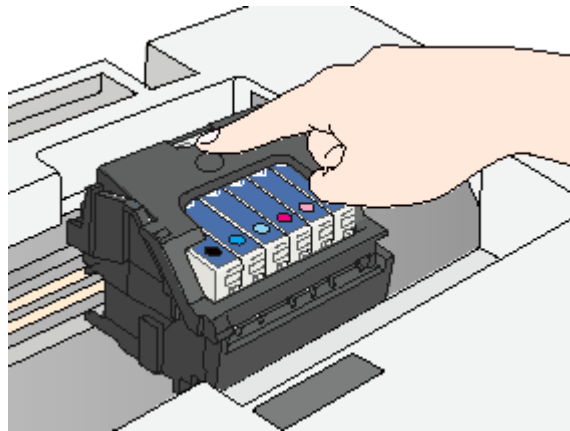
3. **新しいインクカートリッジを袋から取り出します。**

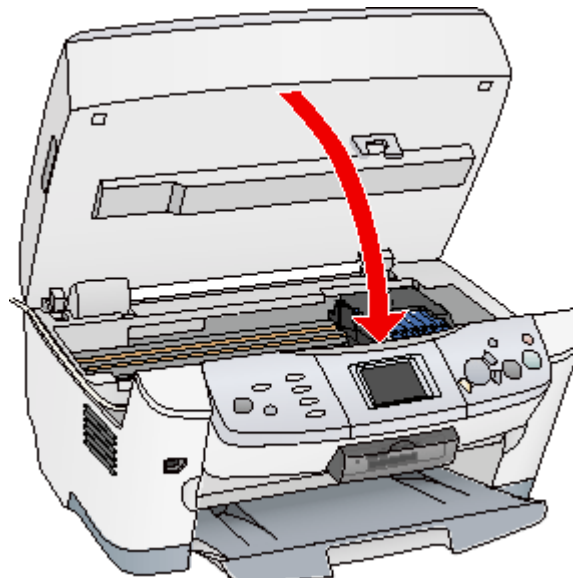
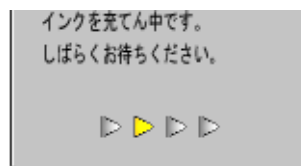
**注意**

- **フックを折らないように袋から取り出してください。**
- **インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。**
- **緑色の基板には触らないでください。正常に動作 / 印刷できなくなるおそれがあります。**

4. **カートリッジカバーを開けます。**

5. **フックをつまんで、交換するインクカートリッジを取り出します。**

6. **新しいインクカートリッジを図の向きに挿入し、◎部分を押してセットします。**

インクカートリッジはまっすぐに挿入してください。

注意
インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしていないと印刷できません。

7. **カートリッジカバーを閉じます。**

カバーが閉じない場合は、インクカートリッジをもう一度押し込んでください。

8. **スキャナユニットを静かに閉じます。**

スキャナユニットを閉じると、自動的にインクの充てんが始まります。

インク充てん中は、以下の画面が表示されています。
インクの充てんには、約 40 秒かかります。

9. **インク充てん中のメッセージが消えると、インクカートリッジの交換は終了です。**

表示される画面を確認してください。

注意

- インク充てん中（電源ランプの点滅中）は、絶対に電源をオフにしないでください。途中で電源をオフにすると、充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 取り外したインクカートリッジのインク供給孔部にはインクが付着している場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

ポイント

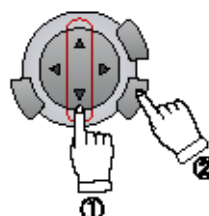
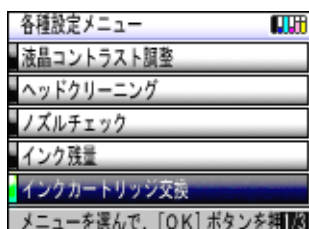
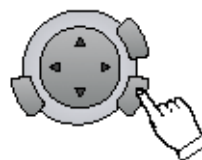
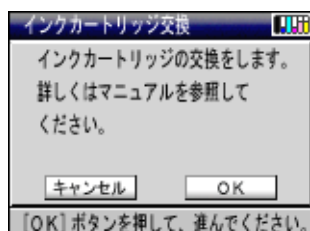
◆◆インクカートリッジの回収にご協力ください◆◆
弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗は、エプソン販売のホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご案内しています。

以上でインクカートリッジの交換は終了です。

## 操作パネルに［インクが少なくなりました］と表示されている／何も表示されていない場合

1. ［各種設定］ボタンを押します。

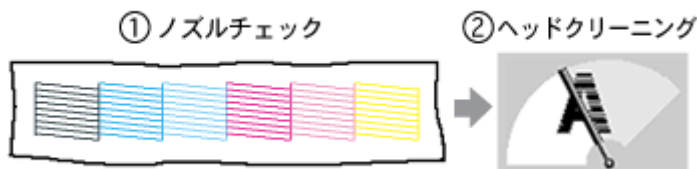
2. ［インクカートリッジ交換］を選択します。

十字キーを押して、【OK】ボタンを押します。

3. **画面を確認します。**

**この後は、画面の指示に従って進めます。交換方法は、「操作パネルに**［XX **のインクがなくなりました］と表示されている場合」のステップ** 2 **からの手順に従ってください。**

**「操作パネルに**［XX **のインクがなくなりました］と表示されている場合」**130

# お手入れ

## ノズルチェックとヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

| | | |
|---|---|---|
| ノズルチェック | ： | 上図のパターンを印刷する機能で、そのパターンを見て、ノズルが目詰まりしていないかを確認します。 |
| ヘッドクリーニング | ： | ノズルが目詰まりしている場合に、インクの吐出と吸引を行うことによってプリントヘッド（ノズル）を清掃する機能です。インクが消費されます。 |

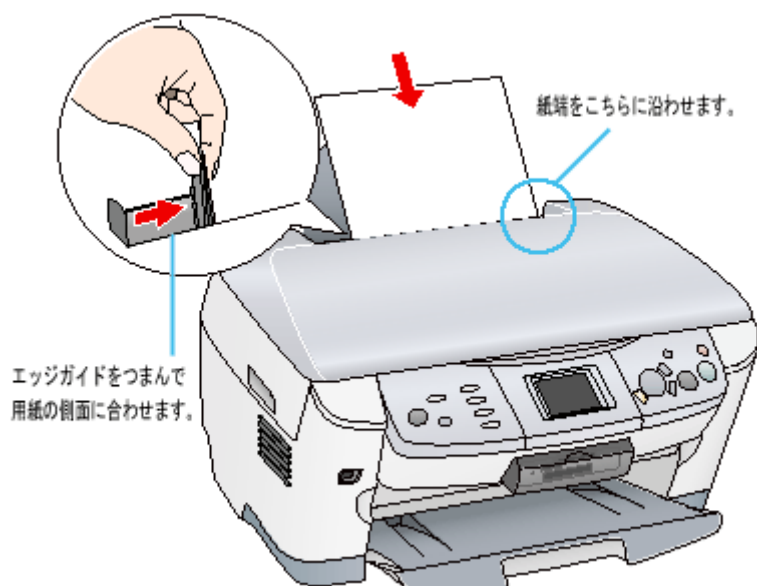
◆◆ノズルチェックとヘッドクリーニングをする前に確認◆◆
インクがないとき（インクランプ：点灯）や残り少ないとき（インクランプ：点滅）は、ノズルチェックとヘッドクリーニングはできません。インクランプを確認して、インクがない場合はインクカートリッジを交換してください。
「インクカートリッジの交換方法」130

### 操作手順

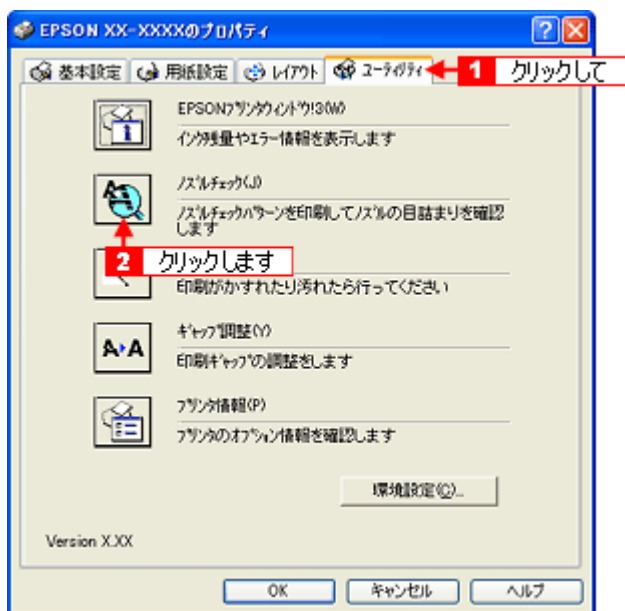
操作方法は 2 つがあります。
「コンピュータ上の操作で行う」136
「操作パネルで行う」138

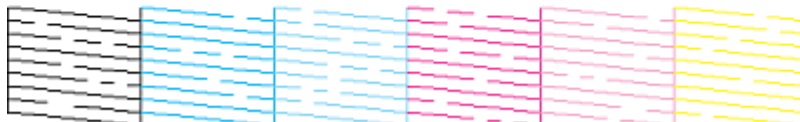
#### コンピュータ上の操作で行う

1. **電源をオンにします。**

2. **A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。**

3. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

4. **[ユーティリティ] タブをクリックして、[ノズルチェック] ボタンをクリックします。**

5. **この後は、画面の指示に従って操作してください。**

**操作を進めると、ノズルチェックパターンが印刷されます。ノズルが目詰まりしている場合は、引き続きヘッドクリーニングをしてください。**

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

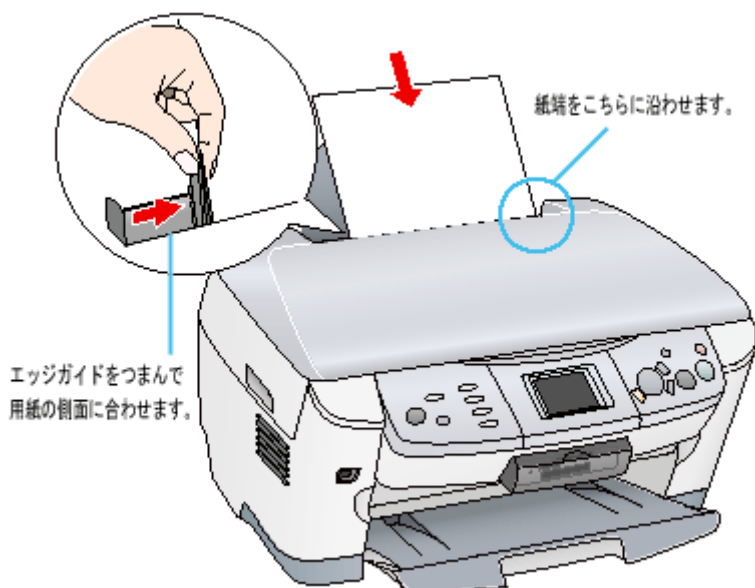
異常　ノズルが目詰まりしています。クリーニングを実行してください。

こんなときは

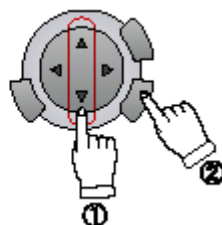
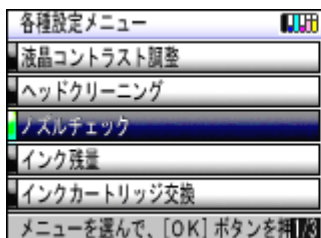
◆◆ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されない◆◆
ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。なお、ヘッドクリーニングは、連続で行わずにノズルチェックパターンと交互に行ってください。また、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、本機の電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。

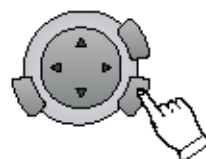
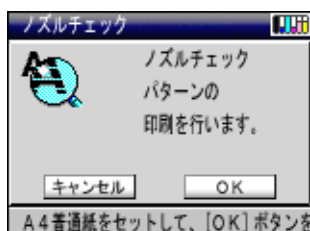
## 操作パネルで行う

### ノズルチェック

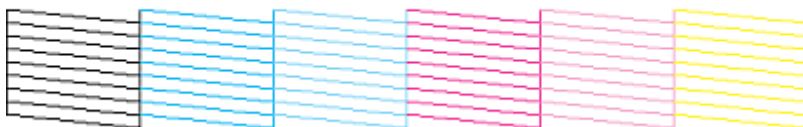
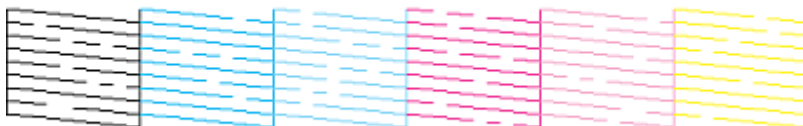
1. A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

2. ［各種設定］ボタンを押します。

3. ［ノズルチェック］を選択します。

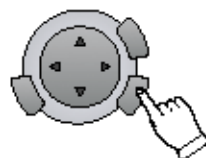
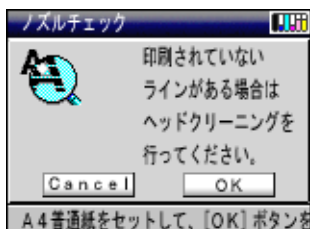
十字キーを押して、【OK】ボタンを押します。

4. **ノズルチェックを実行します。**

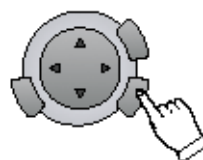
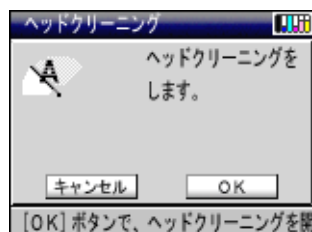
【OK】ボタンを押して、実行します。

5. **印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

正常の例のようにすべてのラインが印刷されている場合は、目詰まりしていません。
かすれたり、印刷されないラインがある場合は、目詰まりしていますので、ヘッドクリーニングをしてください。

正常　ノズルは目詰まりしていません。印刷できます。

異常　ノズルが目詰まりしています。クリーニングを実行してください。

## ヘッドクリーニング

1. **表示されている画面のメッセージを確認します。**

ヘッドクリーニングを行う場合は、【OK】ボタンを押します。

2. **ヘッドクリーニングを実行します。**

【OK】ボタンを押します。

電源ランプが点滅して、約 1 分間ヘッドクリーニングが行われます。ヘッドクリーニングが終了すると、メニュー画面に戻ります。

3. **ヘッドクリーニング後は、もう一度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。**

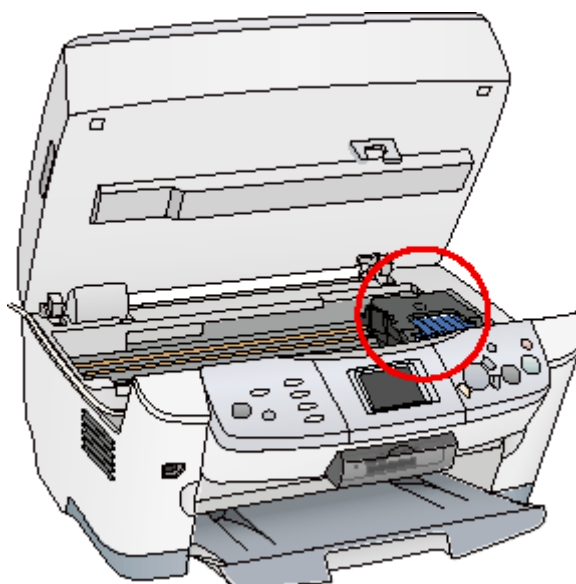
こんなときは

◆◆ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されない◆◆
ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。なお、ヘッドクリーニングは、連続で行わずにノズルチェックパターンと交互に行ってください。また、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、本機の電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。

# 自動メンテナンス機能

本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「キャッピング機能」と「セルフクリーニング機能」があります。

## キャッピング

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。プリントヘッドが右端に位置しているときはキャッピングされています。
もし、本機の電源がオフのときに、プリントヘッドが右端に位置していないとき（キャッピングされていないとき）は、そのまま放置すると印刷不良の原因になりますので、一度、本機の電源をオン / オフしてください。プリンタの【電源】ボタンでオフにすることによって、確実にキャッピングされます。

注意

プリントヘッドは手で動かさないでください。故障の原因になります。

## セルフクリーニング

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、印刷を開始するときなどに行われます。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。セルフクリーニング中に【電源】ボタンを押しても、クリーニングが終了するまで電源はオフになりません。クリーニング中は本機の電源プラグを抜かないでください。

# ギャップ調整

ギャップ調整機能は、印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。

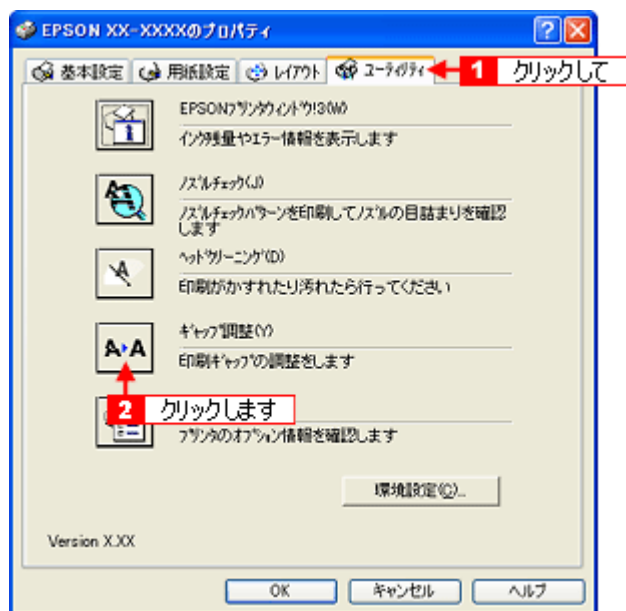
| | |
|---|---|
| 横（左右）のずれ | ：プリンタは高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。 |

印刷速度より印刷品質を重視する場合は、「双方向印刷」ではなく「単方向印刷」をお勧めします。
「双方向印刷」をする / しないの設定は、プリンタドライバの［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Macintosh）で行ってください。

## 調整手順

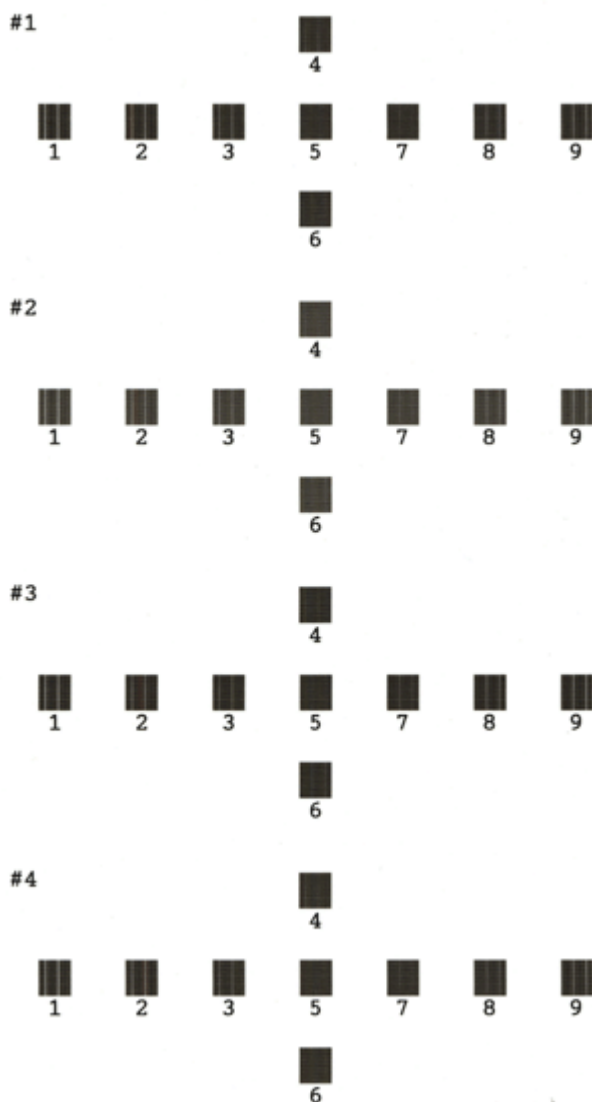
1. 普通紙を数枚用意します。
2. 本機の電源をオンにします。
3. プリンタドライバの設定画面を表示します。

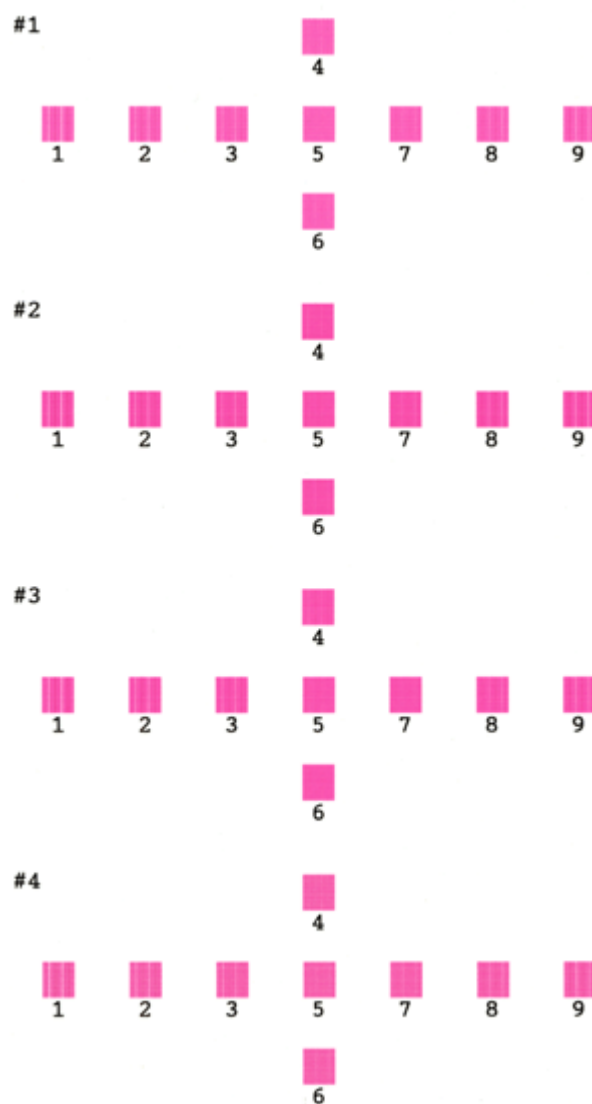
「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

4. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［ギャップ調整］ボタンをクリックします。

5. この後は、画面の指示に従って操作してください。

ポイント

- 本機の操作パネルの [ 各種設定 ] メニューから印刷した場合と、プリンタドライバから実行した場合とでは、ギャップ調整パターンの印刷内容が異なります。

- **ギャップ調整シートの見方**
  ギャップ調整を進めて行くと、2 種類の調整用シートが印刷されます。
  黒印刷のためギャップ調整シートでは、それぞれ縦スジのないパターンの番号を選択してください。
  下図の場合は、「5」を選択します。

- カラー印刷のためのギャップ調整シートでは、それぞれ縦スジのないパターンの番号を選択してください。
  下図の場合は、それぞれ「5」を選択します。

#1
4
1
2
3
5
7
8
9
6
#2
4
1
2
3
5
7
8
9
6
#3
4
1
2
3
5
7
8
9
6
#4
4
1
2
3
5
7
8
9
6

# 保管時（長期間使用しないとき）のお願い

**このページのもくじ**



## 定期的に印刷してください

万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、プリンタも長期間使用しないでいると、プリントヘッド（ノズル）が乾燥して目詰まりする場合があります。ノズルの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷することをお勧めします。

こんなときは

◆◆長期間使っていないプリンタをお使いになる場合は◆◆
長期間使っていないプリンタは、ノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合はプリントヘッドをクリーニングしてください。
「ノズルチェックとヘッドクリーニング」136

## 水平な状態で保管してください

プリンタを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

注意

- 必ずインクカートリッジを取り付けたまま保管してください。取り外した状態で保管すると、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 保管するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

# 本機のお手入れ

このページのもくじ


## 外装面のお手入れ

1. **本機の電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2. **柔らかい布を使って、ほこりや汚れを払います。**

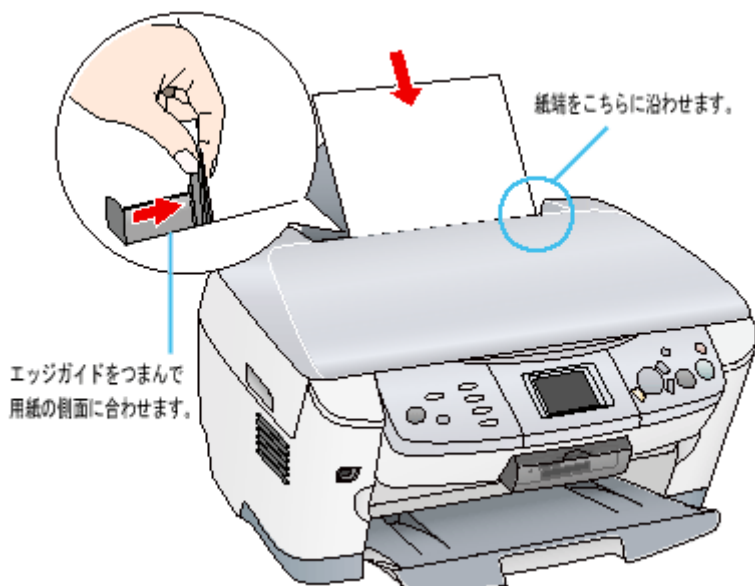
   汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。そして最後に、乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

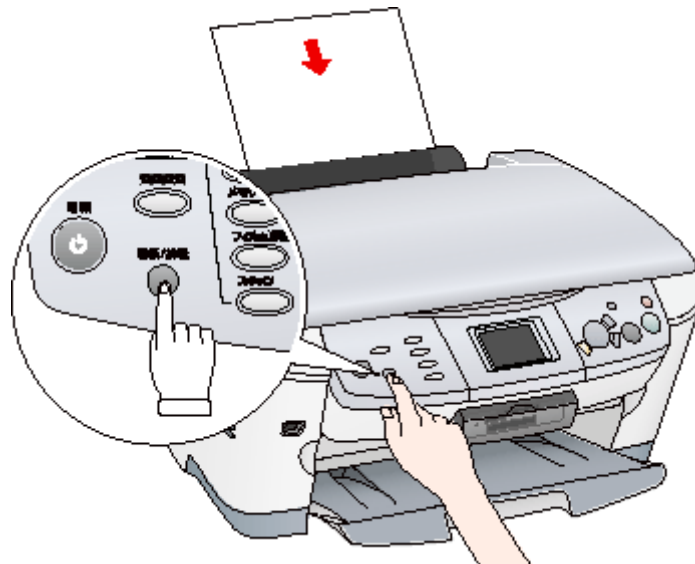
- プリンタ内部に水気が入らないようにしてください。
- ベンジン / シンナー / アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

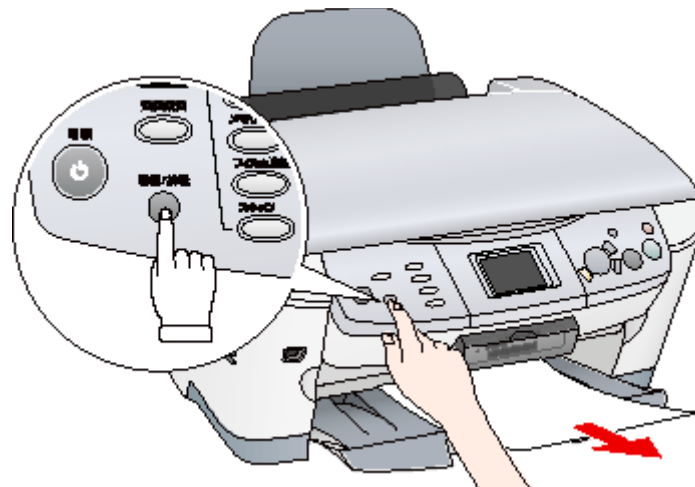
## 給紙／排紙ローラのクリーニング

印刷後の用紙などの表面にローラの汚れが付いたときは、以下の手順に従って、普通紙を給排紙してローラの汚れをふき取ってください。

1. **電源をオンにします。**

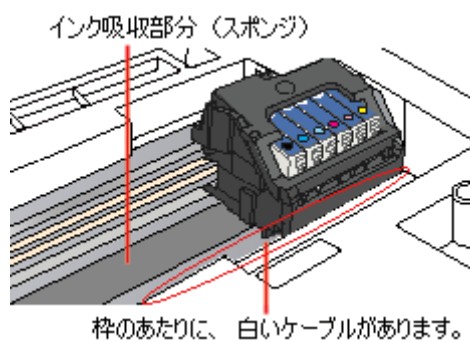
2. **A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。**

3. **【給紙／排紙】ボタンを押します。**

   用紙が給紙されます。

4. **もう一度【給紙／排紙】ボタンを押します。**

用紙が排紙されます。

5. **手順 2 ～ 5 までの操作を 2、3 回繰り返します。**

これでローラのクリーニングは終了です。

◆◆プリンタ内部について◆◆

- 四辺フチなし印刷をすると、インク吸収部分（スポンジ）にインクが付着しますが、ふき取らずにそのままお使いください。
- 白いケーブルには、手を触れないでください。

**◆◆ホコリが入らないように◆◆**
**ホコリの多い場所には設置しないでください。また、ホコリがプリンタ内部に入らないように、必要時以外はスキャナユニットを閉めてお使いください。**

# 本機の輸送時のご注意

本機を輸送するときは、衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

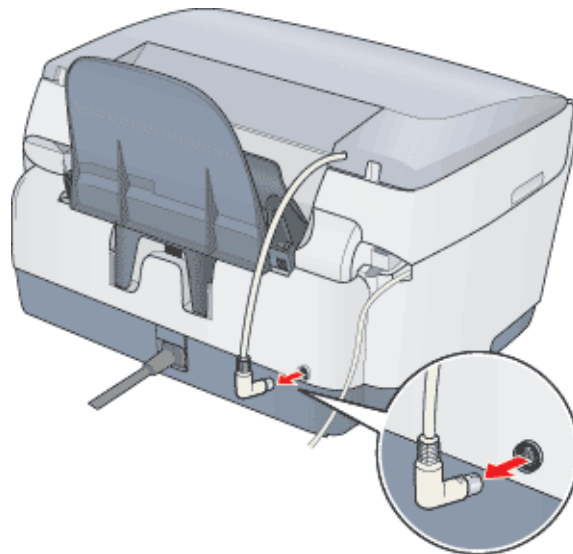
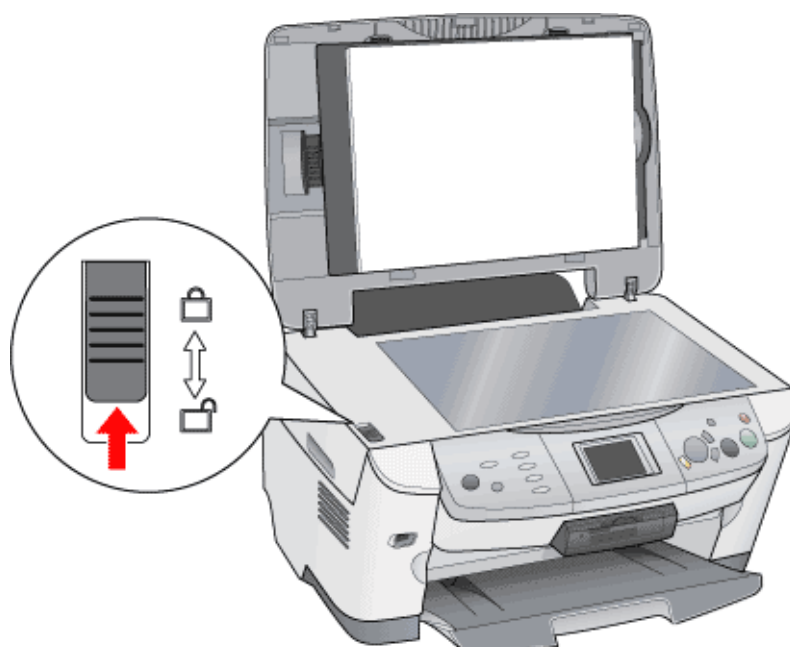
## キャリッジ固定レバーのロック

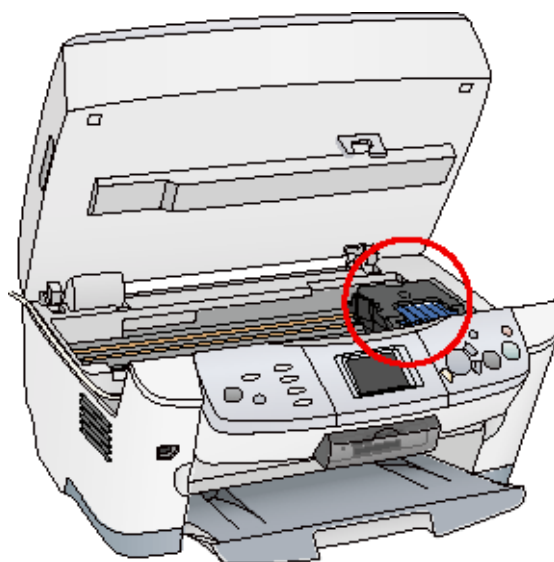
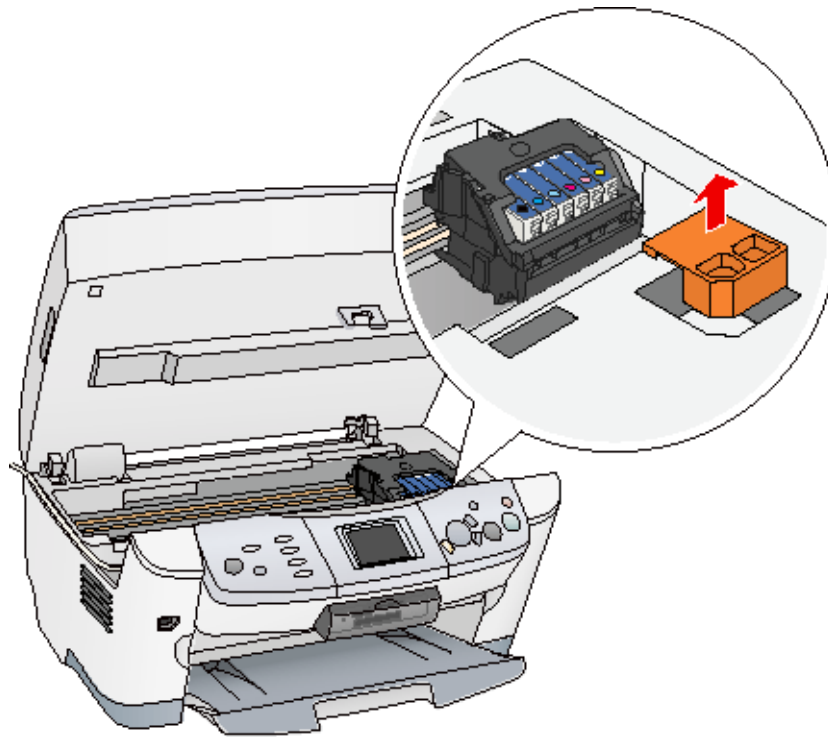
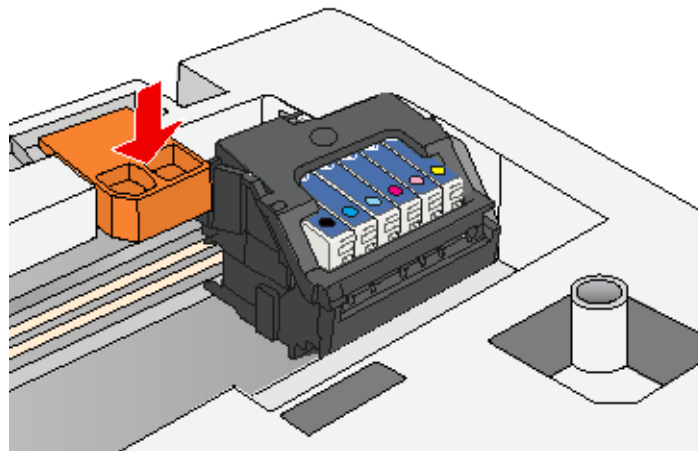
1. **キャリッジがホームポジションにあることを確かめます。**

   通常は、正しく取り込みが終了すると、キャリッジはホームポジションに移動します。

2. **【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。**

3. **USB ケーブルを取り外します。**

4. **本機背面のフィルムスキャンユニット用ケーブルをコネクタから外します。**

5. **原稿台の横にある輸送用固定レバーを 🔒 位置にして、キャリッジを固定します。**

## プリントヘッド用の固定具を取り付け

1. スキャナユニットを開けます。
2. プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。

3. 固定具（プリントヘッド用）を収納場所から取り出します。

4. **固定具をプリントヘッドの横に取り付けます。**

5. **スキャナユニットを閉じます。**

## 梱包

1. **用紙サポートを取り外します。**
2. **電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **梱包材を取り付け、本機を梱包します。**

   専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

ポイント
本機の輸送時は、本機の上下を逆にしないでください。

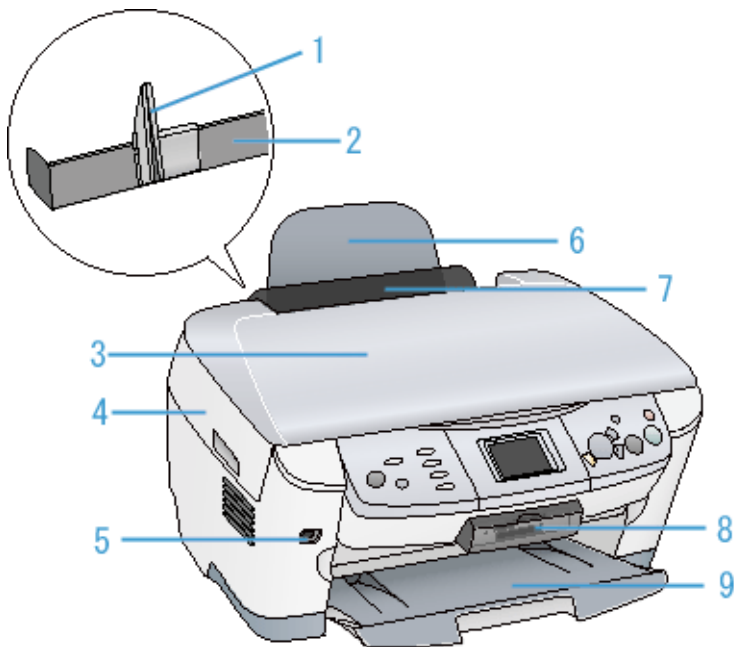
こんなときは

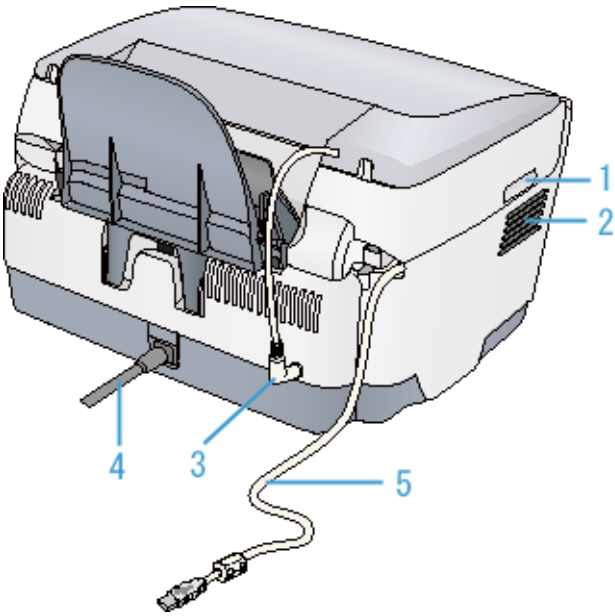
**輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドをクリーニングしてください。**

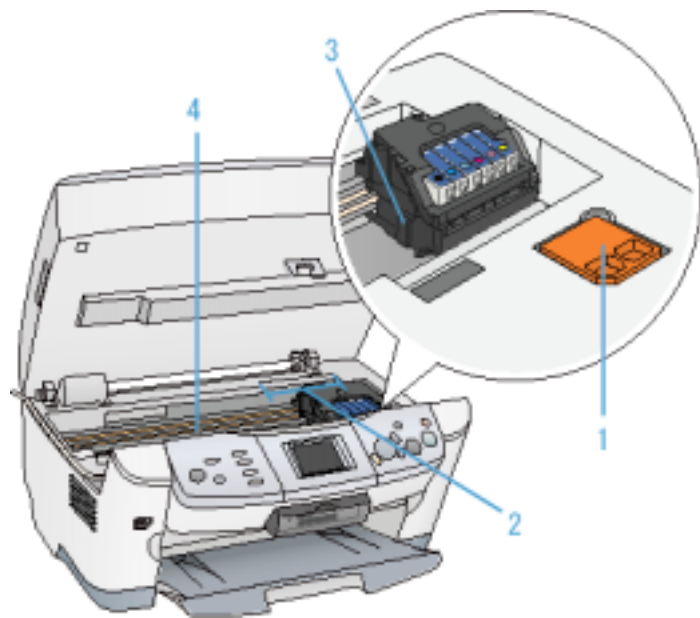
**「ノズルチェックとヘッドクリーニング」**136

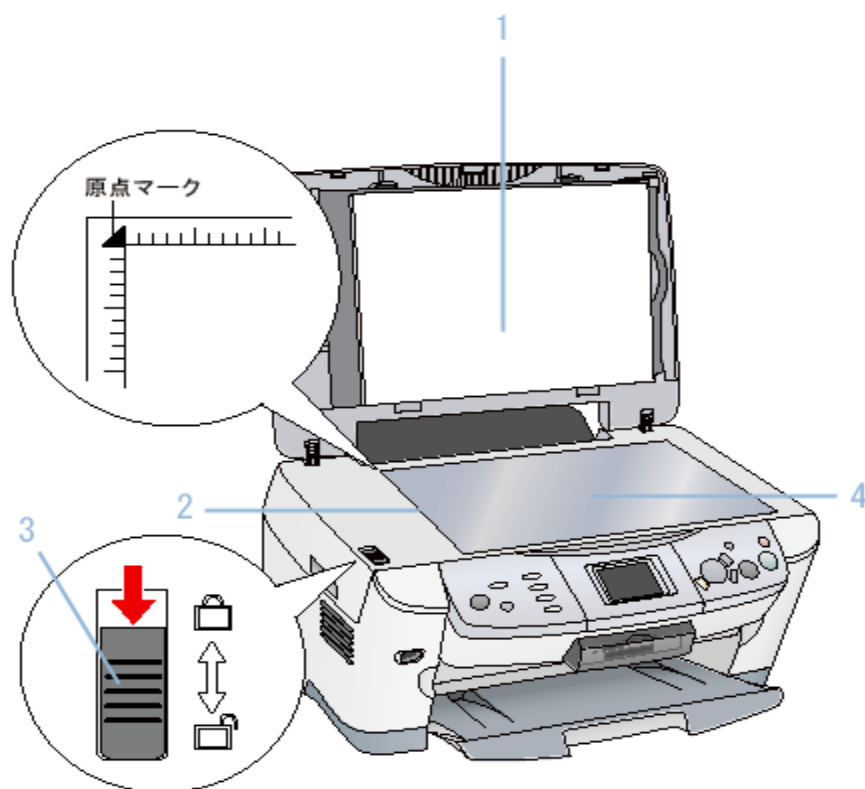
# 本機について

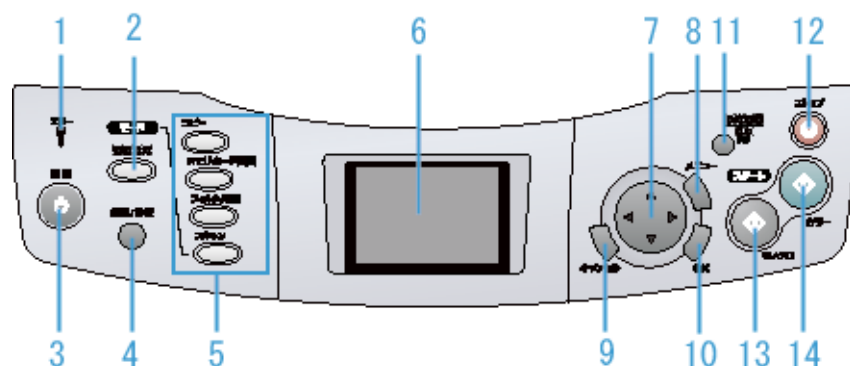
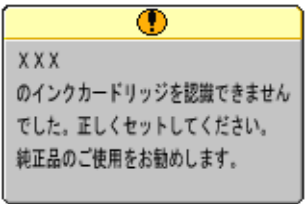
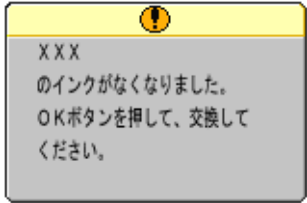
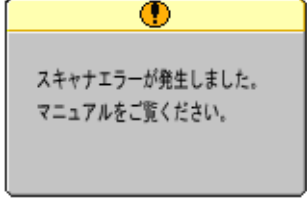
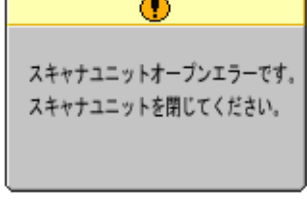
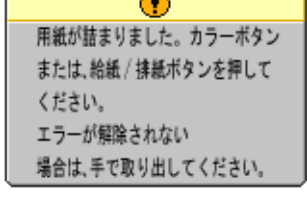
## 各部の名称と働き

### 前面

| | | |
|---|---|---|
| 1 | エッジガイド | 用紙が横にずれないようにします。用紙を給紙口カバー右側の突起に沿わせてセットしてから、左側のエッジガイドをつまむように持ち用紙の側面に軽く合わせます。 |
| 2 | オートシートフィーダ | セットした用紙を自動的に連続して給紙します。 |
| 3 | 原稿カバー | コピーやスキャナで原稿を読み取るときに開けて、原稿をセットします。通常は原稿をセットした後、閉じて外部の光をさえぎります。厚い本や原稿台よりも大きな原稿をセットするときは、取り外すこともできます。 |
| 4 | スキャナユニット | インクカートリッジの取り付けや交換時、用紙が詰まったときなどに開けます。 |
| 5 | 外部機器／ Bluetooth ユニット接続コネクタ | 外部機器（CD-R ドライブ /MO ドライブなど）や、デジタルカメラからの USB ケーブル、Bluetooth ユニットなどを接続するコネクタです。 |
| 6 | 用紙サポート | 印刷するための用紙を支えます。 |
| 7 | 給紙口カバー | 本体内部に異物が入るのを防ぐカバーです。 |
| 8 | メモリカードスロット | メモリカードを差し込むスロットです |
| 9 | 排紙トレイ | 排出された用紙を保持します。 |

## 背面と側面

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 取手 | スキャナユニットを開けるときに手をかけます。 |
| 2 | 通風口 | 本機の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばには物を置かないでください。 |
| 3 | フィルムスキャンユニット用ケーブル／ コネクタ | フィルムスキャンユニット用コネクタに差し込みます。 |
| 4 | 電源コード | AC100V の電源に接続します。 |
| 5 | USB インターフェイスケーブル | コンピュータに接続する標準装備の USB ケーブルです。<br>あらかじめ本体にセットされています。使用しない場合は、取り外すことができます。取り外し方法は、『基本操作ガイド』の「USB ケーブルの取り外し」を参照してください。 |

## 内部（スキャナユニットを開けた状態）

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 固定具（プリントヘッド用）の収納場所 | 本機の輸送用のプリントヘッド固定具を収納しておきます。<br>再輸送時には取り付けてください。 |
| 2 | インクカートリッジ交換位置 | インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。 |
| 3 | プリントヘッド（ノズル） | インクを用紙に吐出する部分です。 |
| 4 | インク吸収材（内部） | フチなし全面印刷時に、はみ出したインクを吸収します。この部分に付いたインク（黄、赤、黒など）はふき取らずに、そのままお使いください。 |

## 内部（原稿カバーを開けた状態）

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 保護マット | • 写真や書類など（反射原稿※といいます）を取り込む場合は、必ず取り付けてください。<br>※光を反射する原稿<br>• ネガフィルムやポジフィルムなどを取り込む場合は、取り外します。 |
| 2 | キャリッジ（内部） | 原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いていて、取り込み時に移動します。<br>取り込み前のキャリッジの待機位置（左端）をホームポジションといいます。 |
| 3 | 輸送用固定レバー | 輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのレバーです。 |
| 4 | 原稿台 | 原稿の取り込みたい面を下にして置きます。原稿のセット位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。 |

## 操作パネル

| | | |
|---|---|---|
| 1 | エラーランプ | 本機がエラー状態のときに点灯してお知らせします。エラーの詳細は液晶ディスプレイのメッセージで確認できます。 |
| 2 | ［各種設定］ボタン | 以下の詳細を確認・設定できます。<br>• 液晶コントラスト<br>• ヘッドクリーニング<br>• ノズルチェック<br>• インク残量<br>• インクカートリッジ交換<br>• ギャップ調整<br>• オプション類の設定 |
| 3 | ［電源］ボタン | 本機の電源をオン / オフします。 |
| 4 | ［給紙 / 排紙］ボタン | オートシートフィーダにセットされている用紙を給紙 / 排紙します。 |
| 5 | ［コピー］ボタン | 原稿台にセットした原稿をコピーするモードにします。 |
| | ［メモリカード印刷］ボタン | メモリカードに収録されている写真を印刷するモードにします。 |
| | ［フィルム印刷］ボタン | フィルムスキャンユニットにセットしたフィルムから写真を印刷するモードにします。 |
| | ［スキャン］ボタン | 原稿台にセットした原稿を取り込むモードにします。 |
| 6 | 液晶ディスプレイ | 選択している写真をカラーで表示したり、各設定を表示します。5 分以上操作しないとスクリーンセーバーが起動します。キーまたはボタン（電源ボタン除く）を押したり、メモリカードを抜き差しをすると、元の画面に戻ります。 |
| 7 | 十字キー | 項目や設定値を選択するときなどに使用します。 |
| 8 | ［メニュー］ボタン | コピーモードのときは、コピーレイアウトやコピー濃度の設定画面を表示します。<br>他のモードのときは、メニュー画面に戻ります。 |
| 9 | ［キャンセル］ボタン | 操作パネルでの操作をキャンセルします。 |
| 10 | ［OK ］ボタン | 変更した設定を有効にします。 |
| 11 | ［設定記憶］ボタン | よく使うコピーモードの設定（枚数以外）を 3 秒押すことで記憶します。記憶した設定を呼び出すには、このボタンを 3 秒未満押します。<br>記憶できるのは 1 件のみです。 |
| 12 | ［ストップ］ボタン | 本機の状態により、次のように機能します。<br>• 印刷、スキャン中：動作を中止して、メニュー画面に戻ります。<br>• コンピュータから印刷中：印刷を中止して用紙を排紙します。 |
| 13 | ［モノクロ］ボタン | モノクロ印刷をします。 |
| 14 | ［カラー］ボタン | カラー印刷をします。 |

# エラーメッセージ

本機がエラー状態になったときに、液晶ディスプレイにメッセージが表示され、エラーランプが点灯します。
エラー発生時に表示されるメッセージと、その対処は下表の通りです。

下表以外のメッセージについては、表示されているメッセージの手順に従ってください。

## エラーメッセージ一覧

| エラーメッセージ | エラーの内容と解決方法 | |
|---|---|---|
| XXX<br>のインクカートリッジを認識できませんでした。正しくセットしてください。<br>純正品のご使用をお勧めします。 | 内容： | インクカートリッジに問題が発生しました。 |
| | 対処： | 新しいインクカートリッジに交換してください。<br>「インクカートリッジの交換方法」130 |
| XXX<br>のインクがなくなりました。<br>OKボタンを押して、交換して<br>ください。 | 内容： | XXX に表示された色のインクがなくなりました。 |
| | 対処： | [OK] ボタンを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動しますので、スキャナユニットを開いてインクカートリッジを交換してください。<br>「インクカートリッジの交換方法」130 |
| スキャナエラーが発生しました。<br>マニュアルをご覧ください。 | 内容： | スキャナ部で次のようなエラーが発生しました。<br>・ キャリッジの固定レバーがロックされています。<br>・ 蛍光ランプの交換が必要です。<br>・ 本機が故障しています。 |
| | 対処： | 電源をいったんオフにし、キャリッジの固定レバーが解除されているか確認します。<br>「各部の名称と働き」153<br>それでもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。 |
| スキャナユニットオープンエラーです。<br>スキャナユニットを閉じてください。 | 内容： | スキャナユニットが開いています。 |
| | 対処： | スキャナユニットを閉じてください。 |
| 用紙が詰まりました。カラーボタン<br>または、給紙／排紙ボタンを押して<br>ください。<br>エラーが解除されない<br>場合は、手で取り出してください。 | 内容： | 用紙詰まりです。 |
| | 対処： | ［カラー］ボタンまたは［給紙／排紙］ボタンを押します。うまく排紙されない場合には、詰まっている用紙を手で取り除きます。<br>「紙詰まり」68 |

| 用紙無しあるいは、給紙ミスです。<br>用紙をセットしてカラーボタンを<br>押してください。 | 内容： | 用紙がセットされていません。 |
|---|---|---|
| | 対処： | オートシートフィーダに用紙をセットし、［カラー］ボタンを押します。 |
| プリンタエラーが発生しました。<br>マニュアルをご覧ください。 | 内容： | プリンタ内部のエラーが発生しました。 |
| | 対処： | いったん電源をオフにした後、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが発生する場合は、プリンタ内部の部品調整が必要です。<br>お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。 |
| 用紙が重なって給紙されました。<br>印刷されていない用紙を再度セットし、<br>カラーボタンを押してください。 | 内容： | 両面印刷のとき、用紙が重なって給紙／排紙されました。 |
| | 対処： | 排紙された用紙で印刷されていないものを再度セットしてください。 |
| Bluetooth モジュールでエラーが<br>発生しました。<br>モジュールを一旦取り外し、装着し直<br>してください。 | 内容： | 別売の Bluetooth ユニットでエラーが発生しました。 |
| | 対処： | 電源をオフにして、Bluetooth ユニットを取り付け直してください。<br>別売の Bluetooth ユニット（型番：PMDBU2）については、『基本操作ガイド』を参照してください。 |
| IrDA モジュールでエラーが発生<br>しました。<br>モジュールを一旦取り外し、装着し直<br>してください。 | 内容： | 別売の赤外線通信カードでエラーが発生しました。 |
| | 対処： | 電源をオフにして、赤外線通信カードを取り付け直してください。<br>別売の赤外線通信カード（型番：PMPTIR1）については、『基本操作ガイド』を参照してください。 |

## 対処が必要な情報メッセージ／警告メッセージ

| メッセージ | 内容と解決方法 | |
|---|---|---|
| 認識できませんでした。<br>写真を正しくセットしてください。<br>詳しくは、マニュアルを参照して<br>ください。 | 内容： | セットされている写真を認識できませんでした。 |
| | 対処： | 原稿台にセットする写真の位置を確認してください。<br>「基本操作ガイド」－［コピー時の注意とヒント］ |

| | | |
|---|---|---|
| 認識できませんでした。フィルムを正しくセットしてください。詳しくは、マニュアルを参照してください。 | 内容： | セットされているフィルムを認識できませんでした。 |
| | 対処： | フィルムが正しくセットされているか確認してください。<br>「基本操作ガイド」－［印刷時の注意とヒント］ |
| 排紙トレイが閉じています。開けてから印刷を実行してください。 | 内容： | 排紙トレイが閉じられたまま、コピーまたは印刷しようとしています。 |
| | 対処： | 排紙トレイを開けてください。 |
| プリンタ内部の部品調整が必要です。お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。 | 対処： | 一旦電源をオフにしてください。再度電源をオンにしてもエラーが発生する場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 |

# プリンタ状態を画面で確認

プリンタが印刷できる状態か、インク残量はどのくらいか、プリンタがエラー状態になっていないかなどを、コンピュータの画面で確認できます。

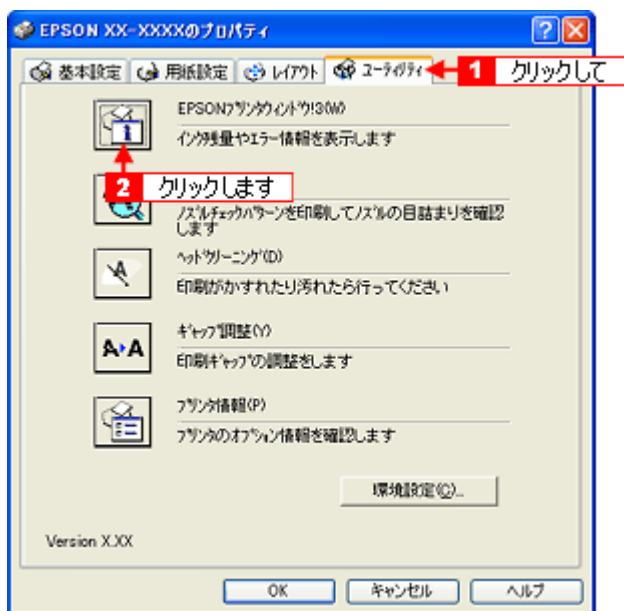
## 表示方法

EPSON プリンタウィンドウ !3 が無効になっていると、プリンタの状態を確認することはできません。

「プリンタドライバ「モニタ機能の設定」」103

1. **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

2. **［ユーティリティ］タブをクリックして、［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。**

3. **プリンタの状態を確認します。**

ポイント

**エラー状態になっている場合は、表示されているメッセージに従ってエラーを解除してください。**

# 使用できる用紙

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう各種用紙をご用意しております。市販の普通紙にも印刷することができますが、よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。
以下では、本機で印刷できるエプソン製専用紙、市販用紙について説明します。



| | |
|---|---|
| A4/L 判サイズなどの用紙 | 「エプソン製専用紙」163<br>「市販用紙」164 |
| ハガキ | 「エプソン製専用ハガキ」165 |
| | 「官製ハガキ」165 |
| 封筒 | 「封筒」165 |



## A4 ／ L 判サイズなどの用紙

### エプソン製専用紙

一部専用用紙に付属の「クリーニングシート」は、本機では紙送りの機構上ご使用になれません。

#### 写真用紙

| 用紙名 | 特長 | サイズ | 入り数 | 型番 |
|---|---|---|---|---|
| 写真用紙<光沢><br>（※旧名称：PM 写真用紙<光沢>） | 長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できます。つややかに仕上がるのでデジタルカメラで撮った記念写真などをアルバムに入れたり、フォトフレームに入れて飾ったりと、まさに写真として使えます。 | L 判 | 20 | KL20PSK |
| | | | 50 | KL50PSK |
| | | | 100 | KL100PSK |
| | | 2L 判 | 20 | K2L20PSK |
| | | A4 | 20 | KA420PSK |
| | | | 50 | KA450PSK |
| | | | 100 | KA4100PSK |
| | | | 250 | KA4250PSKN |
| | | 六切 | 50 | K6G50PSK |
| 写真用紙<絹目調><br>（※旧名称：PM 写真用紙<半光沢>） | 長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえた写真用紙です。アルバムやフォトフレームに入れて飾ったり、グラフィックアートのプリントに使ったりと幅広い使い方ができます。 | L 判 | 20 | KL20MSH |
| | | | 100 | KL100MSH |
| | | 2L 判 | 20 | K2L20MSH |
| 写真用紙<絹目調><br>（※旧名称：PM/MC 写真用紙<半光沢>） | | A4 | 20 | KA420MSH |

※用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

#### 光沢紙

| 用紙名 | 特長 | サイズ | 入り数 | 型番 |
|---|---|---|---|---|

| 光沢紙 | デジタルカメラで撮った写真や CG などの作品を印刷するのに適した厚口タイプの光沢紙です。 | A4 | 20 | KA420GP |
|---|---|---|---|---|
| | | | 50 | KA450GP |
| | | | 100 | KA4100GP |

## マット紙

| 用紙名 | 特長 | サイズ | 入り数 | 型番 |
|---|---|---|---|---|
| フォトマット紙<br>（※旧名称：PM マット紙） | しっかりとした厚みのあるマットタイプの高耐光紙です。光沢のない落ち着いた質感で、写真やカレンダー、POP、ペーパークラフトなどの作成に適しています。 | A4 | 50 | KA450PM |
| スーパーファイン紙 | デジタルカメラで撮影した写真や CG 作品、写真 / グラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。 | A4 | 100 | KA4100NSF |
| | | | 250 | KA4250NSF |

※用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

## 普通紙

| 用紙名 | 特長 | サイズ | 入り数 | 型番 |
|---|---|---|---|---|
| 両面上質普通紙<br>＜再生紙＞ | ビジネス文書の大量印刷やホームページの印刷などに適したインクジェット用の普通紙です。細かい文字や罫線なども、にじみを押さえくっきり鮮明に印刷できます。<br>両面上質普通紙は、古紙 100% 配合の再生紙です。 | A4 | 250 | KA4250NPD |

## 特殊用紙

| 用紙名 | 特長 | サイズ | 入り数 | 型番 |
|---|---|---|---|---|
| ミニフォトシール | 自分で撮った写真やイラストを使って、ハガキサイズに 16 分割の楽しいオリジナルシールを作ることができます。<br>※ハガキサイズ 16 分割シールに対応したアプリケーションソフトが必要です。 | ハガキ<br>（16 分割） | 5 | MJHSP5 |
| アイロンプリントペーパー | 印刷した写真やイラストを、アイロンを使って衣類などに転写可能な特殊用紙です。<br>※転写できる素材は、「綿 100%」または「綿 50%以上の混紡」です。 | A4 | 5 | MJTRSP1 |
| フォト光沢名刺カード | 写真高画質の四辺フチなし全面印刷であなただけのオリジナル名刺が作れます。A4 に 8 面の名刺を印刷できます。<br>※片面印刷用です。ミシン目つきです。 | A4 サイズ<br>（8 分割） | 10 | KNC10PP |
| スーパーファイン専用ラベルシート | オリジナルのステッカーが手軽に作ることができる、裏面糊付きのラベルシールです。好きな形に切り取れるノーカットタイプです。<br>※全面シールです。ミシン目はありません。 | A4 | 10 | MJASP5 |

## 市販用紙

一般に販売されているコピー用紙、事務用普通紙をご利用ください。

注意

- 坪量 64 ～ 90g/m$^2$、厚さ 0.08 ～ 0.11mm の範囲のものをご使用ください。
- 本機で使用できるサイズについては、以下のページでご確認ください。
  「印刷できる用紙のサイズ」210

# ハガキ

## エプソン製専用ハガキ

| 用紙名 | 特長 | サイズ | 入り数 | 型番 |
|---|---|---|---|---|
| 写真用紙<絹目調>はがき（※旧名称：写真用紙<半光沢>はがき） | 長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえたハガキです。 | ハガキ | 20 | KH20MSH |
| フォト・クォリティ・カード 2 | デジタルカメラで撮った写真やイラストを使ったハガキの印刷に適した色あせにくい光沢ハガキです。 | ハガキ | 20 | PMHSP1 |
| スーパーファイン専用ハガキ | デジタルカメラで撮影した写真入りのハガキ印刷に適した光沢のないハガキです。 | ハガキ | 50 | MJSP5 |

※用紙の商品名が変更されていますが、品質は同等です。

一部のエプソン製ハガキに付属の「クリーニングシート」は、本機では紙送りの機構上ご使用になれません。

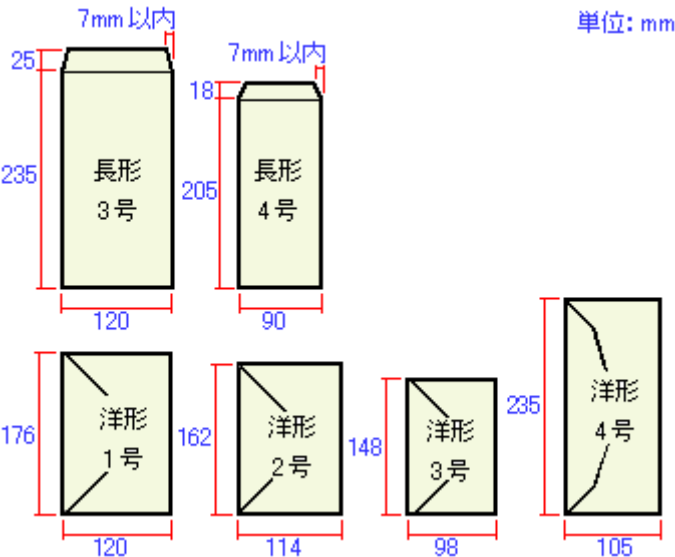
## 官製ハガキ

一般の官製ハガキをご利用ください。インクジェット対応の官製ハガキもご利用できます。

注意

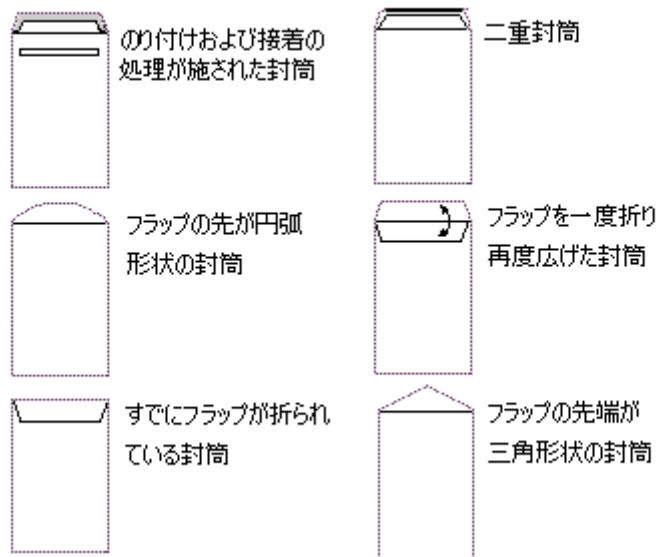
- 往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。
- 市販の再生紙ハガキなどは、正常に給紙できないおそれがあります。

# 封筒

本機で印刷できる封筒のサイズは、以下の通りです。

ポイント

- 上記の封筒であってもフラップの長さが異なる封筒をご使用の場合は、ユーザー定義サイズで封筒のサイズを設定してから印刷してください。ユーザー定義サイズで封筒のサイズを設定する場合、用紙の長さはフラップを含めた長さに設定してください。
「オリジナルサイズの用紙に印刷」48
- ふくらんでいる封筒は、よくしごいて、ふくらみを取り除いてからご使用ください。

注意

- ご利用の封筒によっては、上記の定形サイズの封筒またはユーザー定義サイズで設定した封筒で印刷したにもかかわらず、印刷開始位置がずれることがあります。印刷前には必ず試し印刷することをお勧めします。
- 印刷可能なサイズの封筒であっても、以下の封筒はご使用になれません。無理にご使用になると、給紙機構に悪影響を及ぼすおそれがありますので、絶対にご使用にならないでください。

# メモリカードドライブとしての使い方

本機のメモリカードスロットは、フロッピーディスクドライブと同じように、カードドライブとしてファイル（画像データなど）を取り込んだり ( コピーしたり)、書き込んだり（保存したり）することができます。

**このページのもくじ**



## 使用上のご注意

- Windows 98/Me の場合は、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 をインストールしていないと、カードドライブとしてコンピュータから使用することはできません。なお、EPSON USB メモリカードドライブ用ドライバ 3 は、プリンタドライバと同時にインストールされます。
- Windows 98/Me では、本機にセットしたメモリカードに対してスキャンディスクを実行できません。
- 書込み禁止（ライトプロテクト）スイッチや誤消去防止シールが付いているメモリカードをご使用の場合は、それらのスイッチやシールを書き込み可能状態にしてからセットしてください。
- プリンタの操作パネル設定でメモリカードから直接印刷をしているときは、メモリカードへの書き込みはできません。
- コンピュータからメモリカードに画像データ（ファイル）を保存した場合は、プリンタ操作パネルの枚数欄の表示は更新されません。更新するためにはメモリカードをセットし直してください。

注意

◆◆ Windows 2000/XP をご使用の場合◆◆
プリンタにメモリカードをセットした状態で、プリンタの電源をオフにする、または USB ケーブルを抜く際には、以下の手順に従ってください。手順に従わないと、メモリカード内のデータが壊れるおそれがあります。

1. 画面右下のタスクバーにあるアイコンをクリックして、［EPSON Mass Storage Device ードライブ (:X) を安全に取り外します］をクリックします。

2. 以下のようなメッセージが表示されたら、Windows XP の場合は［X］ボタンをクリックします。Windows 2000 の場合は、［OK］ボタンをクリックします。

以上で、安全にプリンタの電源をオフまたはケーブルを抜くことができます。

EPSON PhotoStarter の設定によっては、メモリカードをプリンタにセットすると、メモリカード内の写真データが自動的にコンピュータにコピーされます。

# メモリカードのセットと取り出し

## セット方法

1. **プリンタの電源をオンにします。**
2. **メモリカードをセットします。**

   詳しくは『PM-A850 基本操作ガイド』（冊子マニュアル）をご覧ください。

## 取り出し方法

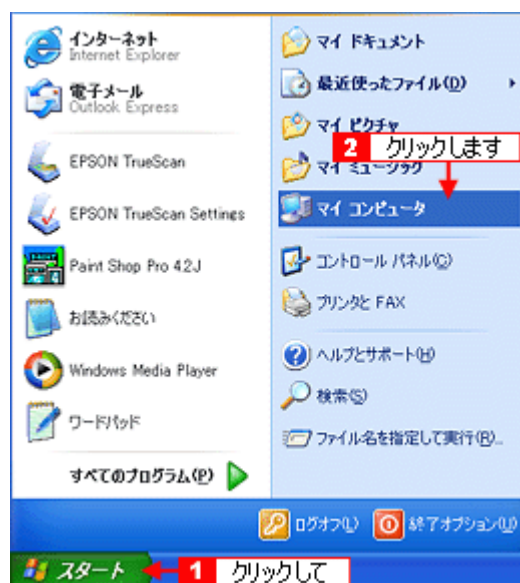
1. **メモリカードスロット下のランプが点滅していないことを確認します。**
2. **メモリカードを取り出します。**

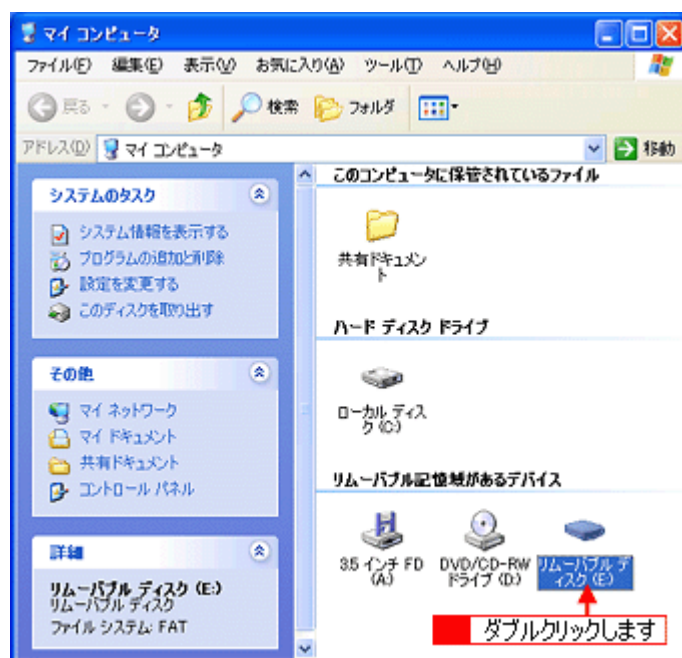
プリンタの処理中（メモリカードスロット下のランプ点滅中）にメモリカードを取り外したり、電源をオフにしたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。

# データをメモリカードから取り込む方法／メモリカードへ書き込む方法

## 取り込み／書き込み手順

1. **プリンタの電源がオンになっていること、メモリカードがセットされていること、プリンタとコンピュータがケーブルで接続されていることを確認します。**
2. **マイコンピュータを開きます。**

   Windows XP の場合は、［スタート］ボタンをクリックして、［マイコンピュータ］をクリックします。
   Windows XP 以外の場合は、デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3. **［リムーバブルディスク］アイコンをダブルクリックして、データをコピーします。**

   リムーバブルディスクのドライブ名は、ボリュームラベルが設定されている場合はそのボリュームラベルが表示され、設定されていない場合は「リムーバブルディスク」と表示されます。

# 付録

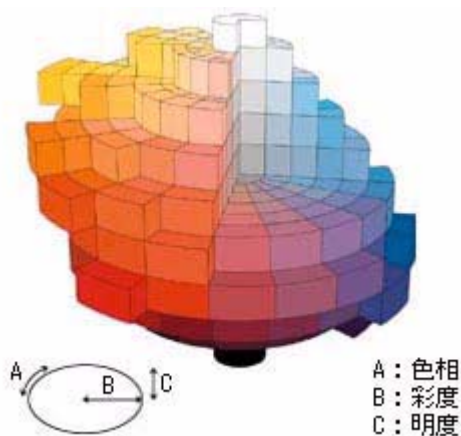
## 色について

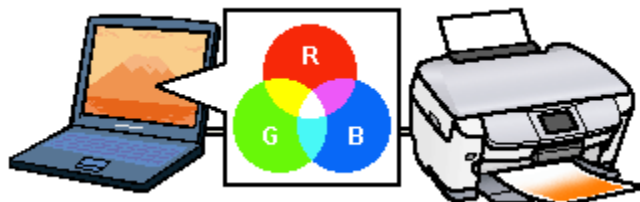
普段何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される「色」にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明します。

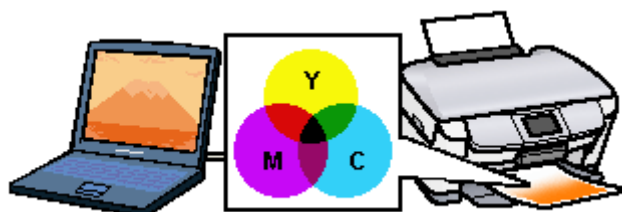
このページのもくじ

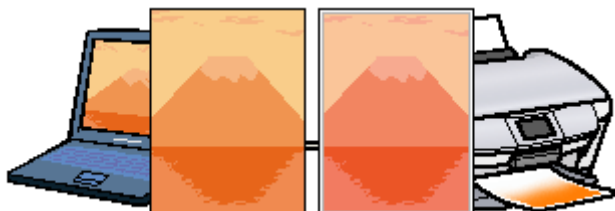


### 色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相のほかに彩度、明度という要素があります。
彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすと無彩色になっていき、最後はグレーになります。
明度はその字の通り、明るさつまり光の強弱を表す要素です。明度を上げるとより白っぽく、逆に明度を落とすと暗くなります。
下の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

### ディスプレイの発色プロセス<加法混色>

色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。
例えば、テレビやディスプレイなどを近くで見ると、赤（R）、緑（G）、青（B）の 3 色の光が見えます。
これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら 3 色の組み合わせでさまざまな色を表現します。
この方法は、どの色も光っていない状態（全てが 0: 黒）を起点に、すべての色が光っている状態（全てが 100: 白）までを色を加えることで表現するため、CRT ディスプレイで表現される色は、加法混色（加色法）と呼ばれます。

## プリンタ出力の発色プロセス＜減法混色＞

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります。（正確には、当たった光のうち一部の色を吸収（減色）し、残りの色を反射することで色を表現します。）
例えば「赤いインク」の場合、以下のようになります。
一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体（インク）が赤く見えるのです。
このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色の RGB ではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 3 色です。この 3 色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。
理論的には C/M/Y の 3 色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒（BK）インクを使用し、C/M/Y/BK の 4 色で印刷します。

## 出力装置による発色の違い＜ディスプレイとプリンタ出力＞

コンピュータで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRT ディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。
この R/G/B → C/M/Y 変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの調整状態によっても変化するため、完全に一致させることはできません。
このように発色方法の違いにより、ディスプレイ上と実際の印刷出力の色合いに差異が生じます。しかし、これらの差異をできる限り合わせこむことが可能です。

ポイント

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画 （C/M/Y）→ ディスプレイ （R/G/B）→ 印刷（C/M/Y）の変換が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチングの方法をキャリブレーションと呼び、市販のスキャナユーティリティソフトウェアの中にはこの機能があるものがあります。

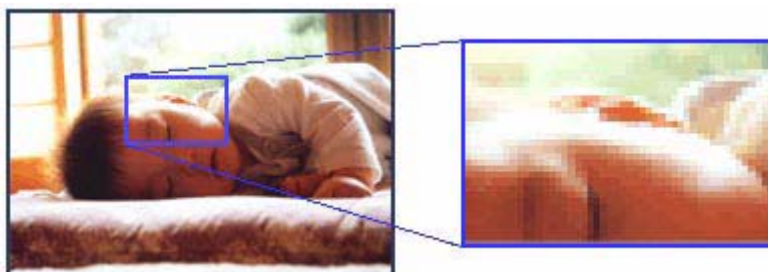
# 解像度とは？

よりきれいに画像を印刷するためには、本機の性能に適した解像度の画像データを用意する必要があります。ここでは、画像データと本機の解像度について説明します。

**このページのもくじ**



## 解像度とは？

デジタルカメラの画像や印刷画像を拡大して見ると、点の集まりであることがわかります。この点をドットと呼び、ドットの密度を表すのが解像度です。

この点が多ければ多い（解像度が高い）ほど、きめ細かい表現が可能になります。この解像度を示す単位として用いられるのが「dpi」[25.4mm あたりのドット数（Dot per Inch)] という単位で、これは 25.4mm（1 インチ）当りにどれだけの点が含まれているかを表しています。

100dpiの画像データ　240dpiの画像データ

本機の特長の 1 つである 2880dpi 印刷とは、25.4mm（1 インチ）の長さ当りに 2880 個のインクの点を並べて打つことにより画像を構成していることを意味します。

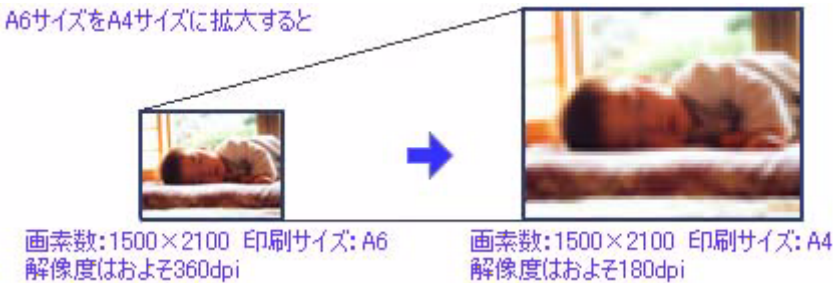
## 画像データ解像度とプリンタ解像度の関係

画像データは 1 ドットでどんな色でも表現できるのに対し、プリンタの印刷画像は 1 ドットで通常 4 色（C/M/Y/BK）のうち 1 色しか表現できません。つまり、プリンタの印刷画像は複数ドットの集まりで画像データ 1 ドット分の色を表現しています。そのため、2880dpi のプリンタできれいな印刷をするときでも、画像データは 2880dpi より低いもので十分なのです。
また、画像データの解像度を上げれば印刷画質も向上しますが、解像度を上げすぎても印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上は望めません。
以下の表を参考にして、本機の出力解像度に適した画像データをご用意ください。

| 印刷モード（品質） | 画像データの解像度の目安 |
|---|---|
| | 100dpi　200dpi　300dpi　400dpi |
| ファイン印刷 | ●●●●●●●● |
| スーパーファイン印刷 | ●●●●●●●● |
| フォト印刷 | ●●●●●●●●● |
| スーパーフォト印刷 | ●●●●●●●●● |

ブラックインクのみを使用してモノクロ印刷を行う場合は、印刷解像度と同じ解像度の画像データをご用意ください。

## 印刷サイズと画像サイズの関係

用意した画像データをそのままのサイズで印刷すれば十分な画質を期待できます。
しかし、拡大印刷すると、画像を構成する点（ドット）が大きくなることで解像度が低下し画質は粗くなります。
また、逆に縮小印刷すると、解像度は上がりますが、必要以上に印刷時間がかかるだけで見た目には画質の向上を認識できません。

下表をご確認いただき、印刷サイズに適した画像サイズのデータをご用意ください。

### デジタルカメラ

| 画素数 | 標準的な画像サイズ（ピクセル） | 印刷サイズの目安 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | L 判 | 2L 判 | B5 | A4 |
| 約 30 万画素 | 640 × 480 | ○ | △ | △ | △ |
| 約 48 万画素 | 800 × 600 | ○ | △ | △ | △ |
| 約 80 万画素 | 1024 × 768 | ◎ | ○ | △ | △ |
| 約 130 万画素 | 1280 × 1024 | ◎ | ◎ | ○ | △ |
| 約 200 万画素 | 1600 × 1200 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| 約 300 万画素 | 2048 × 1536 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 約 400 万画素 | 2240 x 1680 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 約 500 万画素 | 2560 x 1920 | □ | ◎ | ◎ | ◎ |

△ 画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※高い印刷結果が得られるが、印刷結果確保のためにはこれほど多くの画素は必要なし。

## スキャナ

| 入力解像度 | | 原稿サイズ | 標準的な画像サイズ（ピクセル） | 印刷サイズの目安 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | L 判 | 2L 判 | B5 | A4 |
| フィルムスキャナ | 1200dpi | － | 1700 × 1100 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| フラットヘッドスキャナ | 300dpi | 4 × 6 | 1200 × 1800 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| | | A4 | 2550 × 3600 | □ | □ | ◎ | ◎ |
| | 600dpi | 4 × 6 | 2400 × 3600 | □ | □ | ◎ | ◎ |
| | | A4 | 5100 × 7200 | ※ | ※ | □ | □ |
| | 1200dpi | 4 × 6 | 4800 × 7200 | ※ | ※ | □ | □ |
| | | A4 | 10200 × 14000 | ※ | ※ | ※ | ※ |

△ 画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※高い印刷結果が得られるが、印刷結果確保のためにはこれほど多くの画素は必要なし。

## Photo CD

| 品質 | 標準的な画像サイズ（ピクセル） | 印刷サイズの目安 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | L 判 | 2L 判 | B5 | A4 |
| BASE | 768 × 512 | ○ | △ | △ | △ |
| 4BASE | 1536 × 1024 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| 16BASE | 3072 × 2048 | □ | ◎ | ◎ | ◎ |

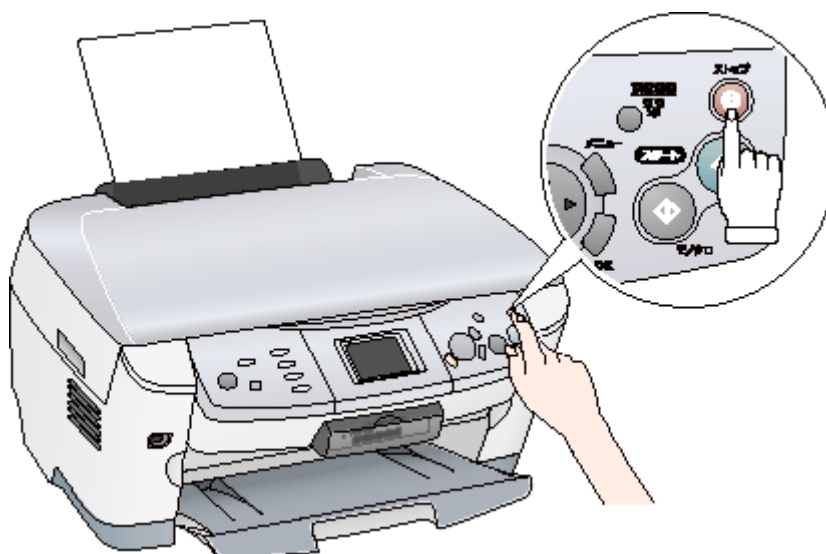
△ 画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。
※高い印刷結果が得られるが、印刷結果確保のためにはこれほど多くの画素は必要なし

# 印刷の中止方法

印刷を中止したいときは、どちらかの操作を行ってください。

「操作パネルの【ストップ】ボタンで印刷を中止する」175
「コンピュータの画面から印刷を中止する」175

## 操作パネルの【ストップ】ボタンで印刷を中止する

操作パネルの【ストップ】ボタンを押します。
印刷を中止して用紙を排紙します。

注意

- 上記の操作では、コンピュータ内の印刷待ちデータを削除することはできません。コンピュータ内の印刷待ちデータを削除する場合は、このページ下の「コンピュータの画面から印刷を中止する」をご覧ください。
- アプリケーションソフトの仕様や印刷中のデータの種類によっては、ページ単位でしか印刷が中止されない場合があります。また、連続して印刷している場合などは、印刷処理中のデータも併せて削除される場合があります。

## コンピュータの画面から印刷を中止する

### 印刷を中止する

印刷中に画面右下に表示されるプログレスメータの［印刷中止］ボタンをクリックします。
印刷処理済みのデータが印刷されて、印刷が止まります。

ポイント

- プログレスメータが表示されない場合は、操作パネルの【給紙／排紙】ボタンを押して印刷を中止してください。
- コンピュータの画面上で［印刷中止］ボタンをクリックしても、すでにプリンタに送られてしまったデータは削除できません。このような場合は、操作パネルの【ストップ】ボタンを押して印刷を中止してください。

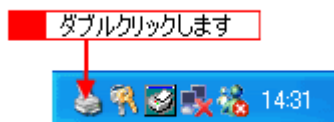
## 印刷待ちのデータを削除する

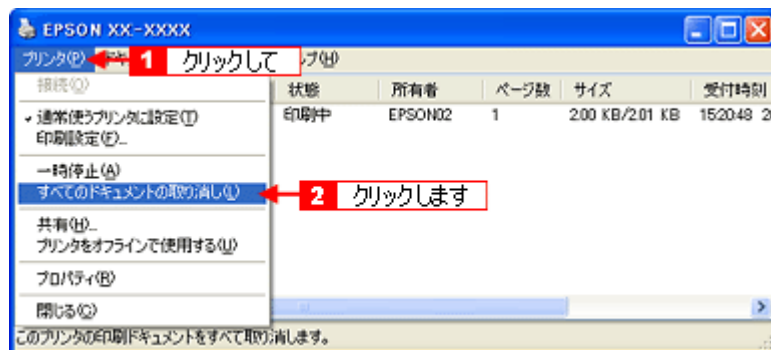
コンピュータ内に蓄積されている印刷待ちのデータを削除したい場合は、以下の手順に従ってください。

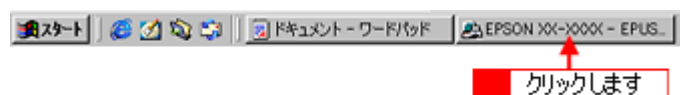
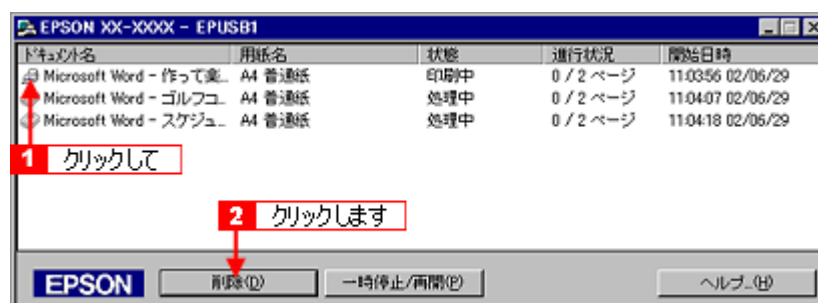
ご利用の OS を選択してください。

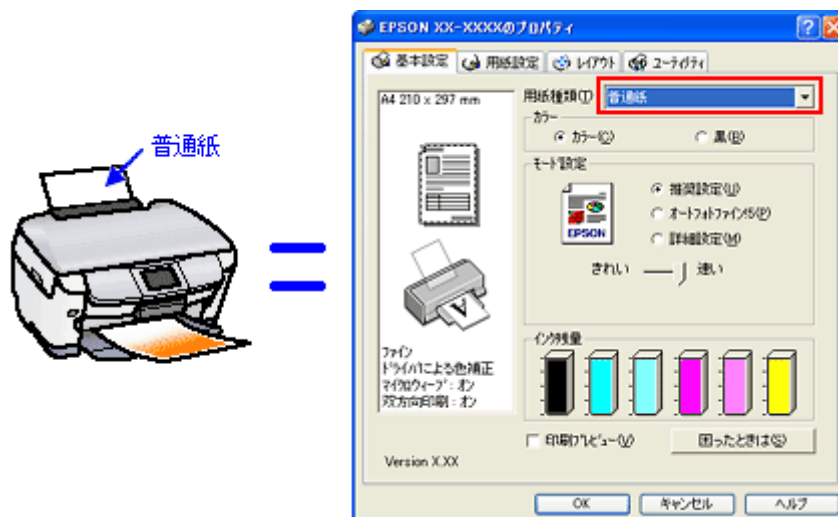
「Windows 2000 ／ XP の場合（印刷待ちのデータを削除する）」176
「Windows 98 ／ Me の場合（印刷待ちのデータを削除する）」176

### Windows 2000 ／ XP の場合（印刷待ちのデータを削除する）

1. タスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

2. ［プリンタ］メニュー内の「すべてのドキュメントの取り消し」をクリックします。

特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックしてください。

### Windows 98 ／ Me の場合（印刷待ちのデータを削除する）

1. タスクバー上の［EPSON XX-XXXX］ボタンをクリックします。

2. **削除したい印刷データをクリックして、［削除］ボタンをクリックします。**

# 用紙別プリンタドライバ設定一覧

各用紙によってプリンタドライバの［用紙種類］の設定が異なります。以下をご確認ください。

セットした用紙を選択してください。

「A4 ／ L 判サイズなどの用紙」178
「ハガキ」179
「封筒」179

## A4 ／ L 判サイズなどの用紙

| セットした用紙 | プリンタドライバ設定<br>［用紙種類］ |
|---|---|
| 写真用紙＜光沢＞<br>（旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞） | EPSON 写真用紙 |
| 写真用紙＜絹目調＞<br>（旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞） | |
| 光沢紙 | EPSON 光沢紙 |
| フォトマット紙（旧名称：PM マット紙） | EPSON フォトマット紙 |
| スーパーファイン紙 | EPSON スーパーファイン紙 |
| 両面上質普通紙＜再生紙＞ | 普通紙 |
| ミニフォトシール | EPSON フォトシール |
| アイロンプリントペーパー | EPSON アイロンプリントペーパー |
| フォト光沢名刺カード | EPSON 光沢紙 |
| スーパーファイン専用ラベルシート | EPSON スーパーファイン紙 |
| 一般に販売されているコピー用紙、事務用普通紙 | 普通紙 |

## ハガキ

| セットした用紙 | プリンタドライバ設定<br>［用紙種類］ | |
|---|---|---|
| 官製ハガキ | 普通紙 | |
| 官製ハガキ（インクジェット紙） | 宛名面 | 普通紙 |
| | 通信面 | 官製ハガキ（インクジェット紙） |
| 写真用紙＜絹目調＞はがき<br>（旧名称：写真用紙＜半光沢＞はがき） | 宛名面 | 普通紙 |
| | 通信面 | EPSON 写真用紙 |
| フォト・クォリティ・カード 2 | 宛名面 | 普通紙 |
| | 通信面 | EPSON 光沢紙 |
| スーパーファイン専用ハガキ | 宛名面 | 普通紙 |
| | 通信面 | EPSON スーパーファイン紙 |

## 封筒

［普通紙］を選択してください。

# 印刷後のご注意と用紙保存方法

## 印刷後のご注意

以下の用紙に印刷した後は、以下の点にご注意ください。

- 写真用紙＜光沢＞（旧名称：PM 写真用紙＜光沢＞）
- 写真用紙＜絹目調＞（旧名称：PM 写真用紙＜半光沢＞、PM/MC 写真用紙＜半光沢＞）

印刷後の用紙は、速やかに排紙トレイから取り除いて乾燥（※）させてください。
印刷後の用紙が排紙トレイで重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡は乾燥させればなくなりますが、重なっている状態で放置すると、乾燥させても跡が消えませんのでご注意ください。

※ 1 枚ずつ広げ 24 時間程度乾燥させるか、15 分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。

## 印刷後の用紙保存方法

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示 / 保存を行ってください。正しい展示 / 保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

ポイント

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙の取扱説明書をご覧ください。

### 乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまずそれぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

注意

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

### 保存／展示方法

乾燥後は、以下の説明を参照して速やかに保存 / 展示を行ってください。

#### クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存

光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。

### ガラス付き額縁に入れて展示

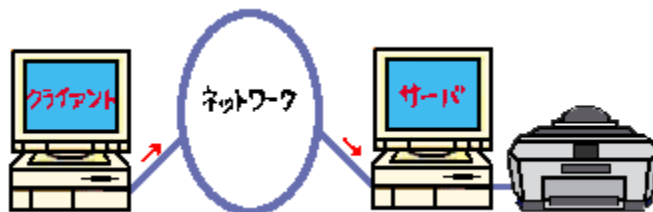
空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。

注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存 / 展示は避けてください。

# プリンタ共有方法

## ネットワークで共有する

ネットワーク環境が整っている場合は、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータと共有できます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をします。ほかのコンピュータは、プリントサーバ機に印刷許可を受けるクライアントになります。クライアント機は、プリントサーバ機を経由してプリンタを共有することになります。

### 設定方法

ポイント

- Windows 98/Me で EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している場合は、IPX/SPX 互換プロトコルが設定されていると、通信エラーが発生することがあります。IPX/SPX 互換プロトコルの設定を解除することで通信エラーを回避できます。
- ここでの説明は Microsoft ネットワークの場合です。また、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバ機とクライアント機が同一ネットワーク管理下にあることが前提になります。

### プリントサーバ機の設定

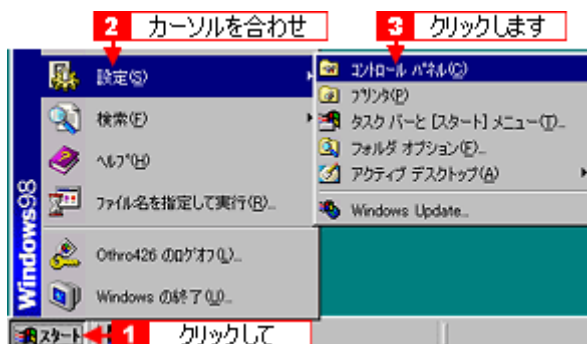
「プリントサーバ機の設定（Windows 98 ／ Me）」183
「プリントサーバ機の設定（Windows 2000 ／ XP）」188

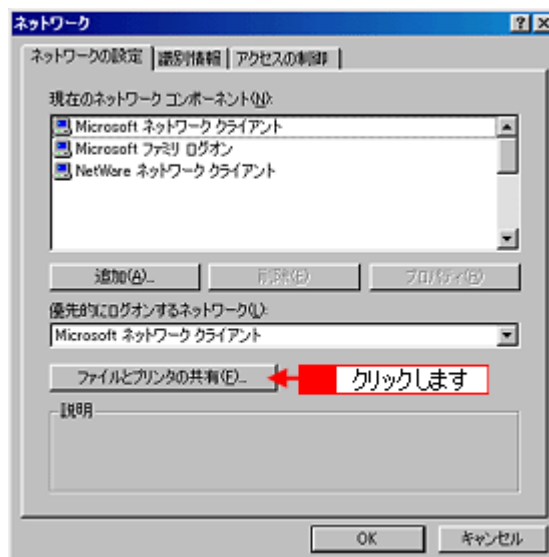
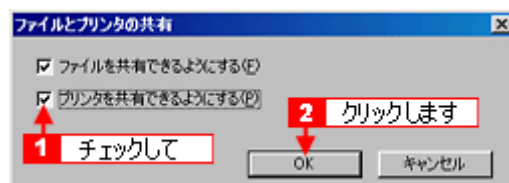
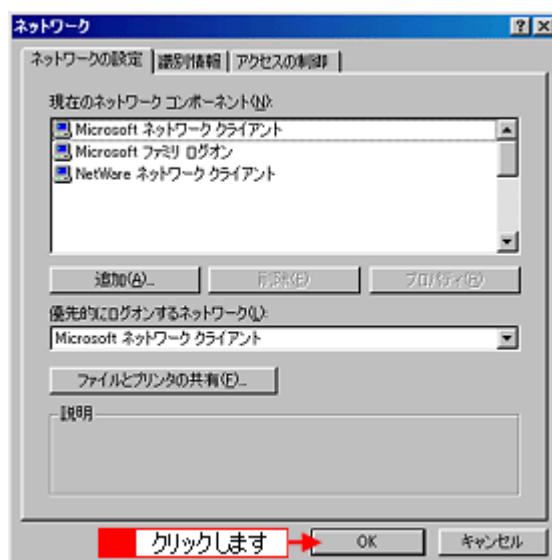
### クライアント機の設定

「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」194
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」199

# プリントサーバ機の設定（Windows 98 ／ Me）

## 設定手順

1. ［スタート］ － ［設定］ － ［コントロールパネル］ の順にクリックします。

2. ［ネットワーク］ アイコンをダブルクリックします。

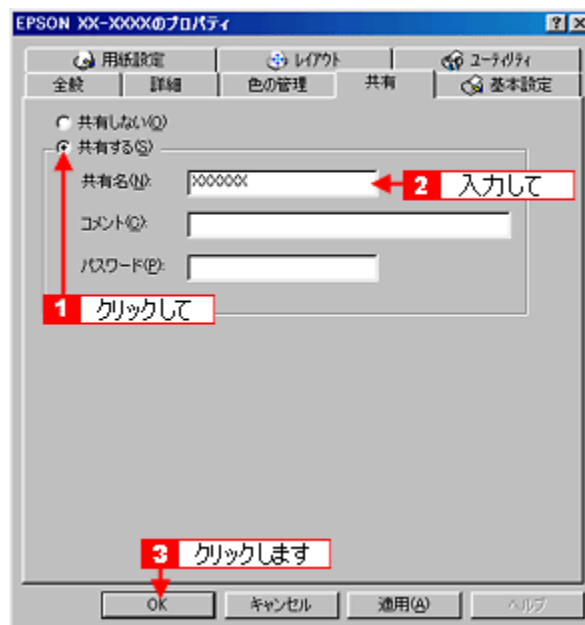
3. ［ファイルとプリンタの共有］ ボタンをクリックします。

4. ［プリンタを共有できるようにする］ をチェックして、［OK］ ボタンをクリックします。

5. ［OK］ボタンをクリックします。

こんなときは

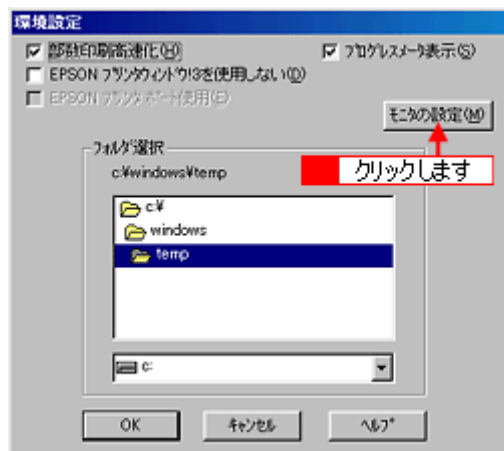
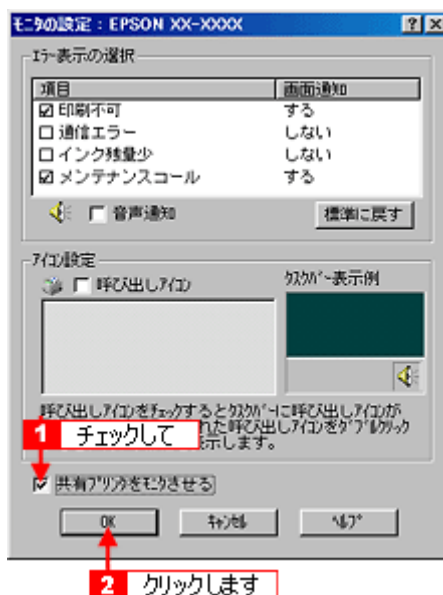
- ◆◆［ディスクの挿入］メッセージが表示されたら◆◆
  Windows 98/Me の CD-ROM をコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして、画面の指示に従ってください。
- ◆◆再起動を促すメッセージが表示されたら◆◆
  再起動してください。その後、手順 1 に従ってコントロールパネルを表示させてから手順 6 にお進みください。

6. コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

7. 本機のアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。

8. ［共有する］をクリックして、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。
共有名には、スペースやハイフン（－）を使用しないでください。エラーが発生するおそれがあります。

9. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［環境設定］ボタンをクリックします。

10.［モニタの設定］ボタンをクリックします。

11.［共有プリンタをモニタさせる］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

**これでプリンタを共有するためのプリントサーバ機の設定は完了です。**
**続いてクライアント機を設定してください。**

「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」194
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」199

# プリントサーバ機の設定（Windows 2000 ／ XP）

注意

- Windows XP で設定する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは設定できません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 の場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

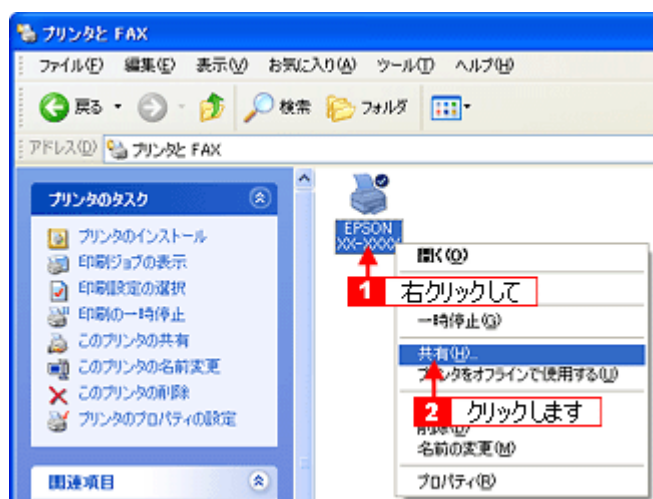
## 設定手順

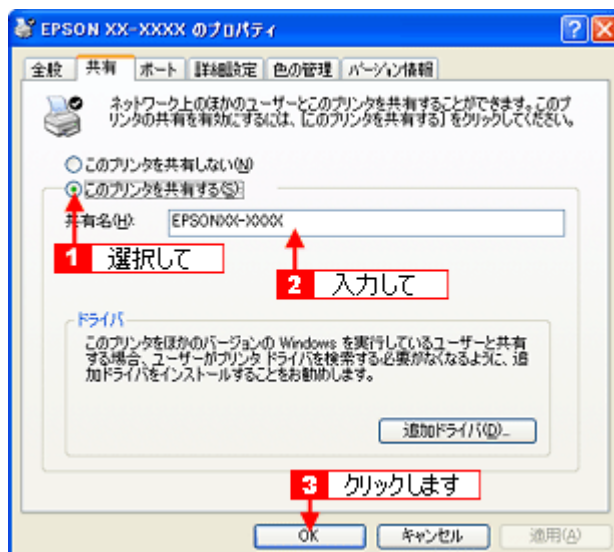
以下の説明では、Windows XP の画面を使用しています。

1. ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダを表示します。

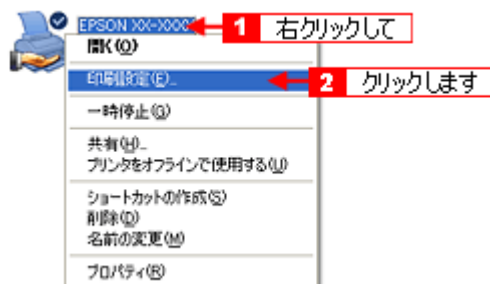
- Windows XP
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

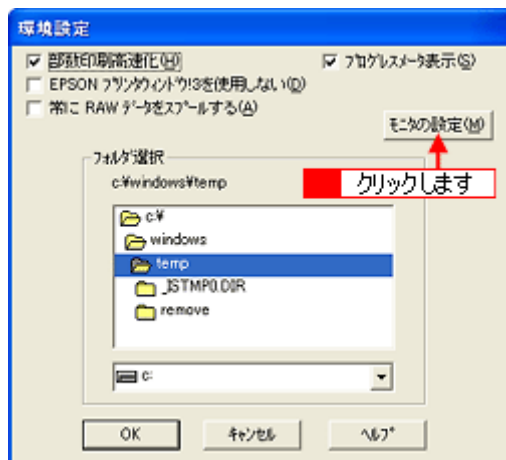
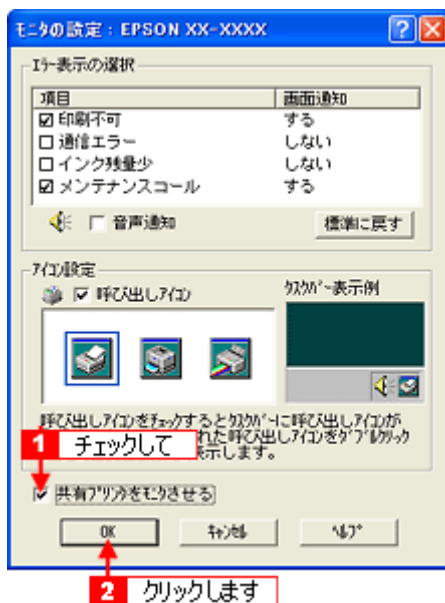
- Windows 2000
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2. 本機のアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。

3. ［このプリンタを共有する］をクリックし、［共有名］を入力して、［OK］ボタンをクリックします。

共有名には、スペースやハイフン（–）を使用しないでください。エラーが発生するおそれがあります。

ポイント

◆◆追加ドライバについて◆◆
追加ドライバ機能とは、プリントサーバ機とクライアント機で OS が異なる場合に、プリントサーバ機にクライアント OS のプリンタドライバをインストールしておく機能です。この機能によってクライアント機は、ソフトウェア CD-ROM を使用せずに、プリントサーバ機から自動コピーでプリンタドライバをインストールできます。追加ドライバをインストールする場合は、手順 4 を行わずに、次の「追加ドライバのインストール方法」へお進みください。
なお、Windows 2000 と Windows XP の組み合わせでは、両 OS 共通のプリンタドライバを使用しているため、追加ドライバをインストールする必要はありません。

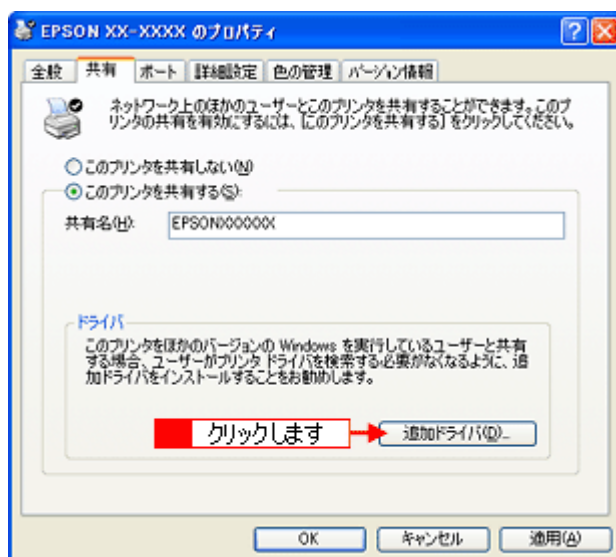
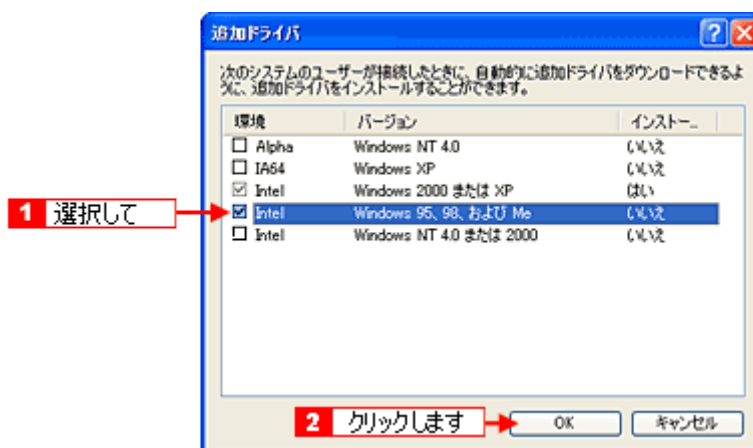
4. 本機のアイコンを右クリックして、[印刷設定] をクリックします。

5. [ユーティリティ] タブをクリックして、[環境設定] ボタンをクリックします。

6. ［モニタの設定］ボタンをクリックします。

7. ［共有プリンタをモニタさせる］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

◆◆ネットワークプリンタに対するセキュリティの設定◆◆
ネットワークプリンタに対するセキュリティの設定（クライアントのアクセス許可）を設定してください。印刷が許可されないクライアントは、プリンタを共有できません。詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

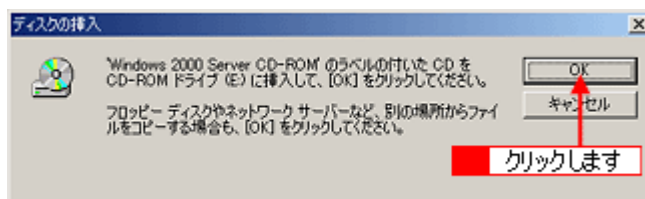
これでプリンタを共有するためのプリントサーバ機の設定は完了です。
続いて各クライアント機を設定してください。
「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」194
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」199

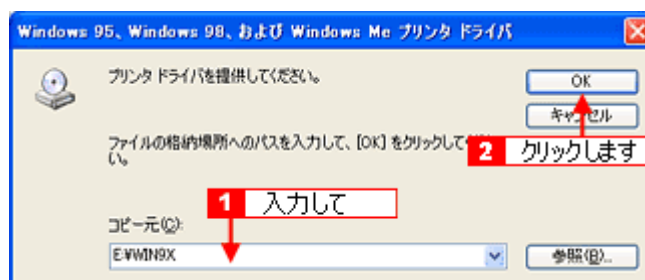
## 追加ドライバのインストール方法

以下の説明は、上記の手順 3 の続きです。

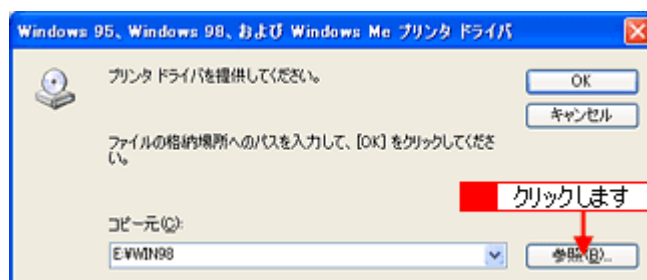
1. ［追加ドライバ］ボタンをクリックします。

2. ［Intel Windows 95、98、および Me］または［Intel Windows 95 または 98］をチェックして、［OK］ボタンをクリックします。

3. ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

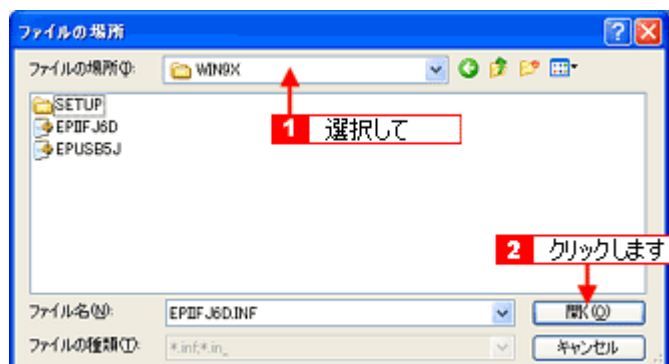
こんなときは

**◆◆以下のメッセージが表示されたら◆◆**
**ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして、［OK］ボタンをクリックします。**

4. **CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名「WIN 9X」を半角で入力して、［OK］ボタンをクリックします。**

   E ドライブにセットした場合の入力例：E:￥WIN9X

［OK］ボタンをクリックすると、追加ドライバのインストールが始まります。

こんなときは

**◆◆入力方法がわからない◆◆**
**以下の手順で指定できます。**

1. ［参照］ボタンをクリックします。

2. CD-ROM 内の［WIN9X］を選択して、［開く］ボタンをクリックします。

5. ［閉じる］ボタンをクリックします。

これでプリンタを共有するためのプリントサーバ機の設定は完了です。
続いて各クライアント機を設定してください。

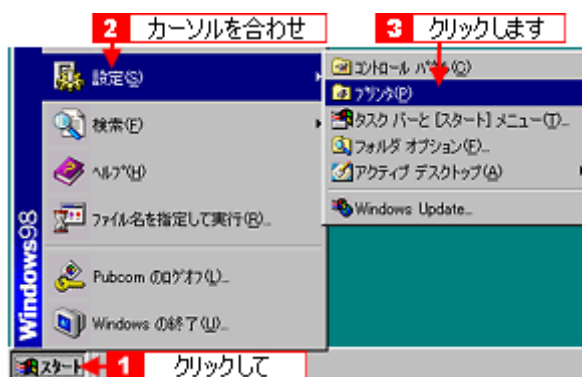
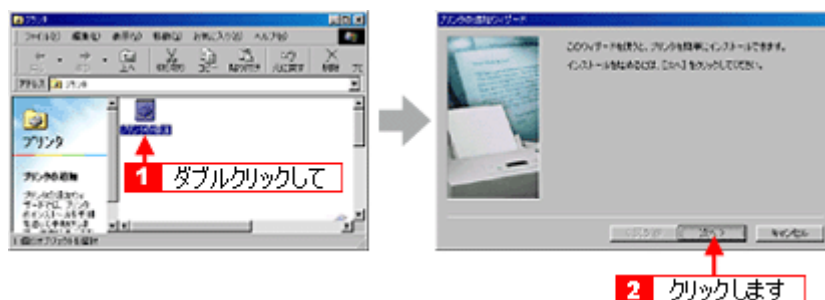
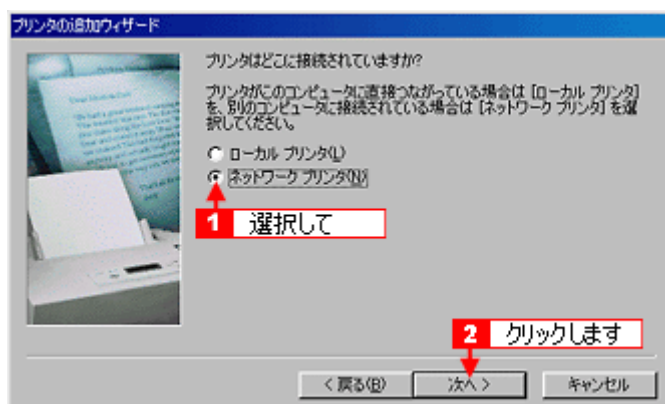
「クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）」194
「クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）」199

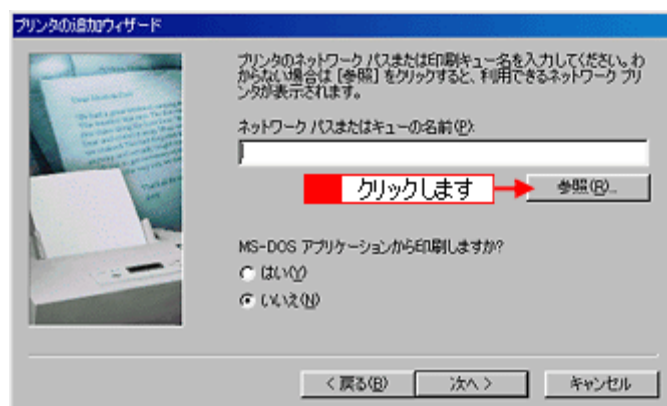
# クライアント機の設定（Windows 98 ／ Me）

ここではサーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合はネットワーク管理者にご相談ください。

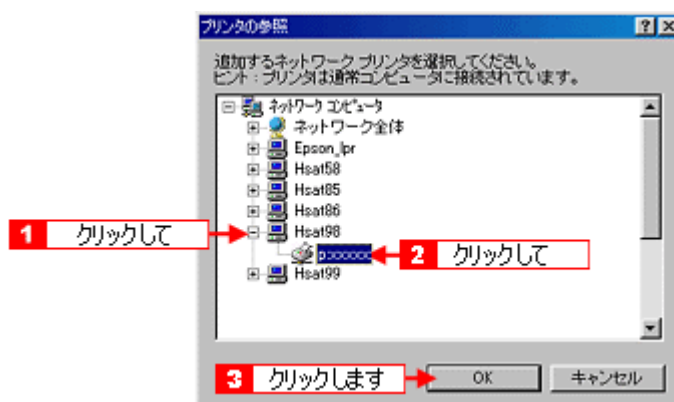
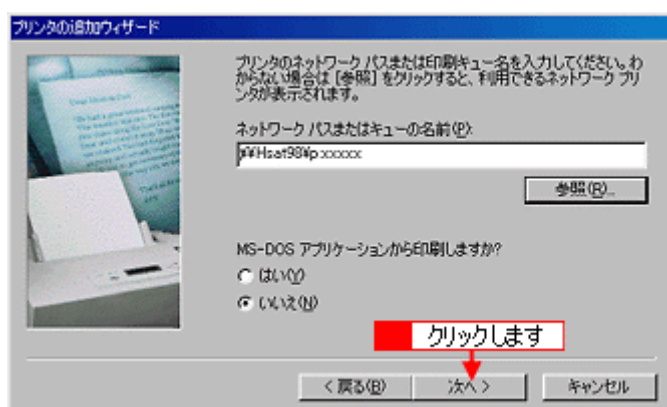
ここでは［プリンタ］フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windows デスクトップ上の［ネットワークコンピュータ］や［マイネットワーク］から、共有プリンタに接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法は同じです。

## 設定手順

1. ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

4. ［参照］ボタンをクリックします。

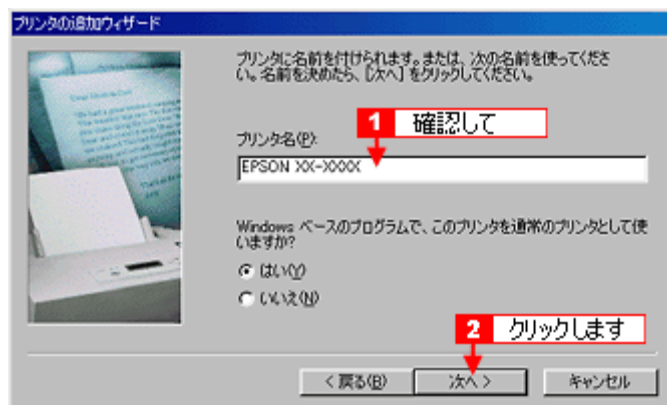
ご利用のネットワーク構成図が表示されます。

［ネットワークパスまたはキューの名前］の入力欄に、以下の書式（半角文字）で直接入力することもできます。
¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名

5. プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［+］をクリックし、共有プリンタの名前をクリックして、［OK］ボタンをクリックします。

画面のネットワーク構成はご利用の環境によって異なります。また、プリンタ名称はプリントサーバ機によって変更されている場合があります。ご利用のネットワーク管理者にご相談ください。

6. ［次へ］ボタンをクリックします。

こんなときは

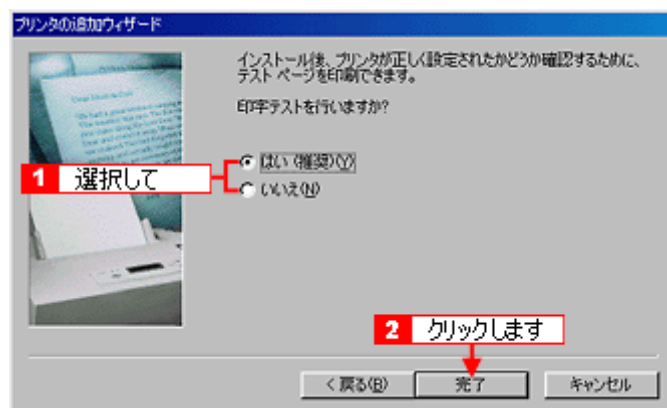
◆◆既存のプリンタドライバを使用するか新しいプリンタドライバを使用するかの選択画面が表示されたら◆◆
メッセージに従って選択してください。

7. **接続する共有プリンタ名を確認して、［次へ］ボタンをクリックします。**

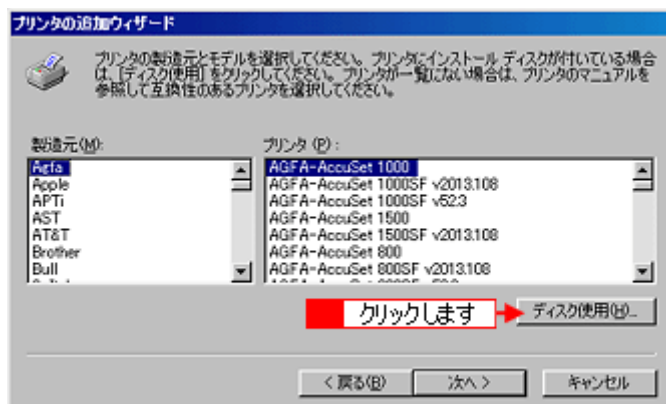
プリンタ名は変更できます。

こんなときは

◆◆上記画面が表示されない◆◆
プリントサーバが Windows 2000/XP で追加ドライバをインストールしていない場合に上記画面は表示されません。手順 8 の次に記載されている「ソフトウェア CD-ROM を使ってインストール」をご覧ください。

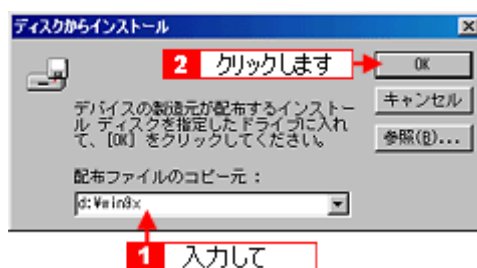
8. **テストページを印刷するかどうかを選択して、［完了］ボタンをクリックします。**

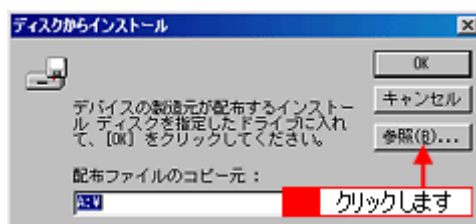
プリントサーバにインストールされているプリンタドライバが自動コピーでインストールされます。

以上で、クライアント機の設定は終了です。

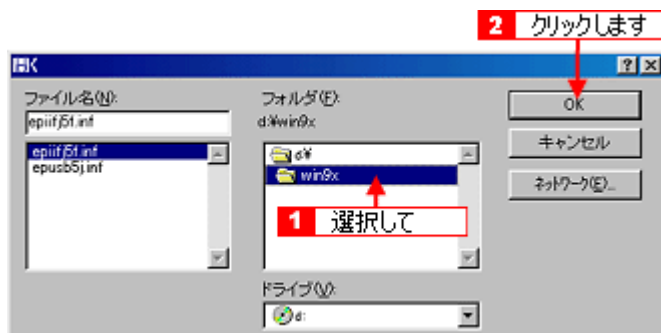
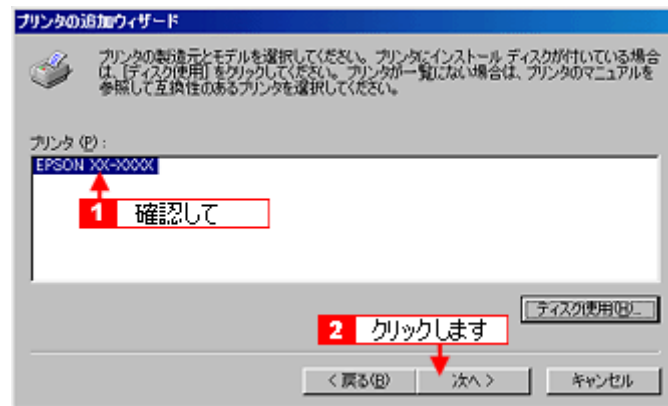
## ソフトウェア CD-ROM を使ってインストール

1. **手順 6 の後に以下の画面が表示されたら、［ディスク使用］ボタンをクリックします。**

2. **ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

3. **ご利用のコンピュータの CD-ROM ドライブ名とディレクトリ名［Win9x］を半角で入力して、［OK］ボタンをクリックします。**

D ドライブにセットした場合の入力例：d:¥Win9x

こんなときは

**◆◆入力方法がわからない◆◆**
**以下の手順で指定できます。**

1. ［参照］ボタンをクリックします。

2. ［ドライブ］または、［ファイルの場所］から［CD-ROM］のアイコンを選択し、［Win9x］フォルダを選択して、［OK］ボタンをクリックします。

4. **プリンタ名を確認して、［次へ］ボタンをクリックします。**

5. **この後は、画面の指示に従ってください。**

# クライアント機の設定（Windows 2000 ／ XP）

ここではサーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ネットワーク）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合はネットワーク管理者にご相談ください。

注意

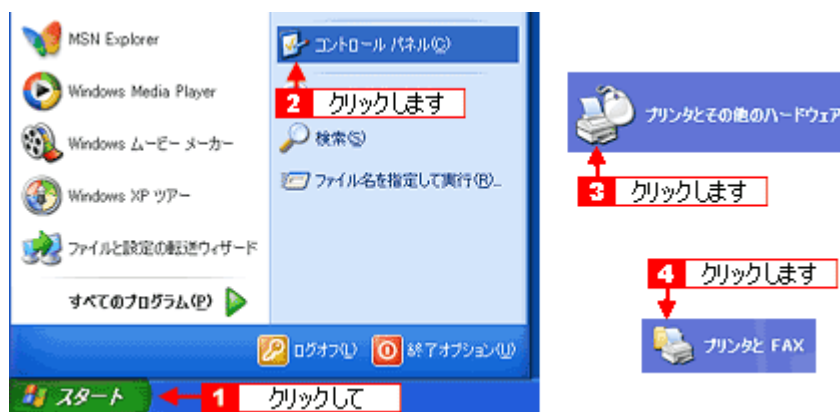
- Windows XP の場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 の場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

ポイント

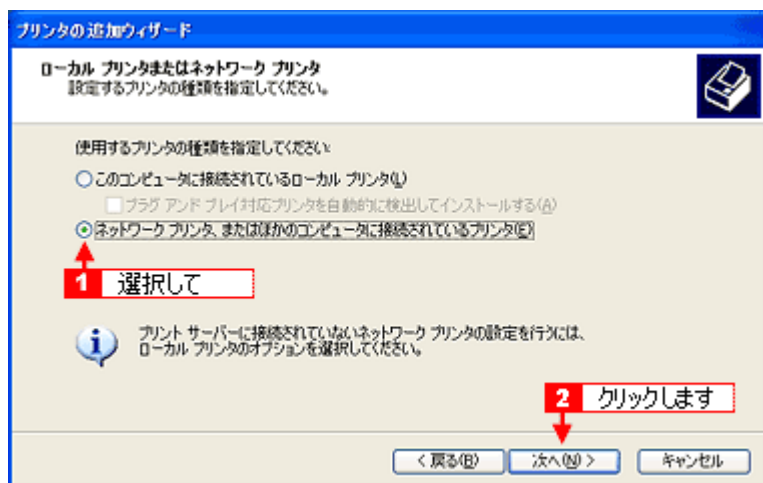
ここでは［プリンタ］フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windows の［ネットワークコンピュータ］や［マイネットワーク］から、共有プリンタに接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法はここでの説明と同じです。

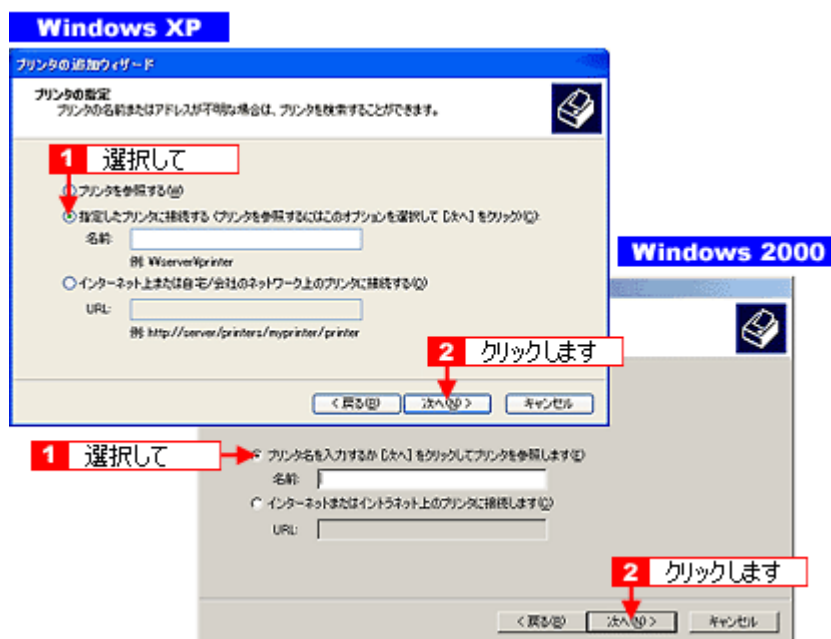
## 設定手順

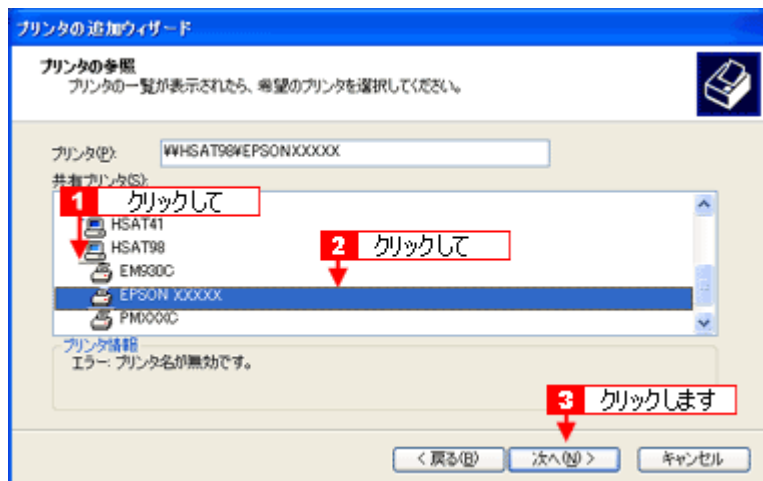
1. ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダを表示します。

- **Windows XP**
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

- **Windows 2000**
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

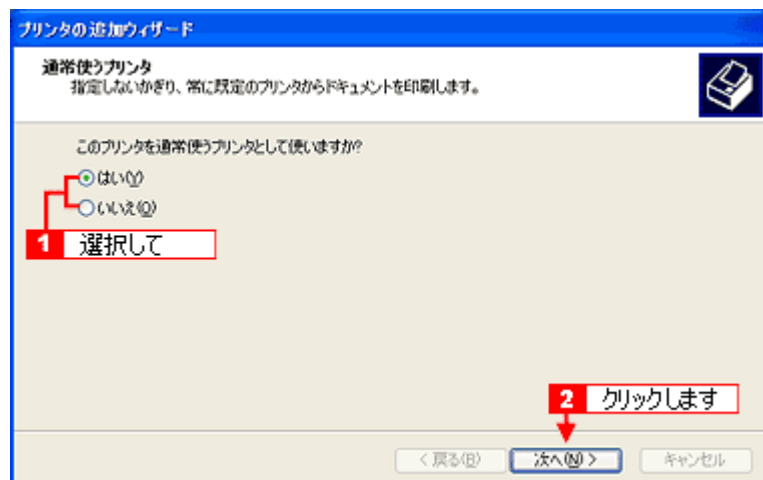
2. Windows XP の場合は、［プリンタのインストール］または［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。
Windows 2000 の場合は、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

4. **Windows XP の場合は、［指定したプリンタに接続する］をクリックして、共有プリンタ名を入力するか［次へ］ボタンをクリックします。**
**Windows 2000 の場合は、［プリンタ名を入力する］をクリックして、共有プリンタ名を入力するか［次へ］ボタンをクリックします。**

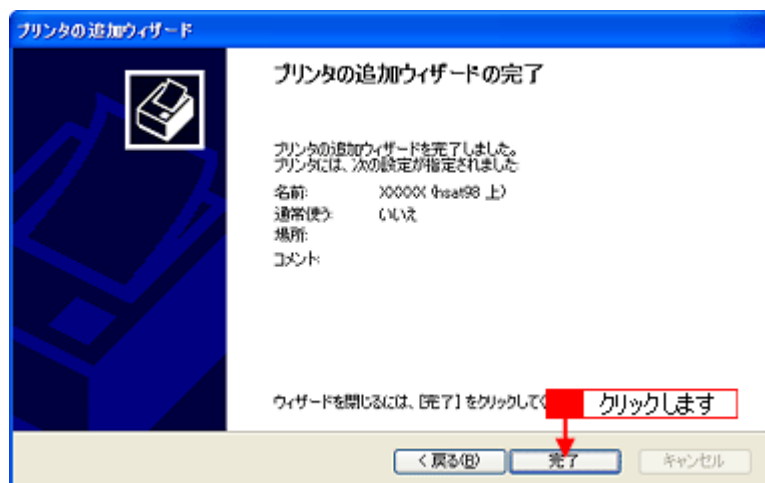
**共有プリンタ名がわかっている場合は直接ボックスに入力できますが、ここでの説明は共有プリンタ名がわからないことを前提に［次へ］ボタンをクリックして手順を進めます。**

5. **共有プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、共有プリンタの名前をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。**

**画面のネットワーク構成はご利用の環境によって異なります。また、プリンタ名称はプリントサーバ機によって変更されている場合があります。ご利用のネットワーク管理者にご相談ください。**

こんなときは

既存のプリンタドライバを使用するか新しいプリンタドライバを使用するかの選択画面が表示されたら、メッセージに従って選択してください。

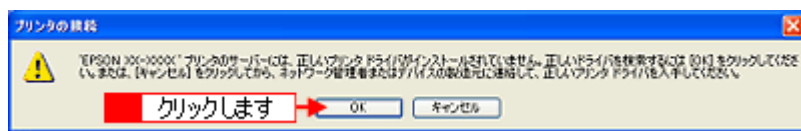
6. 通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

こんなときは

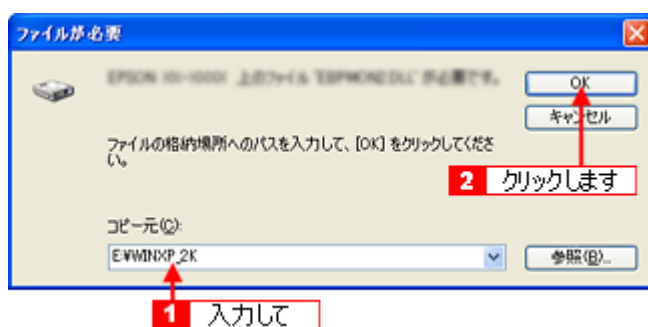
◆◆上記画面が表示されない◆◆
プリントサーバが Windows 98/Me の場合に上記画面は表示されません。手順 7 の次に記載されている「ソフトウェア CD-ROM を使ってインストール」をご覧ください。

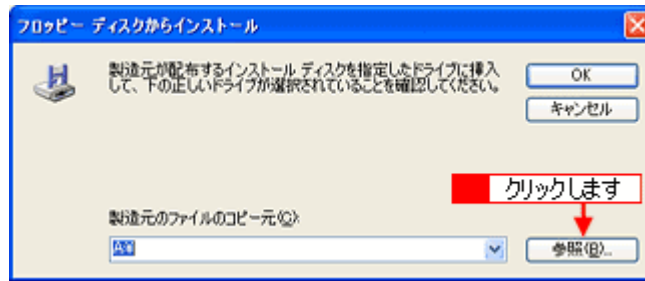
7. 設定の内容を確認して、[完了] ボタンをクリックします。

以上で、クライアント機の設定は終了です。

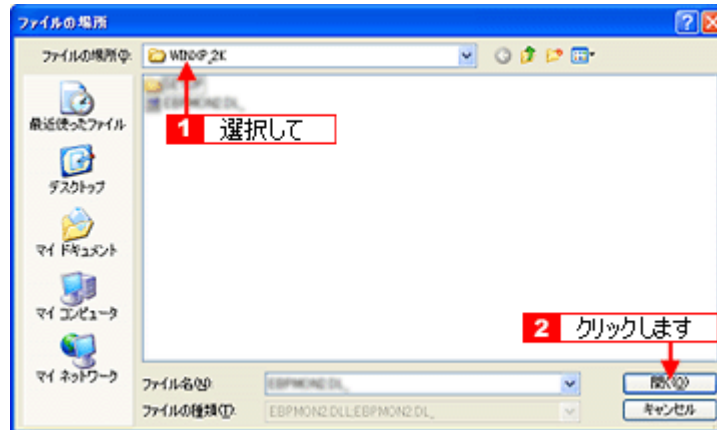
## ソフトウェア CD-ROM を使ってインストール

プリントサーバ機が Windows 98/Me の場合は、ネットワークプリンタに接続してから、以下の手順を続けてください。

1. 手順 5 の後に以下の画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

2. ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
3. ご利用のコンピュータの CD-ROM ドライブ名とディレクトリ名［WINXP_2K］を半角文字で入力して、[OK] ボタンをクリックします。

E ドライブにセットした場合の入力例 :E:￥WINXP_2K

こんなときは

◆◆入力方法がわからない◆◆
以下の手順で指定できます。

1. ［参照］ボタンをクリックします。

2. ［ファイルの場所］から［CD-ROM］内の［WINXP_2K］のアイコンを選択して、［開く］ボタンをクリックします。

4. **この後は、画面の指示に従ってください。**

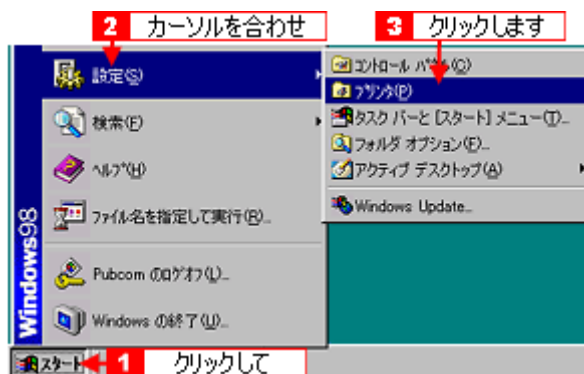
# 印刷先（ポート）の確認

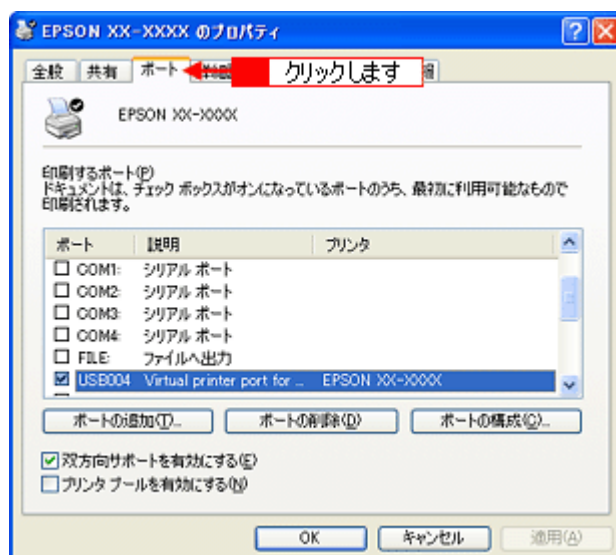
プリンタケーブルが接続されている所と、コンピュータから印刷指示を出す所（印刷先のポート）の設定が異なっていると、印刷データの通路が繋がっていないために印刷できません。印刷先のポートがどこに設定されているかは、以下の手順で確認できます。

## 確認手順

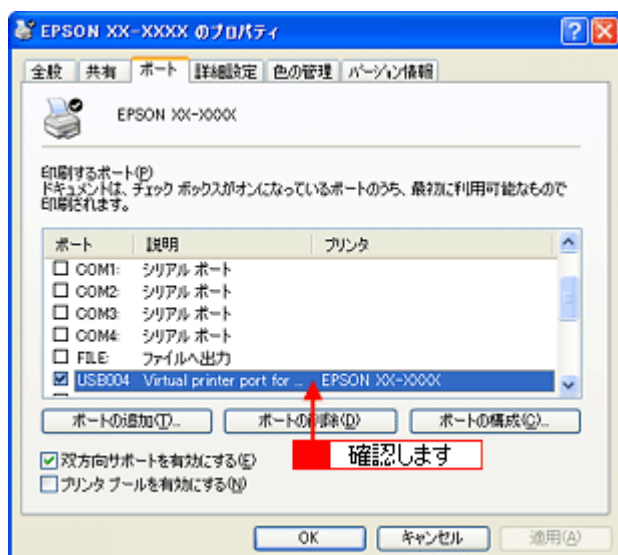
1. ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

- Windows XP の場合
  ［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

- Windows XP 以外の場合
  ［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2. 本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3. Windows 2000/XP の場合は、［ポート］タブをクリックします。
Windows 98/Me の場合は、［詳細］タブをクリックします。

4. ポートを確認します。

| 接続しているケーブル | | 印刷先のポート |
|---|---|---|
| USB ケーブル | Windows 98/Me | EPUSBx： |
| | Windows 2000/XP | USBxxx： |

「x」には、数字が入ります。

以上で、印刷先（ポート）の設定の確認は終了です。

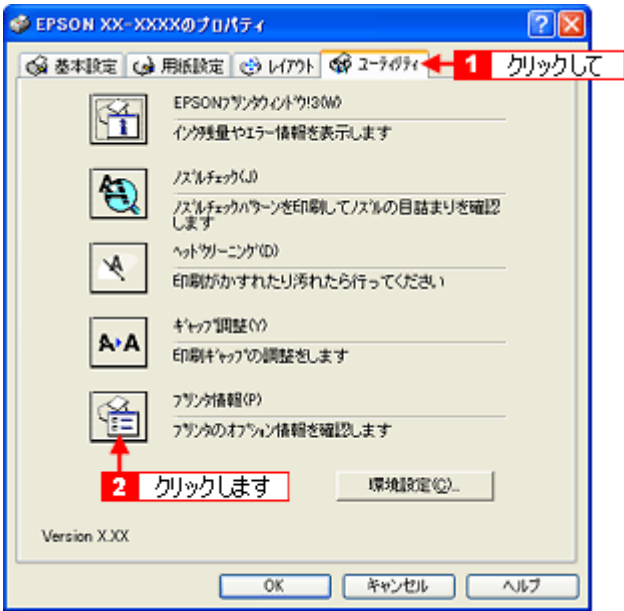
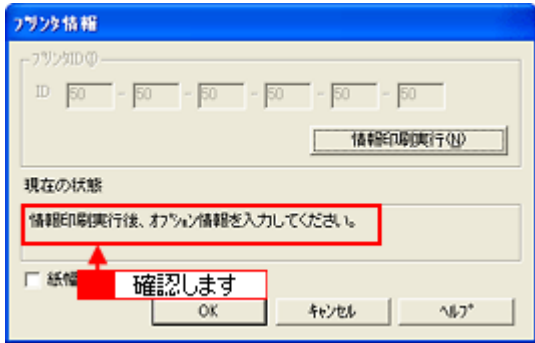
# プリンタ情報の取得方法

プリンタ情報は、通常、自動的に取得されますので以下の設定は不要ですが、プリンタのモニタ機能（EPSON プリンタウィンドウ !3）を使用しないに設定している場合は、手動で取得する必要があります。

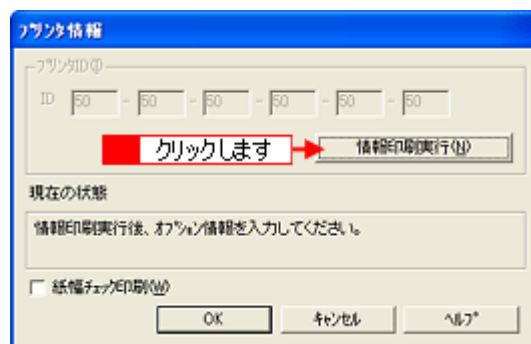
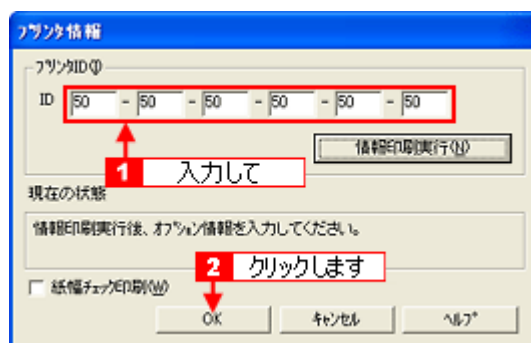
**1. 本機の電源をオンにします。**

**2. プリンタドライバの設定画面を表示します。**

「プリンタドライバ「画面の表示方法」」97

**3. ［ユーティリティ］タブをクリックして、［プリンタ情報］ボタンをクリックします。**

**4. 現在の状態を確認します。**

| | 画面上の表示 | 対処 |
|---|---|---|
| 表示例 1 | 情報印刷実行後、オプション情報を入力してください。 | 手順 5 に進みます。 |
| 表示例 2 | オプション情報は既に設定されています。入力の必要はありません。 | ［OK］ボタンをクリックして設定を終了します。 |

**5. プリンタに A4 サイズの普通紙をセットして、［情報印刷実行］ボタンをクリックします。**

プリンタ ID が印刷されます。

6. **印刷されたプリンタ ID を半角文字で入力し、[OK] ボタンをクリックします。**

**これで、プリンタ ID 情報を設定できました。**

# 通信販売（消耗品）のご案内

エプソン 製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライ株式会社の通信販売をご利用ください。

## ご注文方法

| | | |
|---|---|---|
| インターネットで | ホームページ | http://www.epson-supply.co.jp |
| お電話で | 電話番号 | 0120- 251- 528 （フリーダイヤル）<br>※電話番号のかけ間違いにご注意ください。 |
| | 受け付け時間 | 月〜金曜日　AM9:00 〜 PM6:15<br>土曜日　AM9:00 〜 PM5:00<br>（祝祭日 / 弊社指定休日を除く） |

## お届け方法

| | | |
|---|---|---|
| 当日発送 | 営業日 PM4:30 までのご注文受付分は、即日発送手配いたします。（在庫分のみ） | |
| お届け予定日 | 本州 / 九州 / 四国 | 翌日 |
| | 北海道 / 沖縄 | 翌々日 |

※一部、上記日程でお届けできない地域がございますので、あらかじめご了承ください。

## お支払い方法

| | | |
|---|---|---|
| 代金引換 | 商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。 | |
| クレジットカード | 取り扱いカード | UC 、JCB 、VISA 、Master 、NICOS |
| コンビニエンスストア<br>振込み（前払い） | ご注文承り後、注文明細入り見積書と請求書、振込用紙をお送りいたします。<br>請求書到着後、2 週間以内にお振り込みください。ご入金確認後、商品を発送させていただきます。利用可能なコンビニエンスストアなどの詳細については、上記のホームページまたはお電話にてご確認ください。 | |
| 銀行振込み | 法人でのお申し込みに限ります。事前の審査と、ご登録が必要になります。上記のホームページまたはフリーダイヤルにてお申し込みください。 | |

## 送料

お買い上げ金額の合計が 4,500 円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。4,500 円未満（消費税別）の場合は、全国一律 500 円（消費税別）です。

## 消耗品カタログの送付

プリンタ消耗品 / 関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの発送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のホームページまたはお電話 にてご確認ください。

# 基本仕様

このページのもくじ



## 基本仕様（プリンタ部）

| 印字方式 | インクジェット |
|---|---|
| ノズル配列 | ブラック：90 ノズル |
| | カラー：90 ノズル × 5 色 |
| 印字方向 | 双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き） |
| 解像度 | 2880 × 720dpi（最大）※ 1 |
| 紙送り方式 | ASF 式フリクションフィード |
| 入力データバッファ | 64KByte |

※ 1 dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

## インクカートリッジ仕様

| 形態 | 専用インクカートリッジ |
|---|---|
| 型番 | ICBK32（ブラックインクカートリッジ） |
| | ICC32（シアンインクカートリッジ） |
| | ICM32（マゼンタインクカートリッジ） |
| | ICY32（イエローインクカートリッジ） |
| | ICLC32（ライトシアンインクカートリッジ） |
| | ICLM32（ライトマゼンタインクカートリッジ） |
| 推奨使用期間 | 個装箱に記載されている期限<br>開封から 6ヵ月以内 |
| 保存温度 | 保存時：− 30 度〜 40 度<br>（40 度の場合 1ヵ月以内） |
| | 輸送時：− 30 度〜 50 度<br>（50 度の場合 240 時間以内） |
| | 本体装着時：− 20 度〜 40 度<br>（40 度の場合 1ヵ月以内） |
| 外形寸法 | 幅 12.7mm ×奥行き 73.46mm ×高さ 55.25mm |

| 寿命 | 400 ページ（A4、360dpi、5% duty each color） |
|---|---|
| | この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷した場合の値です。インクカートリッジの寿命は、プリントヘッドのクリーニング回数によって変わります。また、プリンタに最初に取り付けたインクカートリッジは、プリンタを印刷可能な状態にするためにもインクが使用されます |

注意

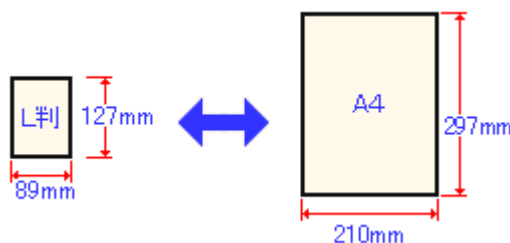
- インクはー 16 度以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 度）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

# 用紙仕様

## 使用できる用紙の種類

「使用できる用紙」163

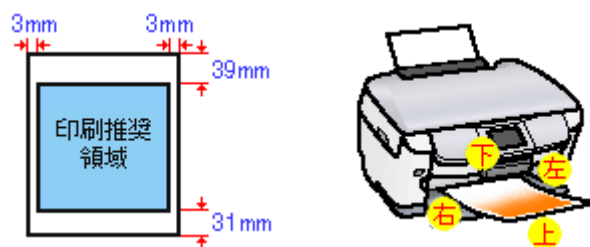
## 印刷できる用紙のサイズ

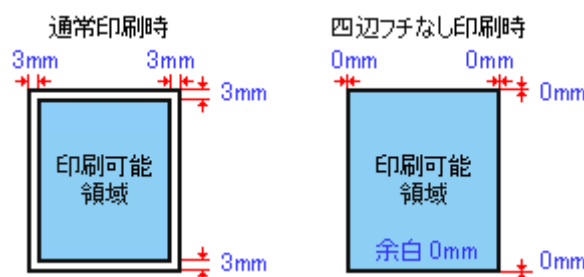
本機にセットして印刷することのできる定形の用紙サイズは、最小で 89 × 127mm（L 判）、最大で 210 × 297mm（A4）です。

ポイント

プリンタドライバではユーザー定義サイズとして A4 以上の用紙サイズを設定できますが、A4 以上は通紙保証外のため、上記の定形サイズに拡大 / 縮小して印刷することをお勧めします。

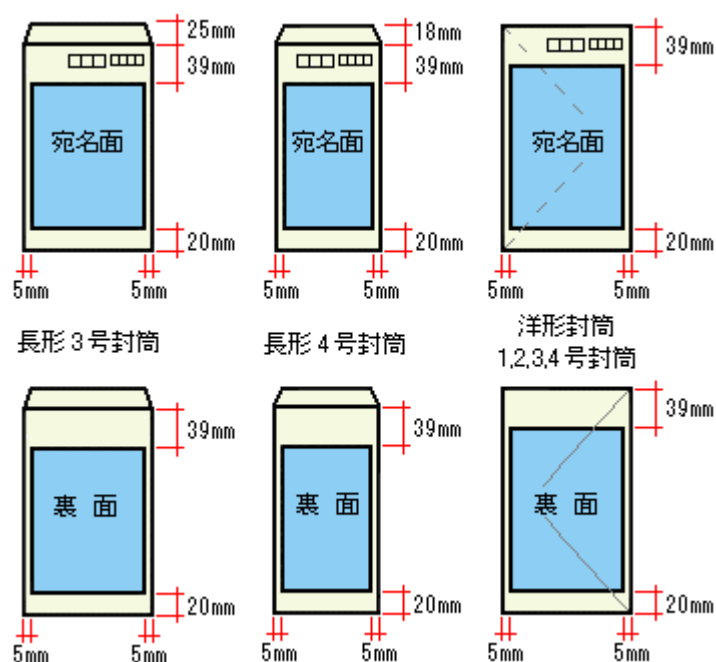
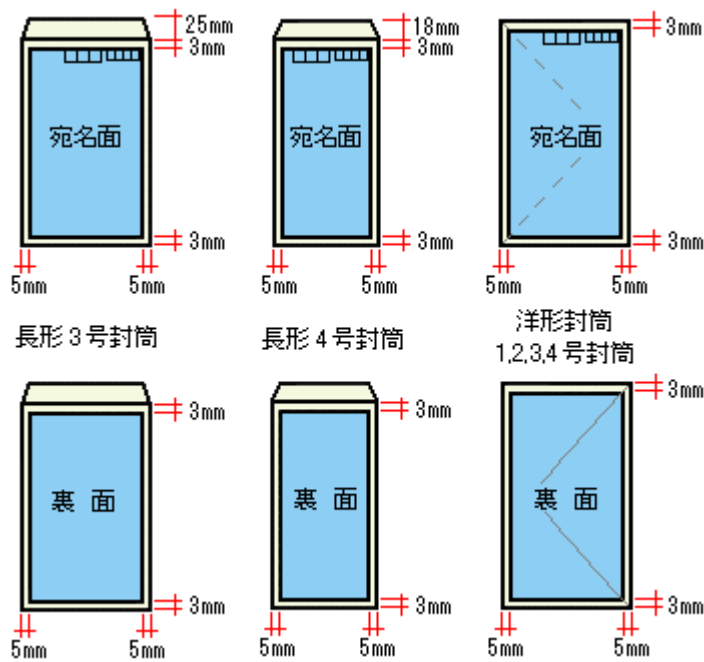
# 印刷領域と余白について

## 定形紙

### 印刷推奨領域

用紙幅が 216mm を超える場合は、右側の余白が 3mm 以上になります。

### 印刷可能領域

印刷データによっては、印刷推奨領域外で印刷品質が低下する場合があります。

## 封筒

### 印刷推奨領域

**印刷可能領域**

印刷データによっては、印刷推奨領域外で印刷品質が低下する場合があります。

## 電気仕様

| 定格電圧 | AC100V（AC100V ± 10%） |
|---|---|
| 定格周波数 | 50 ～ 60Hz |
| 入力周波数範囲 | 49.5 ～ 60.5Hz |
| 定格電流 | 0.8A |
| 消費電力 | 連続印刷時：平均約 23W（ISO/IEC 10561 レターパターン印字）<br>低電力モード時：約 6W<br>電源オフ時：約 0.3W<br>※消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。（電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから、抜いてください。） |
| 適合規格、規制 | 国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B |

## 総合仕様

| プリントヘッド寿命 | 30 億ショット（1 ノズルあたり）もしくは 5 年の短い方 | |
|---|---|---|
| 温度 | 動作時 | 10 度～ 35 度 |
| | 輸送時 | － 20 度～ 60 度（40 度の場合 1ヵ月以内、60 度の場合 120 時間以内） |

| | | |
|---|---|---|
| 湿度 | 動作時 | 20 〜 80%（非結露） |
| | 保存時 | 20 〜 85%（非結露） |
| | 輸送時 | 5 〜 85%（非結露） |
| 重量 | 約 10.0kg | |
| 外形寸法 | 幅 455.9mm ×奥行き 439.1mm ×高さ 256.0mm （ゴム足、給紙サポート含まず） | |

# インターフェイス仕様

## USB インターフェイス仕様

| | |
|---|---|
| 規格 | Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0<br>Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1 |
| 転送速度 | 480Mbps（High speed Device） |
| 適合コネクタ | USB Series B |

**入力コネクタにおける信号の配列及び信号の説明**

| ピン番号 | 信号名 | 入力 / 出力 | 機能 |
|---|---|---|---|
| 1 | VCC | − | ケーブル電源、最大電流 2mA |
| 2 | − Data | 双方向 | データ |
| 3 | ＋ Data | 双方向 | データ、1.5kΩ の抵抗を経由して＋ 3.3V にプルアップ |
| 4 | Ground | − | ケーブルグラウンド |

# 初期化

プリンタは以下の 2 つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

| 初期化の種類 | 方法 |
|---|---|

| | |
|---|---|
| ハードウェア | 電源投入時の初期化です。プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。 |
| ソフトウェア | ソフトウェアにより、ESC @（プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。 |

# 商標／表記について

## 商標について

- Adobe、Adobe Photoshop Elements、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。
- PC-9801/9821 シリーズおよび PC98-NX シリーズは日本電気株式会社の商標です。
- IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、AppleTalk、EtherTalk、漢字 Talk、TrueType、iMac、Mac OS、ColorSync および FireWire は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape、Netscape Navigator、Netscape ONE、Netscape の N ロゴおよび操舵輪のロゴは、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

## 表記について

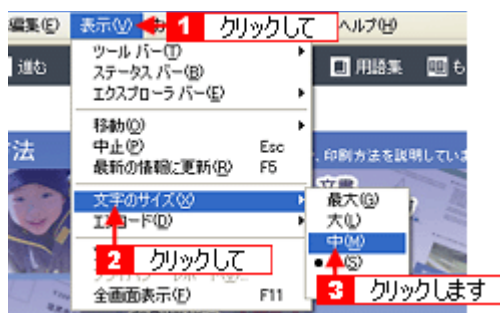
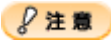
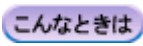
- Microsoft(R) Windows(R) 98 operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) Millennium Edition operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) 2000 Professional operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows XP(R) Home Edition/Professional operating system 日本語版

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。

また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は［Windows］、複数の Windows を併記する場合は［Windows 98/Me］のように、Windows の表記を省略することがあります。

# 文字サイズの変更

## 変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、変更する文字サイズをクリックします。

ポイント

ここでは、Microsoft Internet Explorer の場合を例に説明します。
なお、変更方法はお使いブラウザやバージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

# このガイドの使い方

## 本文中で使用している記号について

本文中で使用しているマークには、以下のような意味があります。

| | | |
|---|---|---|
| 注意 | 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。 |
| 注意 | 製品注意 | ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。 |
| ポイント | ポイント | ご使用上、知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを記載しています。 |
| こんなときは | こんなときは | 操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの、対処方法や補足事項を記載しています。 |
| | 参照（マニュアル内） | 関連したページへジャンプします。 |
| | 参照（ページ内） | ページ内の項目へジャンプします。 |

## 検索機能について

Windows 98/Me/2000/XP の Internet Explorer でご覧いただくと、本ガイドをより便利に活用できる検索機能が有効になります。
検索のしかたについては、本ガイド画面下の［検索のしかた］をクリックしてご確認ください。

# 用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

## 英数字記号

**180 度回転印刷**

プリンタドライバの機能で、印刷イメージを 180 度回転して印刷する。

**BIOS（バイオス）**

Basic Input Output System の略。コンピュータを動作させるための基本的なプログラム群のこと。

**Bit（ビット）**

コンピュータが扱うデータの最小単位で、0 か 1 を表す。binary digit（2 進法）の略。

**BMP（ビーエムピー）**

画像データを保存するファイル形式の 1 つ。Windows 上で一般的に使用されている。

**Byte（バイト）**

コンピュータやプリンタなどが扱う情報（データ量）の単位。1Byte=8Bit で構成され、1Byte で英数カナ文字 1 文字、2Byte で漢字 1 文字を表現することができる。

**DMA（ディーエムエー）転送**

本機をパラレルインターフェイスに接続している場合に使用可能な、印刷を高速化するためのデータ転送方法。コンピュータが DMA 転送可能な仕様の場合のみ設定可能。

**dpi（ディーピーアイ）**

Dot Per Inch の略。解像度の単位で、25.4mm（1 インチ）幅に印字または表示できるドット数を示す。

**ECP（イーシーピー）**

パラレルポートの拡張仕様の 1 つ。Extended Capability Port の略。

**EPSON Monitor IV**

Macintosh の画面上で、バックグラウンドプリント、現在印刷している書類やこれから印刷する書類を確認したり、印刷を中止したりするユーティリティソフトです。

**EPSON USB プリンタデバイスドライバ**

Windows 98/Me 環境で本機を USB 接続する場合に必要なソフトウェア。コンピュータに EPSON USB プリンタデバイスドライバをインストールすることで、USB 接続したプリンタがコンピュータに認識される。

**EPSON プリンタウィンドウ**

Macintosh の画面上で、接続プリンタの稼動状況などを確認できるユーティリティソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。

**EPSON プリンタウィンドウ !3**

Windows の画面上で、接続プリンタの稼動状況などを確認できるユーティリティソフトです。インク切れなど、エラーが発生するとエラー箇所を示すイラストを表示して、適切な対処方法をお知らせします。

**ESC/P（イーエスシーピー）**

Epson Standard Code for Printer の略。セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。

**ICM（アイシーエム）**

Windows 用のカラーマネージメント機能の 1 つ。原画（印刷データ）、印刷結果の色の合わせ込みを行う。

**JPEG（ジェイペグ）**

デジタルカメラの写真データの標準的な圧縮形式。圧縮率が高い割に画像の劣化が少ない。

**KByte（キロバイト）**
データ量の単位。1KByte=1024Byte。

**OS（オーエス）**
Operating System の略。コンピュータのシステムを管理する基本ソフトウェア。Windows、Mac OS もその中の 1 つ。

**sRGB（エスアールジービー）**
Microsoft 社 /HP 社が制定した、赤（R）/ 緑（G）/ 青（B）の色の規格。

**USB（ユーエスビー）**
Universal Serial Bus の略で、中速、低速向けのシリアルインターフェイスの規格の 1 つ。コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上 127 台までの USB 対応機器を同時に接続することができる。

**Web スムージング**
プリンタドライバの機能の 1 つ。インターネットからダウンロードした低解像度の画像やロゴの輪郭をなめらかに印刷することができる。

## ア

**アプリケーションソフトウェア**
コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

**アンインストール（削除）**
インストールした（コンピュータのシステムに組み込んだ）ソフトウェアを削除すること。

## イ

**イメージ・ピュアライザ機能**
プリンタドライバの設定項目で、デジタルカメラで撮影した画像などのノイズを低減する機能。

**インク充てん**
プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

**印刷解像度**
例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷（画像を表現）する。このインクの粒が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを［印刷解像度］といい、単位は dpi（dot per inch）で表す。
インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

**印刷先のポート**
プリンタドライバからのデータをコンピュータのどのポートに出力するかを設定する項目。プリンタドライバをインストールする際に自動的に設定される。

**印刷ジョブ**
印刷中のデータや、印刷待ちのデータをジョブ（印刷ジョブ）と呼ぶ。

**インストール**
OS やアプリケーションなどの新しいソフトウェアをコンピュータのシステムに組み込むこと。

**インターフェイス**
異なる機器が接続される接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやり取りするためのハードウェアやソフトウェアの接続仕様。

**インターフェイスケーブル**
プリンタとコンピュータを接続するケーブル。接続するコンピュータの種類によって、使用するケーブルが異なる。

**インターフェイスコネクタ**
インターフェイスケーブルを接続するコネクタ。

**インチ**
長さの単位で、1 インチは約 25.4mm。

## エ

**エッジガイド**
セットした用紙が斜めに挿入されないように、用紙の側面にあてて、給紙をガイドするもの。

## オ

**オートシートフィーダ**
セットされた用紙を自動的に、連続して給紙する装置。

**オートフォトファイン !5**
エプソン独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能。

**オブジェクト**
色補正を行う際に対象となるもの。

## カ

**解像度（resolution）**
画面の細やかさを表す指標で、一般に dpi ［25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）］の単位で表す。解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、コンピュータで処理しなければならないデータの容量も多くなり、印刷に時間がかかる。

**画素（pixel）**
画像が細かい点で構成されているとみなしたとき、それぞれの点のことを画素という。コンピュータでは、画素をデータに置き換えて処理する。1 画素を何ビットで表現するかにより、画像の色数や階調数が決まる。

**カラーマッチング**
原画、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

## キ

**キャッピング**
プリントヘッドの乾燥を防ぐために、本機が自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。

**ギャップ調整**
プリントヘッドのズレを調整する機能。双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合は、プリントヘッドのギャップがずれている可能性がある。その場合に調整が必要になる。

**キャリッジ**
インクカートリッジをセットしている部分。

**給紙補助シート**
オートシートフィーダにセットした用紙の最後の 1 枚を正常に給紙するためのシート。このシートが付属された専用紙を使用する場合、このシートを先にセットしてから専用紙をセットする。専用紙によっては普通紙で代用する場合もある。

**共有プリンタ**
ネットワーク環境下において、複数のコンピュータから使用可能なように設定されたプリンタ。

## ク

**クライアント**
ネットワーク環境下において、サーバから各種サービスを受ける側となるコンピュータ。

**クリーニングシート**
一部の専用紙に付属のクリーニング用のシート。本機では紙送りの機構上使用できない。

**クリック**
マウスのボタンを " カチッ " と 1 回押すこと。

## コ

**コントラスト**
画像のもっとも明るい部分と暗い部分の差。差があるほどコントラストの値は大きくなる。

## サ

**サーバ**
ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。

## シ

**システム条件**
プリンタドライバを使用するために最小限必要なコンピュータの環境条件。

**初期化**
プリンタを印刷可能状態に戻すこと。

**初期充てん**
プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

**初期設定値**
電源ボタンをオンにしたときに選択される設定。

## ス

**スーパーファイン**
印刷品質の項目の 1 つで、720dpi ※の解像度で印刷する。
※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

**スプール**
プリンタ出力などで、印刷データを一時的にディスクに保存してからプリンタに送信する出力の手法。

**スプールマネージャ**
印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。

**スムージング**
プリンタドライバの設定項目で、印刷データ内のテキストデータや線画の輪郭を、滑らかに印刷する機能。

## セ

**セレクタ**
Macintosh で、使用するプリンタを選択するときになどに使用するメニュー。

**専用紙**
弊社のプリンタを使用して最適な印刷結果が得られるように作られた用紙。

## ソ

**双方向印刷**
プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷することにより、印刷の高速化を実現するための機能。

**双方向通信**
コンピュータと本機とで、データを双方でやり取りする機能。この双方向通信機能を使用して、プリンタの状態などをコンピュータの画面上に表示する。

## タ

**退色**
一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）する。エプソン製専用紙も同様だが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができる。

**ダウンロード**
インターネットのサーバ上に保存されている､ファイル(プリンタドライバなど)を自分のコンピュータにコピーすること。

**タスクバー**
Windows の［スタート］ボタンがあるバーのこと。アプリケーションを起動したときに、ここに登録 / 表示される。

**タブ**
プリンタドライバの画面などで、[基本設定]［用紙設定]［レイアウト]［ユーティリティ］などの表示を切り替えるための見出し。クリックすると各画面が表示される。

**ダブルクリック**
マウスのボタンを " カチッカチッ " と 2 回続けて押すこと。

## ツ

**坪量**
用紙の厚さを表す単位（1 平方メートル / グラム)。

## テ

**ディレクトリ**
ファイルを管理するための住所のようなもの。ディレクトリは、階層化構造となっている。

**デバイス**
コンピュータ（CPU）に接続する機器のこと。デバイスを使用するためには、デバイスドライバというソフトウェアが必要となる。

## ト

**ドライブ**
フロッピーディスクや CD-ROM、ハードディスクなどを駆動する装置。フロッピーディスクドライブ、CD-ROM ドライブなどと呼ぶ。

**ドラッグ（drag）**
マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

**ドラフト**
プリンタドライバの印刷品質の項目で、インク消費量をセーブしながら高速に印刷する。試し印刷に向いている。

## ニ

**任意倍率**
プリンタドライバの項目で、印刷データをどのくらいの割合で拡大 / 縮小するか入力する。

## ノ

**ノズルチェック**
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認するために、本機の内部に保存されているパターンを印刷する機能。

## ハ

**バージョンアップ**
プリンタドライバやアプリケーションソフトなどに新機能などを盛り込んで、更新すること。最新のプリンタドライバなどは、インターネットで情報を公開している。

**ハイライト**
画像のもっとも明るい部分。

**バックグランドプリント**
Macintosh で印刷しながらほかの作業が行えるようにする印刷処理のことです。バックグラウンドプリントの設定を有効にすると、印刷中に文書作成や画像編集など別の作業ができるようになります。また、EPSON Monitor IVが有効になります。

**バッファ**
処理するためのデータを一時的に蓄えるためのメモリ。

**パラレルインターフェイス**
コンピュータからプリンタへデータを転送する際に、データを 8 ビットずつ転送する方式のインターフェイス。

**バリ**
用紙の切断面におこる毛羽立ち。

## ヒ

### ピクセル（pixel）
印刷する際に、ユーザーが制御できる画像の最小単位。

### 表示解像度
画像をコンピュータのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット）。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

## フ

### ファイン
プリンタドライバの印刷品質の設定項目で、360dpi ※の解像度で印刷する。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な設定。
※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

### フィットページ
プリンタドライバの項目で、出力用紙のサイズに合わせて、自動的に印刷データを拡大 / 縮小する機能。

### フォト
プリンタドライバの印刷品質の項目で、スーパーファイン専用紙などで 720dpi ※（マイクロウィーブ / スーパーをチェックの際、1440dpi）の解像度で印刷する。
※ dpi：25.4mm あたりのドット数（Dot Per Inch）

### フォトレタッチ
画像処理ソフトウェアで画像データを読み込み、明るさやコントラストの調整など画像の加工を行うこと。

### フォルダ
ファイルを分類 / 整理するための保管場所。

### フォント
コンピュータで使われている文字（書体）。

### ブックレット
両面印刷（手動）の印刷方法の 1 つで、印刷済みのページを 2 つに折り、重ね合わせると冊子ができ上がる。

### プラグアンドプレイ
コンピュータにハードウェア（本機など）を装着するだけで、自動的に動作環境が設定され、すぐに使用できる状態になる機能。

### フラップ
封筒などで封を閉じる折り返しの部分。

### プリセットメニュー
あらかじめ用意されている印刷目的別の設定メニュー。

### プリンタ ID
各プリンタが個々で持っているプリンタ情報、識別番号。

### プリンタドライバ
アプリケーションソフトのデータを、プリンタで印刷するためのデータに変換するソフトウェア。

### プリントキュー
印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア。

### プリントサーバ
ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。

**プリントヘッド**
用紙にインクを吹き付ける部分。

**プレビュー**
印刷する前に印刷全体のイメージを表示すること。

**プログレスメータ**
印刷の進行状態やインク残量などを表示する画面。

**プロパティ**
画面上に表示されるフォルダなどの属性。Windows でファイルアイコンやドライブアイコンなどを右クリックしたときに表示されるものをプロパティメニューと呼ぶ。

**プロファイル**
色補正データが記録されているファイル。

## へ

**ヘッドクリーニング**
プリントヘッドのノズルの目詰まりを取り除く機能。目詰まりしたまま印刷を実行すると印刷結果に白いスジが入ったり、データと明らかに異なる色で印刷されるなどの現象が発生する。

**変色**
一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）する。エプソン製専用紙も同様だが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができる。

## ホ

**ポート**
プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタやソケット。

**ポイント**
マウスカーソルをアイコンなどに移動して、クリックする前の状態のこと。

**ポスター印刷**
プリンタドライバの機能の 1 つ。1 ページのデータを 4/9/16 ページ分に拡大し、分割して印刷する機能。印刷結果をつなぎ合わせると大きなサイズの印刷結果を作ることができる。

**ポップアップメニュー**
▼マークのある枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。

## マ

**マージン**
印刷された用紙の上下左右の余白のこと。

**マイクロウィーブ**
行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する機能。

**マイコンピュータ**
Windows 95 以降で画面上に表示されるアイコン。ダブルクリックして開くとコンピュータ上に存在するドライブやコンピュータの各種機能を設定するための［コントロール パネル］［プリンタ］などのフォルダを表示する。

**マルチサイズドット**

ヘッドから吐出するインクの量を大中小と 3 タイプに吹き分けることによって、印刷ムラのない美しい出力を可能にしたエプソン独自の機能。

## ミ

**右クリック**

マウスの右ボタンを " カチッ " と 1 回押すこと。

## メ

**メモリ（memory）**

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域といえる。画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

## モ

**モード設定**

プリンタドライバの項目で、印刷モードを選択することができる。用紙に合わせて最適な設定になるように自動的に印刷する［推奨設定］、自分で選択した設定で印刷する［詳細設定］、自動的に高画質化して印刷する［オートフォトファイン!5］がある。

## ユ

**ユーザー定義サイズ**

プリンタドライバの設定項目で、定形外の用紙サイズ（用紙サイズのリストにない用紙）を登録して印刷できます。

## ラ

**ラジオボタン**

2 つまたはそれ以上の選択肢の中から 1 つだけを選択するための画面上のボタン。

## リ

**リストボックス**

プリンタドライバなどの設定項目などで［▼］をクリックすると、選択候補が一覧となって表示される窓のこと。

## ロ

**ローカルプリンタ**

コンピュータにインターフェイスケーブルで直接接続されたプリンタのこと。

**ロジカルシーキング**

双方向最短距離印字機能。次の行の印字位置への移動が最短距離になるように判断して改行する機能。

## ワ

**割り付け印刷**

プリンタドライバの機能の 1 つ。1 枚の用紙に 2 ページまたは 4 ページのデータを割り付けて印刷する。

# 改訂履歴

| Revision | 改訂ページ | 改訂内容 | 備考 |
|---|---|---|---|
| NPD0498_00 | 全て | 新規制定 | |
| NPD0498_01 | | 「エラーメッセージ」「基本仕様」「通信販売のご案内」記載変更・誤記訂正 | |